



# Web Fairy Paradise

第155号

今月のフェアリー詰将棋

- ・ 第131回 WFP 作品展(再掲)
- ・ 第132回 WFP 作品展
- ・ 推理将棋第139回出題

結果発表

- ・ 第130回 WFP 作品展
- ・ 推理将棋第137回出題
- ・ 第11回神無太郎の氾濫 解答編
- ・ Fairy of the Forest #66
- ・ カピタン展示室 No.33

読み物

- ・ FairyTopIX2020 お気に入り投票結果

(改訂:2021/6/2)



2021/5

## はじめに

---



### バラ公園

新型コロナウイルスの第4波が押し寄せ、私の住む愛媛県もまんえん防止等重点措置の対象県となり、新居浜市の小学校の体育館や市民体育館などの施設が使えなくなり、バドミントンの練習も一切出来なくなってしまいました。血液検査の結果で糖尿の値がやや悪い方に向かっているのに、それが出来ず。先日の検査では値がもっと悪くなってしまいました。コロナのせいばかりではないですけど。

家に籠ってばかりではいけないので、先週の日曜日に今治沖の大島のばら園がほぼ満開ということでちょこっと出かけてきました。外出自粛というご時勢ですので、途中寄り道なしで車から降りずにバラ園を散策。そのまま家まで直行という工程でした。まあ、気晴らしにはなりましたしきれいな花やバラの香りに心癒されました。特にきれいだったのが↓



品種を見ておけばよかったな。

たくぼん

### 作品

フェアリー作品、PG、推理将棋はそれぞれの投稿先へ投稿下さい。

### 読み物

フェアリー詰将棋に関するものに限らず日常のことも研究物でも4コマ漫画からパロディ、イラスト、マイベスト10、自己紹介、何でもOKです。

### 感想

第155号の感想、今後の要望、ご意見等なんでも結構です。是非メールにて私まで

皆様の反応が私の意欲に成りますので是非ご協力をお願いします。

読み物、感想の投稿はこちらまで

たくぼん：[takuji@dokidoki.ne.jp](mailto:takuji@dokidoki.ne.jp)

---

### 協力いただいている方々のHPアドレス

\*ご協力感謝します

#### 妖精都市

<http://cavesfairy.gl.xrea.com/pub/>

#### 詰将棋メモ

<http://toybox.tea-nifty.com/>

#### 詰将棋おもちゃ箱

<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/>

#### Onsite Fairy Mate

<http://k7ro.sakura.ne.jp/>

#### K.Komine's Home Page

<http://19900504.web.fc2.com/index.html>

#### フェアリー時々詰将棋

<http://fairypara.blog.fc2.com/>

#### 占魚亭残日録

<https://sengyotei.hatenablog.com>

# 第131回WFP作品展(再掲)及び 第132回WFP作品展 担当：神無七郎

## 駒の価値



「順列七種合」など、条件作で「順列」という言葉が使われることがあります。これは条件を満たす駒の種類が「飛角金銀桂香歩」またはその逆順に登場する場合に使われます。

将棋の入門書では駒の価値の目安として駒に点数を振っているものがありますが、点数の大きい順に並べると「飛角金銀桂香歩」となり、これが詰将棋でも「順列」として使われています。でも筆者は昔からこれに違和感を持っていました。それは桂と香の順番です。

空白の盤で各駒がいくつ利きを持っているか考えてみます。置き場所によって利くマスの数は違うので、最大と最小の両方を記しましょう。

	飛	角	金	銀	桂	香	歩
最大	16	16	6	5	2	8	1
最小	16	8	2	1	0	0	0

表 1. 空白盤上の利きの数

これを見ると香が桂より下位なのが不思議に思えないでしょうか。でも、桂の方が香より価値があると言っているのは人間だけではありません。機械学習を取り入れたソフトもそう言っています。例として Bonanza の駒割りを見ましょう。

歩	香車	と	桂馬	成香	成桂	成銀
106	272	279	304	323	363	415
銀	金	角	馬	飛	竜	
428	527	617	698	700	854	

図 2 : 駒の交換値

(保木邦仁『局面評価の学習を目指した探索結果の最適制御』、2006年、p.8より)

Bonanza も香を桂より低く評価しています。香の評価が低い原因は利きの数だけではな

いようなので、仮説を立てましょう。「香の評価が低いのは一方向にしか進めないからである」。

さて、この仮説が正しいかどうか。今度は利きの向きに着目して表を作ってみます。

	飛	角	金	銀	桂	香	歩
最大	4	4	6	5	2	1	1
最小	2	1	2	1	0	0	0

表 2. 空白盤上の利きの方向

これなら香の評価が桂より低いのも納得です。玉を詰める時に生飛や生角より金の方が役に立つのも、利きの向きの数が多いからだと考えれば理解しやすいでしょう。

でも、香の評価が低いのは本当に進む方向が一つしかないからでしょうか？

もう一つ仮説を立ててみましょう。「香の評価が低いのは進行方向が前だからである」。

将棋には前に進む駒がたくさんあります。特に歩が使える場合、香は歩で簡単に止められてしまいます。「田楽刺し」は気持ち良いですが、易々とは実現させて貰えませんよね。

この仮説を検証するために、進む方向を増やさず、方向だけを変えることを考えます。ここでは香の進行方向を斜めにします。斜めと言っても、左右どちらにも進めると利きの方向が増えてしまうので、「右斜め前に進む香」と「左斜め前に進む香」に分けることにします。

右斜香 (右) : 右斜め前に進む香。盤の右端では通常の香と同じ動き。成ると金の性能。

左斜香 (左) : 左斜め前に進む香。盤の左端では通常の香と同じ動き。成ると金の性能。

(初期配置)

持駒 なし

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	王	王	王	王	王	王	王	王	王	王
二	飛								角	
三	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
四										
五										
六										
七	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
八		角							飛	
九	右	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	左	

持駒 なし

初期位置の逆側の盤の端では通常の香と同じ動きとしたのは、行き所のない駒になるのを避けるためです。他の定義も可能ですが、ここでは利きの方向数「1」がなるべく保たれる設定にしました。

さて、香を「右斜香」と「左斜香」に差し替えて、上図の初形から将棋を指すとしたら、駒割りはどうなるでしょう？昔ならこのような仮説を検証する方法はありませんでした。でも今は違います。「強化学習」の手法で、ソフト同士を戦わせて質の高い棋譜を大量に生成することができます。そうすれば香の価値が桂より低いのが、進行方向のせいかどうかははっきりするでしょう。もし **Bonanza** と比較したければ、その棋譜を使って **Bonanza** 流の「教師付き学習」をさせれば、**Bonanza** 風の駒割りを得ることができるでしょう。できればその検証も自分で行いたいのですが、筆者には技術も時間も足りません。これを読んで興味を持った方が代わりに検証をしてくださることを期待します。

さて、今回の **WFP** 作品展は第 131 回出題の再掲載分と、第 132 回の新規出題分です。

第 132 回は例年通り解答募集期間が通常より一ヶ月長くなります。難問・奇問もありません（この作品展にしては）ので、常連解答者の方はぜひ全題正解を狙ってください。

#### 〔第 131 回作品展各題への補足説明〕（再掲）

第 131 回の出題は全 11 題（複数解作品を含むため実質 13 題）。今回登場する作者は占魚亭氏、神無太郎氏、上田吉一氏、真 T 氏、青木裕一氏、変寝夢氏の 6 名です。今回は短編が多いですが、個別にはかなりの難問もあります。ヒントを少し多めに付けているので、困ったときは参考にしてください。

**131-1** 及び **131-2** は占魚亭氏の作品。**131-1** は味方の駒から利きを得る **Friend**（響）を使った作品。この駒を上手く使って攻方駒の力を結集しましょう。**131-2** はお得意の **Imitator** に中立 **NightRider** を絡めた作品。難しいのでヒントを出しましょう。ヒント「自玉付近の駒を増やす」。

**131-3**～**131-5** は神無太郎氏の点鏡作品。**131-3** は過去問（**WFP128-3** 等）が参考になるかもしれませんが、残り 2 つはそうはいきません。これもヒントを付けておきます。ヒント「**131-4** と **131-5** では攻方玉は不動」。

**131-6** は中立 **Siren** を使った上田吉一氏の作品。**Siren**（汝）は **WFP129-10**（変寝夢氏作）で登場したばかりですが、本局ではそれが中立駒になっています。解が 3 つあるので、なるべくすべて求めてください。3 つの解の内、1 つだけ歩の入手法が異質です。

**131-7** 及び **131-8** は真 T 氏の **All-in-Shogi** 作品。易しい作品ですが、前者は最善詰なので紛れに嵌らないようご注意ください。後者は協力詰ですが、もちろん 1 手詰ではありません。

**131-9** は前回に引き続き青木裕一氏の **Koko** ルールの作品。配置と手数から予想できるかもしれませんが、趣向手順が出てきます。

**131-10** 及び **131-11** は変寝夢氏の「駒全マネ禁」です。このルールは同氏の **WFP121-12** が参考になると思いますが、今回は安南と点鏡という性能変化ルールと組み合わせられていて、少し手ごわそうですね。**131-11** は受方持駒制限があるので、攻方玉をどの駒に変身させるかヤマを張るのが正解への近道でしょう。

#### 〔第 132 回作品展各題への補足説明〕

第 132 回の出題は全 11 題（複数解作品を含むため実質 13 題）。今回登場する作者は占魚亭氏、神無太郎氏、上田吉一氏、真 T 氏、変寝夢氏の 5 名です。極端な難問はないはずですし、解答募集期間も通常より一ヶ月長いので、余裕のある方はぜひ全題正解を狙ってください。もちろん、解けた分だけの解答も歓迎します。

**132-1** は占魚亭氏の **Imitator**& 中立駒作品。「**Imitator** は盤端に」の格言を頭に入れて解いてください。

**132-2** と **132-3** は神無太郎氏の中立フェアリー駒を使った二玉詰。二玉詰の定番の手筋を狙ってください。元々は「第 54 回神無一族の氾濫」への投稿作でしたが、こちらに回して貰いました。「氾濫 54」のお題は「将棋の格言」なので、この 2 作も格言と関連付けられています。**132-2** は「大駒は離して打て」、**132-3** は「桂は控えて打て」。**Grasshopper** を大駒に、駒を桂に見立てるのが妥当かどうか微妙ですが、ヒントにはなると思います。

**132-4** と **132-5** は上田吉一氏の作品。両題とも比較的易しいと思います。**132-4** は簡素形で驚きの長手数。受方持駒制限があるので、初形に示された駒のみで解いてください。**132-5** は 2 解あるので、なるべく両方を答えてください。

132-6～132-8 は真T氏の作品。132-6 と 132-7 は All-in-Shogi ですが、132-7 の方は協力詰ではありません。受方は詰まないように抵抗する手を選んでください。132-8 は単玉の協力自玉スタイルメイト。攻方玉がありませんが、攻方を合法手のない状態にするという目標は変わりません。桂香歩以外は駒の消えないPWCルールでどうやってスタイルメイトを達成するのでしょうか？

132-9～132-11 は変寝夢氏の作品。132-9 は味方の駒から利きを貰う Friend (響) を使った作品。初形で響は馬の性能ですが、もちろん 2 手詰ではありません。132-10 と 132-11 は中立駒を使ったリパブリカン。中立駒は詰めにくい駒ですし、受方持駒制限もあるので、「手筋」を使う必要がありますね。なお、132-11 は 2 解あるので、なるべく両方を答えてください。

**解答要項**

第 131 回分解答締切:2021 年 6 月 15 日(火)  
 第 132 回分解答締切:2021 年 8 月 15 日(日)  
 宛先: [k7ro.ts@gmail.com](mailto:k7ro.ts@gmail.com) (メールの件名に「解答」の語句を入れてください。)  
 解答メールが届かない場合は掲示板 (<http://k7ro.sakura.ne.jp/wait.html>) やブログ (<http://k7ro.sblo.jp/>) でお知らせください。

**作品投稿について**

作品投稿は随時受け付けます。原則として毎月 15 日の投稿まで当月号に掲載しますが、投稿作が一回の出題数(12 題)を越えた場合、出題時期を調整させていただきます。宛先は解答と同じ [k7ro.ts@gmail.com](mailto:k7ro.ts@gmail.com) へ。メールの件名に「作品投稿」の語句を入れてください。添付ファイルも可。機械検討済みなら出力結果のファイル添付を推奨します。

**WFP 作品展：今後の予定**

7 月は「氾濫」結果稿の作成と重なるため、6 月号の新規出題と 7 月の結果稿はお休みさせていただきます。今後の予定は以下のようになっていますので、あらかじめご承知ください。

	6 月	7 月	8 月
第131回	結果		
第 132 回	再掲	再掲	結果
第 133 回		出題	再掲
第 134 回			出題

**ルール説明**

※WFP のページにまとめ資料 (<http://www.dokidoki.ne.jp/home2/takuji/wfprule128.pdf>) があるので、それも参考にしてください。

**【協力詰】**

先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。

**【Friend】(響)**

フェアリーチェスの Friend。

本来は利きを持たないが、味方の駒の利きに入ると、その駒の利きを持つ。

(補足)

- ・複数の味方駒から利かされると、それらを合成した利きになる。
- ・味方の Friend から利きを写すこともできる。利きの転写は再帰的で、利きが増えた結果、更に多くの Friend を巻き込み、相互に利きを増幅させることも可能。

**【協力自玉詰】**

先後協力して最短手数で攻方の玉を詰める。

**【Imitator】(■またはI)**

着手をしたとき、その着手と同じベクトルだけ動く駒。この Imitator が駒を飛び越えたり、駒のある地点に着手したり、盤の外に出たりするような着手は禁止。これは王手の判定にも適用される。

(補足)

- ・駒を打ったときは動かない。
- ・Imitator は元の駒と同時に動く

→参照：WFP75 号「Imitator の紹介」

**【中立駒】(「♁」あるいは「n 駒」)**

どちらの手番でも動かせる駒。

(補足)

横向きの字か横に n を付加して表記。取り方や動かし方は以下の細則に従う

- 1) 中立駒の動きは現手番の駒としての動きとなる (利きが非対称な駒の場合に要注意)
- 2) 中立駒は現手番の駒として成れる場合のみ、成ることができる
- 3) 中立駒はどちらの手番でも取ることができ、持駒になる。この時、所属は取った側の持駒だが中立性は失わず、再び盤に戻ったときには中立駒として振舞う。
- 4) 中立駒は現手番側の駒を取れない。相手側の駒や、中立駒は取れる。
- 5) 中立歩による打歩詰は禁止。二歩禁も適用される。手番を問わず、中立駒の歩や通常の歩がある筋に、更に中立駒の歩を打つことはで

きない。

6) 中立駒は行き所ない駒にならない。

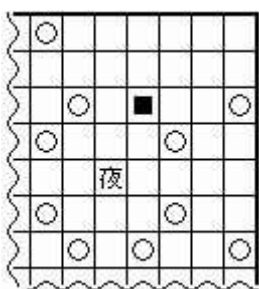
7) 中立駒でも 自玉への王手は反則。自玉への王手となっているかどうかの判定は、現手番が終了し、相手側が着手する前に行う。

→参照：WFP61号「中立駒の紹介」

### 【NightRider】(夜)

フェアリーチェスの NightRider。

ナイトの利きの方向に連続飛びができる。



(○がナイトライダーの利き。■に駒があるとそこから先には利かない。)

### 【スタイルメイト】

王手は掛かっているが合法手のない状態にする。

### 【協力自玉スタイルメイト】

先後協力して最短手数で攻方をスタイルメイトにする。

### 【点鏡】

55 に関して点対称な位置にある 2 つの駒は、敵味方関係なく互いにその性能が入れ替わる。

(補足)

・行き所のない駒の禁則は適用されない

→初出：第 108 回 WFP 作品展 (WFP127 号)

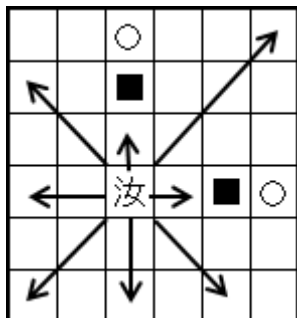
### 【打歩】

打歩詰以外の詰手を失敗とする。(単純打歩)

### 【Siren】(汝)

フェアリーチェスの Siren (汝)。

駒を取らないときは Queen の動き。駒を取るときは Locust の動き (Queen の利きの方向にある敵駒を跳び越えその 1 つ先の空きマスに着地し、跳び越えた敵駒を取る)。



(矢印が駒を取らない時の動き。○が駒を取る時の移動先。

■は敵駒。これを取って○に行く。

■が味方の駒だったり、○の地点が埋まっていた

りするとそこには行けない。)

→初出：第 102 回 WFP 作品展 (WFP119 号)

### 【n 解】

解が複数あり、指定された n 個の解を求める出題形式。

### 【All-in-Shogi】

双方とも自分の駒だけでなく相手の駒を動かすこともできる。ただし、双方とも 1 手前の局面に戻す着手は禁手とする。

(補足)

- 1) 相手玉を動かす王手や、相手の持駒を打つ手も可。
- 2) 相手に相手の駒を取らせることはできない。
- 3) 相手の駒に自分の駒を取らせたとき、その駒は相手の持駒となる。
- 4) 自玉を取らせる手は反則

→参照：WFP122号「All-In-Shogi の紹介」

### 【最善詰】

攻方は受方なるべく早く詰むよう王手を掛け、受方はなるべく詰まないよう応じる。

(補足)

- ・いわゆる普通の詰将棋から枝葉 (無駄合概念や、駒が余るかどうかで手順に優劣を付ける規則) を取り除き、攻方最短を義務化したもの。攻方最短・受方最長のみが正解で、長手数の余詰は不問。

### 【Koko】

着手は、そのまわりの 8 マスに何らかの駒が存在するような地点のみ有効。

(補足)

- ・王手にもこの条件は適用される。玉を取っても周りに駒がない場合、王手とみなされない。

→参照：WFP42号「Koko について」

### 【駒全マネ禁】

直前の指し手の駒種と同じ駒での着手を禁止する。

(補足)

- 1) 直前の指し手と同じ種類の駒を動かす手でしか詰みを回避するしかない場合や、玉を取る手にもこれを適用する。
- 2) 成駒と生駒は別種の駒として区別する。また、直前の手が「成」だった場合、成る前の駒種で判定する。

→参照：WFP132号「駒全マネ禁詰の紹介」

### 【安南】

味方の駒が縦に並ぶと、上の駒の利きは下の駒の利きになる。

【二玉詰】または【多玉詰】

複数の玉を使用する。

どの玉に対しても王手放置は禁手。

王手を外せなければ詰み。

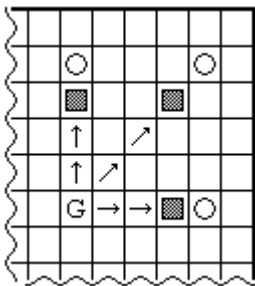
→初出：第41回WFP作品展（WFP45号）

（補足）

- ・玉が3枚以上の場合、「多玉詰」と表すこともあるし、「二玉詰」と表すこともある。

【Grasshopper】（G）

フェアリーチェスの駒。クィーンの線上で、ある駒を1つ飛び越したその直後の地点に着地する。そこに敵の駒があれば取れる。



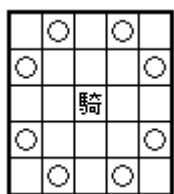
（○がGの利き）

（補足）

- ・飛び越える駒は敵味方どちらでもよい。
- ・パオと違って飛び越さないと動けない。動ける場所も飛び越えた駒の隣だけ。
- ・成ることはできない。
- ・2つ以上の駒は飛び越せない。

【Knight】（騎）

チェスの Knight。八方桂。



（○が騎の利き）

【詰将棋】

攻方は受方がどのように応じても詰むように攻め、受方はなるべく詰まないように応じる。（いわゆる普通の詰将棋）

（補足）

- ・本作品展では普通の詰将棋は「詰将棋」と表記して出題する。複合ルールの場合は組み合わせるルール名の後に「詰」を付けて表す。
- ・攻方最短を要求するときは「最善詰」とする。

【PWC】

取られた駒は取った駒が元あった場所に復元する。（駒位置の交換となる）

（補足）

戻り方等は以下の細則に従う

- 1)駒の成・生の状態は維持されたまま位置交換される。
- 2)位置交換の結果、相手駒が二歩になったり、行きどころのない駒になる場合は、通常の駒取りと同じで、盤上に戻らず、自分の持駒になる。
- 3)駒取り時、駒が戻るまでを一手と見なす。
- 4)取られた玉は復元しないものとする。

【リパブリカン】

最終手を指すと同時に任意の空きマスから一つ選んで玉を置き、詰んでいる局面を作る。

（補足）

- 1)双玉等において詰める対象でない玉は通常の玉と同じく、最初から最後まで盤上に存在する
  - 2)詰める対象の玉は「盤上にあるが見えない」わけではなく、詰むときに盤に出現する。従って玉がどこかにいる前提での着手の合法・非合法の判定は行わない。ただし、最終手では玉を置いた後の配置で合法局面かどうかの判定を行う。
  - 3)単玉の場合最終手を除き王手義務はない。自玉系のルールのように、詰める対象の玉と王手義務の対象となる玉が異なる場合は、王手を掛けるべき玉に対する王手義務がある。
- 参照：WFP92号「リパブリカン詰の紹介」



<第 131 回>解答締切:2021 年 6 月 15 日(火)

■ 131-1 占魚亭氏作

協力詰 7 手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
										四
									響	五
					王					六
						又				七
										八
	金									九
	響					馬				

持駒 響

※響:Friend

■ 131-2 占魚亭氏作

協力自玉詰 6 手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 n夜

※n夜:中立NightRider

■:Imitator

■ 131-3 神無太郎氏作

点鏡協力自玉スタイルメイト 6 手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 桂

■ 131-4 神無太郎氏作

点鏡協力自玉スタイルメイト 8 手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 飛

■ 131-5 神無太郎氏作

点鏡協力自玉スタイルメイト 12 手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 桂

■ 131-6 上田吉一氏作

打歩協力詰 5 手 (3解)

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 なし

※汝:中立Siren



■ 131-7 真T氏作

All-in-Shogi最善詰 3手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
								王	二
									三
							香	歩	四
									五
								香	六
									七
									八
									九

持駒 なし

■ 131-10 変寝夢氏作

安南駒全マネ禁協力自玉詰 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
	王								二
									三
									四
									五
									六
									七
								王	八
									九

持駒 角金

■ 131-8 真T氏作

All-in-Shogi協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
							角	歩	八
								王	九

持駒 金

■ 131-11 変寝夢氏作

点鏡駒全マネ禁協力自玉詰 8手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
垂									一
								王	二
角							と		三
	と								四
									五
									六
									七
王			歩						八
									九

攻方持駒 角  
受方持駒 なし

■ 131-9 青木裕一氏作

Koko協力詰 27手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 歩



<第 132 回>解答締切:2021 年 8 月 15 日(日)

■ 132-1 占魚亭氏作

協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
					王	飛			四
			飛						五
			■						六
									七
									八
									九

攻方持駒 なし  
受方持駒 なし  
※65飛と34角は中立駒  
■:Imitator

■ 132-2 神無太郎氏作

二玉協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
								王	二
							王		三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 nG3  
受方持駒 残り全部+nG  
※nG:中立Grasshopper

■ 132-3 神無太郎氏作

二玉協力詰 15手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
						王			八
						王			九

持駒 歩n騎  
※n騎:中立Knight

■ 132-4 上田吉一氏作

協力自玉詰 92手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							馬	王	一
						飛			二
						と	桂	王	三
									四
						角			五
							桂	桂	六
									七
									八
									九

攻方持駒 なし  
受方持駒 なし

■ 132-5 上田吉一氏作

協力詰 5手 (2解)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
								王	三
									四
								王	五
									六
						飛			七
									八
									九

持駒 金2G  
※G:Grasshopper

■ 132-6 真T氏作

All-in-Shogi協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							桂	王	一
						飛			二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 香

■ 132-7 真T氏作

All-in-Shogi詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
							歩	歩	四
	飛	角						王	五
									六
								銀	七
									八
									九

持駒 なし

■ 132-8 真T氏作

PWC協力自玉スタイルメイト 34手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
					王				三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 角金2銀4桂歩5

■ 132-9 変寝夢氏作

協力自玉詰 4手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						王	歩		一
銀									二
	轟								三
									四
									五
									六
									七
									八
						王			九

持駒 飛2

※響:Friend

■ 132-10 変寝夢氏作

リパブリカン協力自玉詰 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
飛									五
	將						王		六
									七
							歩		八
									九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

※94飛は中立駒

■ 132-11 変寝夢氏作

リパブリカン協力自玉詰 6手 (2解)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								王	一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 香

受方持駒 桂

※39角は中立駒

以上



**第130回WFP作品展結果** 担当：神無七郎

第130回WFP作品展の結果を報告します。  
 今回の出題は全11題（ツインを含むため実質12題）。解答者数6名。全題正解者1名。解答の内訳は以下の通りです。

〔第130回WFP作品展成績〕（敬称略）

○:正解 -:無解

解答者名	1a	1b	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
たくぼん	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
真T	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	○	10
はなさかしろう	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	○	10
占魚亭	○	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	10
変寝夢	○	○	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	6
一乗谷酔象	○	○	-	-	-	-	○	○	○	-	○	-	6

今回は解答者数が少なかったのですが、正答率は高く、正解者ゼロの作品もありませんでした。全題正解のたくぼん氏はいつもながらお見事です。特に130-2には正解者が出ないのではないかと危惧していたので、これに二通の正解が寄せられたことは、感嘆あるのみです。

出題作には機械検討ができない作品もありましたが、それらも完全作として結果稿を迎えることができました。というわけで、筆者は割と気分良くこの結果稿を書いています。

「無事これ名馬」という言葉がありますが、詰将棋は内容の良し悪し以前に、まずは完全作であることが要求されます。機械検討が普及した現代では忘れられがちですが、元々作者の仕事の8～9割は「検討」でした。作品が完全なのは、それだけで素晴らしいことです。



■ 130-1 高坂研氏作（正解6名）

a) キルケ協力自玉詰 4手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
										四
										五
										六
		歩								七
	王									八
			王							九

持駒 なし  
 ※透明駒:攻方1枚、受方0枚

b) キルケ協力自玉詰 4手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
										四
										五
										六
		歩								七
	王									八
			王							九

持駒 なし  
 ※透明駒:攻方1枚、受方0枚

【ルール】

•協力自玉詰

先後協力して最短手数で攻方玉を詰める。

•透明駒

位置・種類が不明の駒。

着手の合法性、攻方王手義務を満たせる可能性があれば、それを満たしているものとして手順を進めることができる。

→参照：WFP83号「透明駒の紹介」

•キルケ

駒が取られると最も近い将棋での指し始め位置に戻される。戻せないときは持駒になる。（補足）

戻り方等は以下の細則に従う

- 1) 成駒は生駒になって戻る。
- 2) 戻り位置が埋まっていたり、二歩になったりする場合は戻れない。

- 3) 駒取り時、駒が戻るまでを一手と見なす。  
 4) 金銀桂香（成駒も含む）が5筋で取られ、複数の戻り先候補がある場合、戻る位置を選択できる。

【解答】

- a) - X 88 角 同 X / 22 角 同角成 まで 4 手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
		歩							七
	王	銀							八
			王						九

持駒 なし

- b) - X 89 飛 (X=99 飛) 同 X / 82 飛 同飛成 / 28 飛 まで 4 手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
		歩							七
	王							飛	八
		銀	王						九

持駒 なし

【作者のコメント】

かなり私の理想に近い原理図。

X、78 飛、X、88 飛成の紛れが 28 飛の復活によって逃れるところなど、運も味方してくれたようだ。

【解説】

盤上の駒がその位置で成駒に変身する「成らせ」。キルケではそれをたった 2 手で実現できます。この「2 手成らせ」を見えている駒で作ると、ただの手筋物で終わるところですが、本

局は透明駒を使っているので、「2 手成らせ」の意外性と高級感が増しています。

作者はこれだけでは満足せず、歩の位置のわずかな違いによって主役を入れ替え、角と飛でこの「2 手成らせ」を表現しました。

a)の主役は角。2 手目 88 角合により 97 から角か馬で王手したことになり、続く 2 手で 88 角を裏返します。

b)の主役は飛。2 手目 89 飛合で初手が 99 飛だったことが確定し、続く 2 手で 89 飛を裏返します。

両者は主役の駒が異なる以外はきっちりと同じ手順構成になっており、作者がツインの様式美を大切にしていることが分かりますね。

作者のコメントにもある通り、a)b)両図で 2 手目 78 飛とする紛れは復活する 28 飛によって防がれており、最小限の相違でのツインの成立に一役買っています。

なお、88 と 22 はキルケにおける最重要地点。角の復活位置であると同時に、相手の飛角の利きが交差する場所です。このホットスポットとその周辺には多くの手筋が出現します。本局は透明駒との組み合わせでしたが、別のルールとの組み合わせでも、この 2ヶ所とその付近は良い成果が出やすいと思います。

【短評】

占魚亭さん

歩の位置の違いで透明駒が角と飛に分かれる綺麗なツイン。

真Tさん

角には角、飛には飛というのがいいですね。

変寝夢さん

a) - X、7 8 飛から読んで余詰かなって思ったことは内緒です。

b) 9 7 歩は一石二鳥の配置。「ツインの様式美」を大切にしているのだろうか。

たくぼんさん

a) 実は先に解けたのは b の方。b が解けるとすぐにこちらも分かりました。

b) a と違い初手は 99 の生飛限定になるんですね。ちょっとした配置の違いで飛と角を見事に対比していると思います。

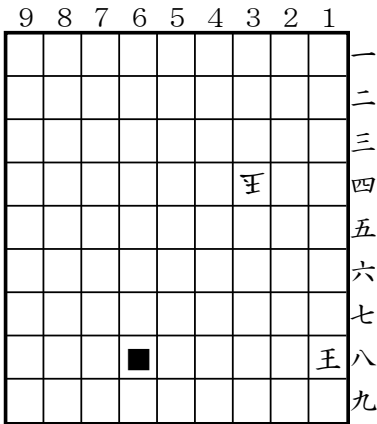
はなさかしろうさん

飛角で綺麗に。

一乗谷酔象さん

攻方角が復活できない a)と復活した飛の死角を付く b)。  
同種大駒の攻防の対比が楽しめる。

■ 130-2 神無太郎氏作 (正解 2 名)  
協力自玉スタイルメイト 6 手



持駒 n 角  
※■:Imitator  
玉以外はすべて中立駒

【ルール】

- 中立駒 (「▲」あるいは「n 駒」)  
どちらの手番でも動かせる駒。  
(補足)  
横向きの字か横に n を付加して表記。  
取り方や動かし方は以下の細則に従う
  - 1) 中立駒の動きは現手番の駒としての動きとなる (利きが非対称な駒の場合に要注意)
  - 2) 中立駒は現手番の駒として成れる場合のみ、成ることができる
  - 3) 中立駒はどちらの手番でも取ることができ、持駒になる。この時、所属は取った側の持駒だが中立性は失わず、再び盤に戻ったときには中立駒として振舞う。
  - 4) 中立駒は現手番側の駒を取れない。相手側の駒や、中立駒は取れる。
  - 5) 中立歩による打歩詰は禁止。二歩禁も適用される。手番を問わず、中立駒の歩や通常の歩がある筋に、更に中立駒の歩を打つことはできない。
  - 6) 中立駒は行き所ない駒にならない。
  - 7) 中立駒でも 自玉への王手は反則。自玉への王手となっているかどうかの判定は、現手番が終了し、相手側が着手する前に行う。
- 参照：WFP61 号「中立駒の紹介」

•Imitator (■または I)

着手をしたとき、その着手と同じベクトルだけ動く駒。この Imitator が駒を飛び越えたり、駒のある地点に着手したり、盤の外に出たりするような着手は禁止。これは王手の判定にも適用される。

(補足)

- 駒を打ったときは動かない。
- Imitator は元の駒と同時に動く

→参照：WFP75 号「Imitator の紹介」

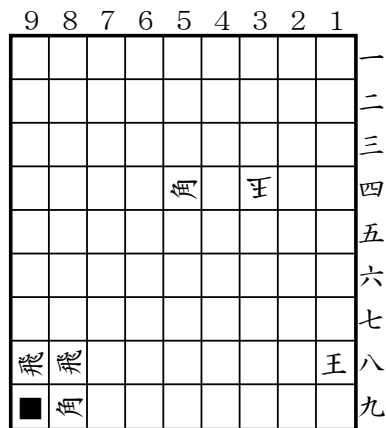
•協力自玉スタイルメイト

先後協力して最短手数で攻方をスタイルメイト (王手は掛かっているが合法手のない状態) にする。

【解答】

89n 角 67n 飛 97n 飛 [I98] 54n 角  
98n 飛 [I99] 88n 飛打 まで 6 手

(最終形)



持駒 なし

【解説】

動ける駒をなくすどころか、大駒をどんどん増やす驚異のスタイルメイト。そんなことは不可能に思えますが、尋常ではない手段がありました。Imitator を盤隅で穴熊のように囲って、一步も動けなくするのです。

初手 89n 角がこの「Imitator 穴熊」を目指した深謀遠慮の一手。以降、この角の利きの無効化・有効化を繰り返しながら Imitator を盤隅に運びます。効率的な運搬を考えると、運搬役が飛なのは妥当ですが、4 手目 54 に打つ壁駒がなぜこの位置で、なぜ角なのか。最終手で 88 に打つ壁駒はなぜ飛なのか。それはすぐには分からないでしょう。

この 2 つの限定打の狙いは最終形で 98n 飛を動けなくすることです。最終形で動けそうなの

は 98n 飛だけですが、下手に動くと 88n 飛の利きが自玉に当たります。これを避けることができるのは 93n 飛[194]だけですが、すると今度は 54n 角の利きが自玉に当たります。攻方玉に二枚の駒で睨みを利かせることにより、98n 飛を含めたすべての駒が動けないようにしています。

手順の基本は「Imitator は盤隅に」の格言に沿っているわけですが、盤隅の Imitator を穴熊に囲ってしまうのは前代未聞。しかも大駒総登場となると、ただただ驚くしかありません。

【短評】

占魚亭さん

「盤隅に」に忠実。n 角の打ち場所が考え所。

変寝夢さん（※無解）

Imitator が埋まっちゃいましたね。双方スタイルメイトの作品も出てきそうですね。

たくぼんさん

散々悩んだ挙句、■を 99 へ持って来る順を考えたが 54n 角が驚愕の一手でした。中立大駒 4 枚でのスタイルメイトとはこれは凄い。

☆作品も凄いですが、これに正解する占魚亭氏もたくぼん氏も凄いとしか言いようがありません。

■ 130-3 神無太郎氏作（正解 4 名）

協力自玉スタイルメイト 6 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								王	一
									二
	王								三
									四
									五
■									六
									七
									八
									九

持駒 n 桂

※■:Imitator

玉以外はすべて中立駒

【解答】

95n 桂 84n 桂 11 王[186] 74n 桂  
92n 桂生[194] 82n 桂 まで 6 手

(最終形)

									王	一
桂	桂									二
	王									三
■		桂								四
桂										五
										六
										七
										八
										九

持駒 なし

【解説】

Imitator 付き中立四桂詰。いえ、スタイルメイトなので「四桂止」と呼ぶべきでしょうか。

初手は 95n 桂一択。75n 桂は王手になりません。後は前局と同様、王手駒と玉を固定したまま周囲の状況を変え、王手の無効化・有効化を繰り返します。

桂は上下非対称の利きを持つので、これが中立駒になった場合、手番によって利き先が変わります。中立桂を一段目や二段目に発生させることができれば、攻方手番では動かさないの、スタイルメイトを達成しやすくなるはずですが、桂では合駒請求できないことも併せて考えると、壁駒も桂にするのが有力です。

また、双方の玉が離れているので、攻方玉の動きを止める道具も Imitator になります。攻方玉を 1 筋に、Imitator を 9 筋に持ってくる形を目指しましょう。「Imitator は盤端に」です。

ここまで解図方針が定まれば、後は試行錯誤です。中立桂の着手と攻方玉を 1 筋に動かす手の組み合わせをいろいろ試しているうちに、正解に辿り着くことができるでしょう。

最終形をご覧ください。攻方の手番なので 82n 桂・92n 桂は動けません。Imitator の働きで 74n 桂・95n 桂・11 王も止められています。

通常 of 四桂詰のような幾何学的な最終形ではありませんが、何もない初形から次々と中立桂が発生する手順には、理屈抜きの面白さがありますね。

【短評】

占魚亭さん

こちらは「盤端に」に忠実。面白かったです。

真Tさん

桂馬が次々と発生するのにびっくりしました。

**変寝夢さん** (※無解)

最終手は桂以外ダメなの？と一瞬考えた。  
普通に動かすことができるのか。

**たくぼんさん**

Imitator 版中立駒の四桂詰ですね。  
こちらは楽しく解けました。

**はなさかしろうさん**

自信はないけれど 4n 桂が出揃います。  
中立桂は独特ですね。

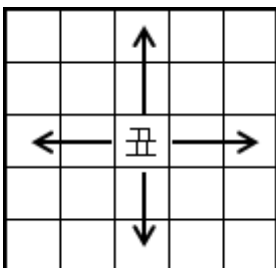
■ 130-4 占魚亭氏作 (正解 2 名) ※実質 1 名!  
協力自玉詰 6 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								丑	一
									二
									三
									四
								丑	五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛  
※■:Imitator  
丑:猛牛(大将棋)王

【ルール】

- **猛牛** (丑)  
大将棋の駒。縦横に 2 マス動けるが、飛び越えては行けない。成ると金将になり、縦横と斜め前に 1 マス動ける。



(矢印が猛牛の利き)

(補足)

- 1) 飛と異なり走る距離の制限がある、いわゆる「限定走り」。一間離れた王手なら合駒が可能。
- 2) 成ると金の利きなので、行動できるマス数は減少する。

【解答】

41 飛 13 金 35 丑[I53] 43 金  
33 丑成[I51] 41 丑[I71] まで 6 手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		■			丑				一
									二
					丑	成	丑		三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし  
※成丑を「成」で表記

【作者のコメント】

年賀詰作品展への投稿をやめた作品。  
双方の丑王が動きますが、難しくないと思います。

【解説】

猛牛(丑)の大きな特徴は成ると金になることです。成ると動けるマス数が減る駒は現代の将棋にはないので興味深いですね。打歩詰に関係しない不成物も簡単に作れそうです。

でも、本局の主題は不成ではありません。むしろ主役は金。金の壁駒を 2 枚発生させ、丑も金に成り、金に詰められる手順が作意なのです。

無論、丑王が金の利きに飛び込んだ時点では、**43 金**の利きは **Imitator** で無効化されています。受方の丑王が動いて飛を取った瞬間に **43 金**の利きは復活。受方丑王が金を支えているので、金は取れませんし、**22**への脱出も **Imitator** が妨げています。後から振り返ってみると、初手 **41 飛**は最終手の **41 丑**と呼応しており、丑の走る距離に合わせた限定打だったことが分かります。

本局はかなり難しいので、作者が年賀詰への投稿をやめたのは賢明だったと思います。ただ、丑という駒自体は面白い特徴を持っているので、**Imitator** と絡めさえしなければ、年賀詰向きの作品も作れるように思います。

【短評】

**たくぼんさん**

丑の感覚がなかなか掴めず、成ることも忘れ



て、難しかったです。

☆たくぼん氏は作者以外の唯一の正解者となりました。丑だけならそれほどでもなかったのですが、Imitator と組み合わせることで、難度が極端に上がったのだと思います。

**はなさかしろうさん (※無解)**

イミテータだけど手は狭そうなので結構考えましたが残念ながらギブアップ。

■ 130-5 真T氏作 (正解3名)

最悪詰 25手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								王	一
								香	二
								桂	三
								歩	四
									五
								飛	六
									七
									八
								龍	九

持駒 なし

※透明駒:攻方13枚、受方0枚

【ルール】

•最悪詰

攻方はなるべく相手玉が詰まないように王手し、受方はなるべく早く自玉が詰むように応じる。

(補足)

・「詰める側」と「詰みを防ぐ側」が通常とは逆になっている。このため用語も逆になっており、「紛れ」を受方に、「変化」を攻方に使う。

【解答】

- X 16 龍(X=香) - X 15 馬(X=香)
- X 14 馬(X=香) - X 13 角(X=香)
- X 23 馬(X=桂) - X 22 馬
- X 21 飛(X=金) - X 12 馬
- X 22 飛 - X 21 馬(X=金)
- X 12 飛 - X 22 角
- X(=桂) まで 25手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								王	一
								香	二
								桂	三
								歩	四
									五
								飛	六
									七
									八
									九

持駒 なし

【作者のコメント】

攻方は透明駒の着手しかできないので、駒を取りつつ王手を出来る手を狙います。受方はそれをひらすら避けて 23 桂までの詰上がりを目指します。手数が 25 手もあるので余詰が怖いですが、いくら考えても思いつかないので投稿してみます。

【解説】

最悪詰には珍しい 11 玉型の初形と、大量の透明駒が目を惹く作品。双玉であることを主張するのは難しいので、目指すは 23 桂による吊るし桂の詰上りしかなさそうです。

しかし、それを実現する道程は平坦ではありません。受方が下手な応手を選ぶと、その駒を透明駒で取られて困ります。例えば 2 手目 15 馬は同 X とされ、透明駒が香だったことにされてしまいます。しかも与えたのが角という強力な駒なので、攻方はそれを使って不詰に誘導することができます。何とか攻方に選択の余地のない手順を考えねばなりません。

その第一段階が透明駒を香にして取り去る手順。2 筋に香がないことにして 2 筋に受方の駒が動けるようにするのが目的です。このとき 1 筋に並ぶ駒に隙間が生じないようにすることが大切です。例えば 2 手目 17 龍、4 手目 15 馬とすると、5 手目同 X (=香) とされます。15 香と打ち捨てたのではなく、16 香の王手に 15 馬で移動合したことにされてしまうわけです。

1 筋で香の処理に成功したら、第二段階として 2 筋の処理を開始します。

まずは 22 や 23 に歩がいる可能性を消すため、10 手目 23 馬、12 手目 22 馬と細かく動かします。これで 21 飛としても取り返される心配はなくなりました。

でも油断は禁物です。14 手目 21 飛と 16 手目 12 馬の手順前後はできません。うっかり 14 手目に 12 馬とすると同 X で取られてしまいます。21 銀が透明駒として潜伏している可能性を消さないといけないのです。

ここまで来れば、後は最後の仕上げです。23 桂の桂吊るしで詰むよう、12 飛・21 馬・22 角の形を目指して駒の入れ替えを行います。金銀は盤上に一切置かれていないので、この入れ替えで金銀が不足する心配はありません。最後は飛角の穴熊の中、身動きの取れない玉が桂の餌食になります。

本局、透明駒が通常の駒だと全然詰みません。例えば最終 3 手で、攻方の持駒が「金桂」だとしましょう。攻方は 22 金ではなく 23 桂を選んで簡単に不詰に誘導できます。攻方の持駒が透明駒であるのを良いことに、受方が勝手に駒種を決めてしまうわけです。攻方は受方がミスをしないうり、それを傍観するしかありません。交互に指しているはずなのに、まるで受方ばかりが指しているような不思議な詰将棋です。

【短評】

変寝夢さん (※無解)

桂の雪隠詰かなとは思うのだが、わからない。先手の持駒に金 4 銀 4 桂 3 があつた事がわかれば 2 3 桂を取る駒がないことが証明されると思うのだが。

たくぼんさん

2 筋の香の可能性を消さないといけないので香を早めに使い切り、移動合いの可能性も消すための手順限定も見事。手順前後が利くと最後まで思っていました。21 銀の可能性に気付いて納得しました。見事な倉庫番型パズルでした。

はなさかしろうさん

透明駒で取られないように。

■ 130-6 上田吉一氏作 (正解 5 名)

PWC打歩協力詰 91手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
王		歩								二
									歩	三
王									桂	四
							飛			五
	歩	桂								六
	歩									七
										八
	香									九

攻方持駒 なし  
受方持駒 なし  
※駒:Knight

【ルール】

• PWC

取られた駒は取った駒が元あった場所に復元する。(駒位置の交換となる)

(補足)

戻り方等は以下の細則に従う

- 1)駒の成・生の状態は維持されたまま位置交換される。
- 2)位置交換の結果、相手駒が二歩になったり、行きどころのない駒になる場合は、通常の駒取りと同じで、盤上に戻らず、自分の持駒になる。
- 3)駒取り時、駒が戻るまでを一手と見なす。
- 4)取られた玉は復元しないものとする。

• 打歩

打歩詰以外の詰手を禁手とする。(単純打歩)

(補足)

・打歩以外の詰手を禁手とし、判定を再帰的に行う場合は「完全打歩」、打歩以外の詰手を単なる失敗と扱う場合は「単純打歩」と呼ぶ。  
本局の場合はどちらの「打歩」でも同じ。

• Knight (騎)

チェスの Knight。八方桂。

(○が騎の利き)

	○		○	
○				○
		騎		
○				○
	○		○	

【解答】

24 飛 95 玉 25 飛 35 騎 同飛/25 騎 94 玉  
 34 飛 44 騎 同飛/34 騎 95 玉 45 飛 55 騎  
 同飛/45 騎 94 玉 54 飛 64 騎 同飛/54 騎 95 玉  
 65 飛 75 騎 同飛/65 騎 94 玉 74 飛 84 騎  
 同飛/74 騎 95 玉 85 飛 94 玉 83 飛成 95 玉  
 93 龍 同騎/74 龍 65 龍 94 玉 54 龍 95 玉  
 45 龍 94 玉 34 龍 95 玉 25 龍 94 玉  
 14 龍 同歩/13 龍 24 龍 95 玉 25 龍 94 玉  
 14 龍/25 歩 74 騎 同龍/14 騎 95 玉 65 龍 94 玉  
 54 龍 95 玉 45 龍 94 玉 34 龍 95 玉  
 25 龍/34 歩 35 騎 同龍/25 騎 94 玉 34 龍/35 歩 44 騎  
 同龍/34 騎 95 玉 35 龍/44 歩 55 騎 同龍/35 騎 94 玉  
 44 龍/55 歩 54 騎 同龍/44 騎 95 玉 55 龍/54 歩 65 騎  
 同龍/55 騎 94 玉 54 龍/65 歩 74 騎 同龍/54 騎 95 玉  
 65 龍 75 騎 96 歩 同騎/75 歩 74 歩 94 玉  
 95 歩 まで 91 手

(詰上り)

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王		歩								一
										二
王		歩								三
歩			龍							四
騎	歩	桂								五
										六
										七
										八
	香									九

攻方持駒 なし  
 受方持駒 なし

【解説】

ある意味フェアリーらしからぬ本格的な構成の長編趣向作。

最初は騎との位置交換を交えて飛を玉に近づけていきます。その目的は飛を成ることですが、騎を飛の前に跳んで飛の位置を変える仕組みは、後に登場するメインの趣向の予告編にもなっています。

次に登場するのは玉から遠ざかる龍鋸。これは直接的には歩をターゲットにしていますが、もう一つの目的は左辺に跳んでしまった騎を右辺に引き戻すこと。メインの趣向部のための舞台作りです。

再び龍鋸で右辺に向かった後、61 手目からいよいよ本局のメインの趣向が始まります。

〔途中図〕 60 手目の局面

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王		歩								一
										二
							龍	騎		三
王								歩		四
	歩	桂								五
歩										六
										七
										八
	香									九

攻方持駒 なし  
 受方持駒 なし

ここから龍を使って、騎と歩を同時に呼び寄せる珍しい趣向が始まります。歩を呼び寄せるのが主目的なので、騎の補助を伴った歩の呼び出しと捉えることもできますが、これまでにないアイデアが使われていることに違いはありません。

PWCで駒を呼び寄せるとき、困ることがあります。それは位置交換の結果、呼び出しに使った駒が、呼び出した駒の裏に回ってしまうことです。そのまま位置交換を繰り返しても千日手になるだけなので、位置調整の機構が必要になります。従来よく使われてきたのは、位置交換とは異なる筋や段を使って、鋸引きや開き王手で位置調整を行うというものです。

ところが、本局は騎を使用して、歩の後ろに回ってしまった龍を前に引き戻すという手段を用いて位置の調整をしています。一步後退しても二歩前進すれば、差し引き一步前進できるというわけです。

思い出してください。最初の飛鋸で騎の「二歩前進、一步後退」が登場していました。これは4手サイクルで1筋分近づくシンプルなものでしたが、メインの趣向ではより複雑化し12手サイクルで2筋分近づく構造になっています。メインの趣向の前にミニ趣向がある作品でも、無関係の趣向を継ぎ足しただけではあまり効果はありません。序奏と主部に有機的な関連があってこそ、相乗効果が生まれるのです。

収束はPWCの手筋が2回利用されています。PWCは原則駒の増減がないルールですが、7筋では二歩禁の例外により歩の入手に成功します。ただ9筋には既に歩があるので、これを除去しないと「打歩」ができません。そこで9筋の歩と7筋の騎の位置交換による「PWC版魔女返し」を使います。「魔女返し」は攻方の駒

を合駒代わりに使うキルケ系ルールの手筋ですが、ここでは王手を防ぐためではなく、飛による玉への利きを遮る状態を維持する働きをしています。つまり「PWC版魔女返し」は攻方の駒を利用した「ピン駒交換」の手筋です。

もう一度全体の構成を振り返りましょう。

序奏は飛鋸と2回の龍鋸。主部は歩騎龍の三者が絡み合う複雑な趣向。結尾はPWC特有の2つの手筋。確かな構成と終始緩みのない手順を持つ完成度の高い作品だと思います。

【短評】

占魚亭さん

歩を運ぶ段取りをつけるため騎を運び、歩を運ぶ段階に入ったら騎を戻して歩と騎を運ぶ二段構え。

PWCらしさ全開で面白かったです。

真Tさん

最初は騎を連れての龍鋸。  
次は歩と騎を連れての龍鋸。  
同じ舞台上で成立しているのがすごい。

変寝夢さん

龍ノコ物だが、趣向というより知恵の輪のような香りがした。51手目で騎が14に呼び戻されているのが面白かった。

たくぼんさん

騎1つでこれほどの趣向手順が醸し出されるとは素晴らしいの一言です。

はなさかしろうさん

29手目 83飛成から 32手目 93同騎で手を繋ぐのがなかなか見えず、次に50手目の74騎のあたりでまたなかなか見通しが立たず…と来て、最後の難関が65手目の34龍。44-45-34と龍を動かすよりも騎が一路先に進むのですね。解き応えがあつて楽しかった。それにしても、毎度の鋸の歯がぴったり合うのは驚きです。

一乗谷酔象さん

飛鋸片道の後、龍鋸2往復。龍と歩と騎士の三位一体の移動趣向を楽しむ。

■ 130-7 上谷直希氏作『2/77』（正解5名）

詰将棋 4手（受先）

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
							王		六
						銀	桂		七
								王	八
									九

持駒 なし  
※透明駒:攻方2枚、受方0枚  
同手数駒余り変化を劣位とする  
すかし詰可

【ルール】

• 詰将棋

攻方は受方がどのように応じてても詰むように攻め、受方はなるべく詰まないように応じる。(いわゆる普通の詰将棋)  
(補足)

- 本作品展では普通の詰将棋は「詰将棋」と表記して出題する。
- 攻方最短を要求するときは「最善詰」とする。

• 受先

受方から指し始める

【解答】

21飛 - X 91飛 - X まで 4手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
銀									一
									二
									三
									四
				X					五
					X				六
						X	王		七
						銀	桂		八
								王	九

持駒 なし  
※37か46か55に馬または角が居る

〔主な変化〕

初手 21 飛のところ

- 1) 11 地点、21 地点以外への駒打ちは同 X まで。  
(透明駒の単騎あるいはバッテリーを駆使すれば上記 2 箇所以外に放たれた駒は即入手可能)
- 2) 11 歩は X まで。  
その他受けに役立たない駒も同様。
- 3) 11 角は 26 桂まで。
- 4) 11 飛は X、91 飛、同 X まで同手数駒取り。  
4 手目は 2 枚目の透明駒 (=馬)。

#### 【主な紛れ】

- a) 2 手目 - X のところ 26 桂は 11 飛 (ここで飛使い切り)、X、18 飛成で失敗。
- b) 最終手 - X のところ 26 桂は 2 手目が王手放置だったことになるため着手不可。

#### 【作者のコメント】

攻方が 2 枚透明駒を持っていると、盤面のほぼ全面で駒を取ることができると気づき、“これはいける”と感じて創作にとりかかりました。狙いを強調するために、自分にしては珍しくタイトルをつけることにしました。(9×9)-4 の 77 箇所のうち、2 手目に同 X とされないのは 2 箇所のみ。あとは変化処理を 18 桂に託しました。

初手 21 飛と 11 飛車の差別化は自玉に意味付けを任せました。2 手目が王手放置になっていないとなると、2 手目の時点で透明駒が 1 枚 2 筋にいたことになるため、最終手は 37 or 46 or 55 角 (馬) になります。ですので、いくら透明駒の着手とはいえ受方は 99 飛などとは宣言できずこれで詰みです。

盤面 4 枚で表現できたのでまあ良しでしょうか。

#### 【解説】

詰将棋の「受先」には創作上、難しい面があります。受方が残り駒全部を持っているため、余詰・不詰・非限定など、不都合が生じやすいのです。対処方法として受方持駒制限を設けるのは便利ですが、それでは持駒を自由に使えるという詰将棋の長所も消してしまいます。

作者の上谷氏はそんな課題に真っ向から挑戦し、「第 52 回神無一族の氾濫」でも受方持駒制限のない受先形式の作品を見せてくれました。ルールは違いますが、本局もその系譜に属する作品です。初手は盤上の全ての空きマス、全ての持駒に着手の可能性があります。

膨大な可能性を残しつつ、どうやって解の唯一性を保証するのか？

そのための仕掛けが、玉を雪隠に閉じ込めたこの初形。横と斜めの筋が開いていて、攻方はこの線上で王手を掛けられますが、受方玉は外に出られません。極小の半開放系密室です。

この形でもし攻方の手番なら、どこに着手しても 1 手詰です。透明駒で王手するには飛角金銀あるいは成駒で王手するしかありません。飛角以外ならそのまま詰みですし、飛角の王手でも「すかし詰可」のルール設定により詰みとなります。

1 手詰を避けるには、「受先」で与えられた手番を利用するしかありません。

有力に思えるのは「攻方玉に王手を掛ける」という手段です。もし攻方の透明駒が 1 枚だけなら、取り返されない地点から王手を掛けるだけで「不詰」に誘導することができます。

しかし、攻方には透明駒が 2 枚あります。適切な組み合わせを選べば、攻方は開き王手を使い、王手を掛けつつ受方が打った駒を除去できます。例えば初手 22 香だと、透明駒 2 枚が「91 角・82 飛」の組み合わせだったときに「同 X (飛)」とできるわけです。しかも「すかし詰可」なので、その瞬間詰みですね。

開き王手で取られない箇所を探すと、取られないのは 11 か 21 のみ。21 飛や 21 香なら攻方は自玉への王手を避けるため透明駒を 1 枚消費しなければいけないので、有力そうですね。

しかし 21 香だと 2 手目透明駒で王手されたとき、これを除去できません。21 飛ならこれを 3 手目に動かして透明駒を取ったことにすれば、攻方の透明駒を除去できます。延命成功です。

ただし、これはあくまで「延命」です。21 飛が動いたので、攻方玉を守っていた透明駒は自由になりました。4 手目これで王手をすれば、2 筋にいた攻方の透明駒が角か馬だったということになり、「すかし詰可」の設定によりこれで詰みとなります。

なお、「初手で発生させた駒で 2 手目の攻方の透明駒を除去する」というだけなら、初手 11 角でも良さそうですが、それでは 2 手目 26 桂の開き王手があります。18 歩や 18 銀でないのを不思議に思った方もいらっしゃるかもしれませんが、この変化に備えた 18 桂だったのです。また、「同手数駒余り」の規則は初手 11 飛の変化に使われています。11 飛だと攻方玉への王手を防ぐ駒が必要ないので、攻方がより局面を有利にできるわけですね。

作意自体もダイナミックですが、変化・紛れを読むと、本当に盤を隅から隅まで使っていることが分かるので、ぜひご確認ください。

作品そのものに関する説明は以上ですが、はなさかしろう氏から透明駒のすかし詰に関する疑問が呈されているので、筆者の見解を述べておきます。

一般に透明駒を使用する作品に「無駄合」の概念を適用することは危険です。**WFP58-11** (幻想咲花氏作、詰将棋 11 手) をご覧ください。

[参考] WFP58-11 幻想咲花氏作

詰将棋 11手 ※透明駒使用  
9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
			馬						二
									三
								銀	四
								王	五
			龍		桂	ス			六
			龍	銀					七
									八
									九

持駒 なし

※透明駒 攻方 1 枚、受方 0 枚

51 馬 42 角 同馬 33 銀 24 角 同王  
33 X (=銀) 35 玉 53 馬 同龍 36 銀  
まで 11 手

部分的に手順を見ると 2 手目 42 角はただ取られるだけの「無駄合」に見えます。実際は攻方の透明駒が角である可能性を消しているのです、決して無駄ではありません。また、4 手目 33 銀も銀の品切れにより攻方透明駒が銀である可能性を消すためのものです (実際は 5 手目 24 角でその狙いは外されます)。

透明駒を使用している作品で「無駄合」や「すかし詰」を無条件に適用すると混乱を招くことは必至なので、WFP 作品展では次のような運用をしたいと思います。

1. 特に記述がない場合、ルールが「詰将棋」でも「無駄合」の概念は適用しない。
2. 「すかし詰」の適用を明記して出題する場合も、省略できる合駒の対象は可視化された駒のみとする。

3. 透明駒の合駒が可能な状況でも「すかし詰」の概念を適用する場合は、その旨を明記する。
4. 最終手以外で「無駄合」の概念を適用する場合は、適用対象と判定基準を明示する。

上記の方式で不十分な場合は、出題の都度、ルール設定に関する補足説明を加えたいと思います。

念のために付け加えると、「同手数駒余り」の概念についても持駒に計上するのは可視化された駒のみとします。透明駒が余っても手余りとみなさない規則を、そのまま「同手数駒余り」にも当てはめたいと思います。

【短評】

真Tさん

駒余りにならないように 2 枚目の X を制御する。

変寝夢さん

2 手目は透明駒バッテリーかと思ったが、最初から角は 2 筋に配置されていたのか。タイトルの意味は判らないけど、初形の空白の枡の数が 77、2 手詰にならない初手の枡の数は 2、ということかな。

たくぼんさん

やっぱり作者名とこの初形を見たら 91 角を考えたくなりますね。  
21 飛~91 飛がまさに 2/77 ですね。

はなさかしろうさん

2 手目に同 X で詰まされないのは 77 か所のうち 11 と 21 だけ。  
初手 11 飛には -X 91 飛 同 X で同手数駒余り。初手 11 角は 26 桂まで。  
とても面白い問題です。

ただ、最終手に対して -X という受けは成立しないのかが微かに気になります。

3 手目の 91 飛は 91 にいた攻方の透明角あるいは透明馬を取る手です。この時点で駒台に載るのは角であることが確定し、位置と駒種が確定したので可視化される、ということで、最終手 -X の受けは成立しないのかもしれませんが。これは受け入れやすい解釈ですが、果たして駒台は「位置」なのでしょうか。透明駒の可視化については明文化が弱いので若干隙があるような気がします。

尤も、もし-X という受けが可能だったとしても、すかし詰ありなので-X と取ってしまえば良いのですが…着手位置が不確定なのにすかし詰というのなんとなくもやもやします。すかし詰なしの方に慣れてしまったな、と思います。

☆「駒台」を位置とみなして良いかどうかは、気になるところです。透明駒のルールでは受方駒台と攻方駒台では扱いに差がありますから、単純に片付けられません。本局の場合は3手目に取った駒が角に確定するので、この問題に触れる必要はないと判断しましたが、ルール解釈で迷わせてしまったとすると、失敗だったかもしれません。また、透明駒が合駒として使える可能性がある場合に「すかし詰」の概念を適用して良いかどうかも明確にすべきでした。今後本作品展では、「すかし詰なし(省略時解釈)」「可視化駒にのみ、すかし詰の概念を適用」「透明駒も含めて、すかし詰の概念を適用」のうち、どの設定を適用するかを出題時に明記したいと思います。

一乗谷酔象さん

11 と 21 以外の 75/77 は 2 手で詰むわけか。

■ 130-8 変寝夢氏作 (正解 6 名)

レトロ協力詰 -2+1手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						歩	歩		一
							王	将	二
								馬	三
									四
								桂	五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

【ルール】

•レトロ -m+n 手

m 手逆算して n 手で詰む手順を求める。

(補足)

1)特に注釈のない場合、逆算も攻方王手義務があることを前提とする

2)協力系の場合逆算も双方が協力する。また、指定より短い手数逆算や短い手数の詰手順が成立する場合、それが優先される。

【解答】

12 金(+13 圭) 25 桂 / 33 角成 まで -2+1 手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						歩	歩		一
							王	将	二
						馬			三
									四
							桂		五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

(逆算図)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						歩	歩		一
							王	将	二
									三
									四
							桂	角	五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

(出題図への手順) 13 桂成 同金 まで 2 手

(詰手順) 33 角成 まで 1 手

【作者のコメント】

復活させる駒を安くしてみました。意外性は全くゼロです。レトロで玉方持駒残り全部で完全にするのは結構厳しいです。

【解説】

強い駒を発生させるより、弱い駒を発生させる方が妙手になることを端的に示す作品。

駒1枚で詰ますのは難しいので、攻駒を増やす逆算を考えるのは自然な発想です。逆算で盤上に置く駒は成駒でも良いということを入

れておきましょう。

最も強力な駒を発生させるとすれば、それは龍ですね。でもそれは上手く行きません。龍を玉や金で取る逆算はいろいろ考えられますが、どれも1手詰の形を作れません。例えば龍を金で取らせることにして、13龍を43に戻すような逆算をすると、33角成としたとき13玉と逃げられます。角が動くと龍の利きが遮られるのが良くないようです。

13に利きを残すよう、13に角・金・銀を発生させ24に戻すような逆算をすると、今度は15角の働きが阻害されてしまいます。13に利きを残しつつ、角の邪魔をしない唯一の駒が「桂」なのです。

受方持駒制限がないレトロでは、逆算の自由度が高いため、余詰が生じやすくなります。本局は簡素な形で無理なく紛れを凌ぎ切り、桂という軽い駒を発生させる逆算に成功しています。

【短評】

占魚亭さん

桂が浮かぶまでちょっと時間がかかりました。

真Tさん

桂に限定されるのがうまい。

たくぼんさん

ほっとする作品。とこいつ結構考えました。

はなさかしろうさん

久しぶりに解いた気がします。  
レトロ楽しいです。

一乗谷酔象さん

12を塞ぐ形を目指す。

■ 130-9 変寝夢氏作（正解5名）

協力白玉詰 14手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
馬	皇						龍		一
				科			蟲		二
				王					三
									四
									五
									六
				王					七
									八
									九

攻方持駒 角  
受方持駒 なし  
※響:Friend

【ルール】

• Friend（響）

- フェアリーチェスの Friend。  
本来は利きを持たないが、味方の駒の利きに入ると、その駒の利きを持つ。  
(補足)
- 複数の味方駒から利かされると、それらを合成した利きになる。
- 味方の Friend から利きを写すこともできる。  
利きの転写は再帰的で、利きが増えた結果、更に多くの Friend を巻き込み、相互に利きを増幅させることも可能。

【解答】

97角 86香 同角 64角 同角 同桂  
17角 26角 同角 同響 56香 同響  
26角 同龍 まで 14手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
				王					三
			科						四
									五
				蟲			龍		六
				王					七
									八
									九

攻方持駒 なし  
受方持駒 角2香



【作者のコメント】

最終2種類の合成駒での詰め上がりが狙い。6桂を動かしたいためだけの逆算（狙いやテーマとは無関係）ですが、こういうのが大好きなんです。

【解説】

「みんなの力を分けてくれ！」という掛け声と共に、仲間の力が主人公に集まる……アニメか特撮の一場面みたいですが、本局は盤上のFriend（響）に力を集める作品です。

響に集結するのは龍と桂の力。「龍+桂」の強力な駒を使えば中段玉すら「頭響」一発で仕留めることができます。

合成の順序は先に桂、後に龍です。逆にすると手順の途中で王手が掛かってしまうため上手くいきません。本局では合成の順序は自然に決まりますが、意識的に順序を選択させる手順構成も可能だと思います。

作意は前半が桂の呼び出しで、後半が龍の性能になっている響の呼び出し。締め括りは龍の呼び出しですが、響が動いた跡地に角を打つ感覚が、順番待ちのようで面白いですね。

利きの合成は安騎などの複数の駒の影響を受ける性能変化ルールでも行われてきました。ただ、そのようなルールは、すべての駒に性能変化の可能性があるため、煩雑になり過ぎる傾向がありました。響はその駒だけ性能変化するので、響を1枚だけ使う限り、それほど面倒なことにはなりません。皆さんも響を使って、見たことのない詰上りを作ってみませんか？

【短評】

占魚亭さん

響は持駒にするよりも初形から盤上に配置しておいた方がいいのかも。

真工さん

Friend を 56 に設置してから龍を呼んでくるのが面白い。

たくぼんさん

これはやってみたい詰上りですね。面白い！

はなさかしろうさん

龍に響を誘導しておいてから龍を呼ぶんですね。龍+桂＝「ぼくがかんがえたさいきょうのこま」という感じで楽しいです。

■ 130-10 青木裕一氏作（正解6名）

Koko協力詰 5手

										響
										王
							桂			
										歩

持駒 金

【ルール】

• Koko

着手は、そのまわりの8マスに何らかの駒が存在するような地点のみ有効。

(補足)

- 王手にもこの条件は適用される。玉を取っても周りに駒がない場合、王手とみなされない。

→参照：WFP42号「Kokoについて」

【解答】

14歩 23玉 13歩成 同玉 14金 まで 5手

(詰上り)

										響
										王
							桂			金

持駒 なし

【作者のコメント】

14金と打って詰ますのに攻方15歩が邪魔という狙いです。

【解説】

「頭金」。一般人と将棋愛好家で意味が違う言葉としてネットでネタになっていましたが、

一般の将棋愛好家とフェアリー愛好家でも意味が違う言葉になりそうです。

本局、ぱっと見は頭金の1手詰に思えますが、そうではありません。初手14金だと「同玉」で不詰となってしまいます。Kokoはいわば「孤立禁」ルールです。「14金 同玉」と進んでも「同歩」と取り返すことができません。歩が孤立するので、「同玉」は禁手ではないのです。

何とも不条理な話ですが、その解決策は更に不条理。14金に「同玉」とされないよう、15歩を消去するのです。15歩さえなければ14金に「同玉」とはできません。Kokoの「孤立禁」に抵触するからです。つまり15歩は邪魔駒でその原形消去が本局の主題だったのです。

頭金は将棋で最初に習う「詰」の基本形です。玉の頭に金を打つとき、その金を味方の駒で支えることが必要だと私たちは習いました。支え駒不要の頭金の詰上りはPWCでも見られますが、支え駒が不要どころか邪魔になるとは、不条理の極みで、これこそフェアリーの醍醐味でしょう。なお、34桂はさりげなく巧い配置。22に利かせると同時に、最終手に対し24玉と逃げる手を消しています。効率的な駒配置は手順の意外性を引き立たせます。

【短評】

占魚亭さん

歩を消しておけば14金に同玉と出来ないわけですね。

真工さん

Koko 特有の邪魔駒消去。

変寝夢さん

初手14金だと同玉でチーン、なんですね。

たくぼんさん

久しぶりのKoKo。  
昔はが解く感覚に慣れずによく誤解してました。これは大丈夫だと思うけど。

はなさかしろうさん

支えを取って捨てるんですね。  
これくらい狭いと解きやすいのですが…

一乗谷酔象さん

12を塞ぐ形を目指す。

■ 130-11 青木裕一氏作（正解4名）

Koko協力詰5手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
			歩			銀	王			四
		飛	馬							五
										六
										七
										八
										九

持駒 銀

【解答】

23銀 35玉 53馬 14飛 34銀成 まで5手

(詰上り)

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
					馬					三
			歩			全	銀			四
		飛				王				五
										六
										七
										八
										九

持駒 なし

【作者のコメント】

Koko で三重王手をやってみました。

【解説】

最初に言っておかねばなりません。本局は三重王手ではありません。理論上は両王手です。詰上り53馬と85飛は玉を取れますが、34全は玉を取れません。34全は王手を有効にする種駒です。言わば「擬似三重王手の両王手」です。

三重王手でないとすれば、なぜ銀は成るのでしょうか？

その目的は24玉の逃走防止です。ただし34全単独で24玉を防いでいるわけではなく、三つの着手の合わせ技です。もし14飛がなければ仮に銀が成っても24玉と逃げられてしまいます。その14飛が可能なように初手の銀は43ではなく23に打ちます。つまり「23銀」「14

飛」「34 銀成」の一連の着手が繋がって、24 玉の脱出を防いでいるのです。

作意手順で最も **Koko** の特徴が出ているのは、やはり 4 手目 14 飛でしょう。3 手目 53 馬の開き王手に対して、これを防ぐどころか、馬の利きを遮っている 44 飛を移動して、更に自玉への王手を増やすかのような着手です。しかも、初手 23 銀があって初めてこの手が可能になるので、**Koko** にある程度慣れていたとしても、この応手の発見は困難でしょう。

なお、74 歩は余詰防止の配置。これがないと「25 銀 45 玉 36 銀 55 玉 64 馬」のような余詰があります。本図は 74 歩があるので 64 馬を「同玉」と取ることができます。攻方の駒を増やして余詰を防ぐのも **Koko** のテクニックです。

**Koko** での両王手作品は、本誌で最初にこのルールが紹介されたときに既に登場しています（WFP42 号の「Koko について」参照）が、このルールでは両王手以上の多重王手も可能です。以下の例図は七重王手です。

【参考】 **Koko** による七重王手

Koko 詰 1 手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
										二
										三
			角							四
			歩							五
			飛		王		王	飛		六
							糸			七
			角	桂	香	桂				八
										九

持駒 なし

45 王 まで 1 手

**Koko** なので 45 王は反則になりません。これにより飛角桂香のすべての王手が有効になり七重王手が掛かります。なお、37 歩は 46 王、75 歩は 66 飛の余詰を防ぐ配置です。

通常なら王手が掛かっている形で、玉や王手駒以外の駒を操作してその有効・無効を調整できる性質は **Imitator**、**Isardam**、「利き二歩無効」の性能変化ルール等にもあります。こうしたルールとの共通点や相違点を掘り下げていくと、面白い作品が得られるかもしれません。

【短評】

占魚亭さん

14 飛が面白い手。

真Tさん

14 飛がなかなか見えませんでした。

詰上がりは 3 重王手のふりをした 2 重王手ですね。

変寝夢さん（※無解）

7 4 歩は余詰消しでしたか。

**Koko** は特有の手が沢山眠ってそうですね。

たくぼんさん

こちらは銀の打ち場所に悩みました。

あまり見ない筋かなと思います。

はなさかしろうさん

これで詰んでいるような気はするけれど自信はありません……。

【総評等】

変寝夢さん

やっぱり **Imitator** は厳しかった……。

たくぼんさん

130-8 みたいな作品がもっと多ければ解答者も増えるかと思いますが、枠が決まっているので難しいかな。

☆筆者が今扱える数はこれが限界ですが、担当を複数人にして **WFP** 作品展に「第二会場」「第三会場」等を増設すれば、枠を増やすことは可能だと思います。問題は担当をしてくれる方がいるかどうか。また、各「会場」にどんな作品を割り振るかも問題ですね。気軽に解ける作品を増やすという趣旨なら、「くるくる作品展」の常設化が有力でしょうか。条件は「担当者が 10 分以内に解ける作品」とか…。現在の **WFP** 作品展は百鬼夜行状態なので、もう少し敷居の低いコーナーは需要が高いと思います。

以上

# Fairy of the Forest #66結果発表

- 2021年02月20日：課題発表：（協力詰）  
「自由課題」
- 2021年04月15日：投稿締切
- 2021年04月20日：出題
- 2021年05月15日：解答締切
- 2021年05月20日：結果発表
  
- 結果発表

【今回の解答者】（敬称略、到着順）  
（○は全題正解者）

- 神無七郎、○真T、○占魚亭、変寝夢、
- 北村太路、○たくぼん

## 66-01 上谷直希

協力詰 4手（受先）

持駒 なし

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一										
二										
三							飛			
四					銀					
五				王						
六										
七										
八										
九										

持駒 角銀

73 飛 66 角 64 玉 65 銀打 まで 4手



（詰上り図）

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一										
二										
三			飛							
四				王	銀					
五				銀						
六				角						
七										
八										
九										

持駒 なし

作者－1手パスの詰将棋をつくりました。詰将棋では左右同型を同一とみなすことを利用して、純度を高めたつもりです。

北村太路－46角、44玉、45銀打まで……あれ、後手からか？ 持駒でも打ってあげばいいや……あれ、後手持駒なしか？ じゃあ、飛車動かす……と逃げ道できる？ ああ、なるほどー！ て感じで解けました。面白かった。

☆普通だと3手詰ですが、受先なので初手は受駒を使用しなければなりません。しかし、受方持駒なしなので、盤上の玉か飛を動かすこととなります。ここで、3手詰がヒントとなり、飛を初形と対称の位置に動かすことに気づきます。つまり、初手は73飛が正解です。

変寝夢－なるほど、新手の一手パスか。

真T－パスするには？ 左右反転！

占魚亭－不思議な感じ。

☆飛の左右反転により、詰手順も左右反転するのが、妙ですね。

たくぼん－思わず笑っちゃいました。センスの塊ってこういうのを言うんでしょうね。

神無七郎－左右対称の形を利用して一手パス。協力詰の教科書があれば、ぜひ入れたい作品。

☆図もシンプルで、協力詰の面白さを伝えるのに絶好ですね。作者の機知を感じます。

協力詰 9手

				科			角			
					歩					
						王	銀	銀		
				玉	飛	桂	香			

持駒 桂2

46角引 同歩 47飛 同歩生 48角  
同歩生 49桂 同歩成 29桂 まで 9手

(詰上り図)

				科						
						王	銀	銀		
				玉	桂	香				

持駒 なし

たくぼんー不成2回を含む4連続歩移動。前回の拙作からのチャレンジでしょうか。グレードアップはさすがです。

☆発端は、前回の 65-01 たくぼん氏作（協力詰 5手・図面略）。攻方の歩が「生→生→成」と3連続で動くのに対し、七郎氏が次のコメント（前回結果稿再掲）。

神無七郎ー同様のテーマを受方の歩でやるのも面白そうですね。この場合、最短は7手でしょうか。

☆どなたかチャレンジしてみませんか？

☆というわけで、早速チャレンジされたのが本作です。

作者ー連続不成ものと思えば序の2手は蛇足だが、なるべく遠い歩を引き寄せて退路封鎖に使うと思えば歩は遠ければ遠いほどよい。解答者の皆さんはどんな感想かなあ。

神無七郎ー受方の歩で連続の「生・生・成」。前回のリクエストにさっそく応えていただけただけで嬉しいです。最短記録は事実上達成されているので、冒頭2手の付加も納得です。

☆作者から最初に送られてきた図は、7手でした（下図参照）

(参考図・手順略)

協力詰 7手

					角	銀	王	飛		
						歩	科			
						金	王			
						玉	歩			

持駒 桂2

☆これで七郎氏提起の課題は満たしているわけですが、作者は記録面より内容面を重視して9手の本作に差し替えを希望されました。

占魚亭ー明快なストーリー。

変寝夢ー6手目まで持駒見てませんでした。意味づけは簡単だが、一瞬ハッとする。

真Tー歩の連続移動。収束がうまい。

☆受方 45歩を 49まで移動させますが、これは 79 龍の横利きを遮って、最終手 29桂を取られ

ないようにするため。途中の2連続生は逆王手防止です。

変寝夢一協力系で1段目から9段目までの歩の移動は難しそうですね。

☆連続だと無理そうですが……。また、新たな課題が派生しましたね。

■ 66-03 神無七郎

協力詰 83手

										一		
								歩	歩	歩	歩	二
												三
龍							馬	玉	龍			四
									歩			五
							龍			歩		六
							龍	香	龍			七
							龍			龍		八
							龍	龍	龍	龍	王	九

持駒 桂4歩6

13 龍 14 歩 同龍 15 歩 同龍 16 歩  
 同龍 17 歩 同龍 18 歩 同龍 同玉  
 19 歩 17 玉 18 歩 16 玉 17 歩 同玉  
 25 歩 16 玉 A『17 歩 15 玉 16 歩 14 玉  
 15 歩 13 玉 14 歩 同玉 ○26 桂 15 玉  
 16 歩 同玉 17 歩 同玉 △14 桂』 16 玉  
 A『17 歩 15 玉 16 歩 ①14 玉 15 歩 13  
 玉  
 14 歩 同玉 ○26 桂 15 玉 16 歩 同玉  
 17 歩 同玉 △14 桂』 ◎35 桂 B「18 歩 16  
 玉  
 17 歩 15 玉 16 歩 ②14 玉 15 歩」 同玉  
 16 歩 26 玉 18 桂 37 玉 38 歩 36 玉  
 54 馬 ◎45 桂 37 歩 同玉 64 馬 36 玉  
 37 歩 同桂成 48 桂 同成桂 54 馬 37 玉  
 38 歩 46 玉 64 馬 36 玉 37 歩  
 まで 83 手

(詰上り図)

										一		
								歩	歩	歩	歩	二
												三
龍							馬		玉			四
									歩			五
							龍		王			六
							龍	龍	歩	龍		七
							龍	手		龍	桂	八
							龍	龍	龍	龍		九

持駒 なし

真T一桂を受方に2枚渡す。二歩を避ける微妙な玉の動きが面白い。

☆例えば、14 手目 17 玉の局面で、馬筋を通す25 歩を急ぐと、16 玉で手が続かなくなります。このような歩追い～歩突き捨てるの場面は、随所に出てきます。

☆13 龍から歩合を稼ぎ、19 歩から一転玉を追い上げ、25 歩と馬筋を通すまでは序奏部分。

たくぼん一趣向手順を用いて欲しいだけ桂を渡して35・45への桂合を作る。

☆○26 桂打～△14 桂(開き王手)を含む『A 手順』を2度繰り返して、①14 玉と1枚目の桂を取らせます。これからさらに『A 手順』を繰り返せば、さらに桂渡しができそうなのですが、玉を上下させるのに必要な歩の数が足りず3枚までが限度。また、3枚目を渡した時点で手数もかなり費やしており、到底収束できそうにありません。そこで、桂を取らせるのは2枚までとし、1枚目の桂を◎35 桂と合駒させるのが後の展開を見越した手です。それから『A 手順』の前半部分とほぼ同じ「B 手順」を経て、②14 玉と2枚目の桂を取らせます。この2枚目の桂は、後で◎45 桂の合駒として使用されます。

占魚亭一中盤に苦戦。桂を渡すまでの流れは勿論のこと、その後の展開も上手い。

☆3度目の○26 桂は打たないので、「B 手順」は15 歩、同玉となって打ち切り。16 歩に26 玉と寄れるのが、◎35 桂合で馬筋を遮った効果

です。ここから 18 桂、37 玉、38 歩、36 玉と進み、44 馬の 54~64 への活用が見込めるようになりました。

たくぼんー森田手筋からの 59 角を遮る 48 への移動を含めて素晴らしい収束です。

☆36 玉、54 馬に、◎45 桂合が 37 に利かす合駒。後の 37 歩打を同桂成と取る意味ですが、37 地点には元々 59 角も利いているのに、これは森田手筋と言えるのでしょうか？ ともあれ、37 桂成とさせたのは、続く 48 桂、同成桂によって 59 角の利きを遮る狙い。38 歩と先に歩を打ち、64 馬、36 玉にその歩を突けば、見事な詰上りとなります。

☆翻って森田手筋について考えてみますと、普通詰将棋においては、取歩駒の発生→移動により、打歩詰を打開するのが目的です。一方、本作においては、手段は同じながら、利きを遮蔽することによって突歩詰を可能にするのが目的です。しかし、この目的の違いはルールによるものだとも考えられるので、手段だけ見て「森田手筋」と言っても構わないと思います。敢えて言えば、協力詰版・森田手筋でしょうか。

変寝夢ー知恵の輪的な駒繰りが見事。

☆変寝夢さんは本題については感想のみで詰手順が表記されていなかったの、正解者には含めていません（ひょっとしたら VM での解答?）。悪しからず。

北村太路ー七郎さんのが解けたー嬉しい。いつもはうまくつなげれないんですが今回は手を続けられました。調子がよかった。

☆喜んでいただけてよかったです。いわゆるユビ運? それだけでも思えないのですが。

作者ー受方に桂 2 枚を譲渡して合駒を可能にするのが狙いです。本当は桂 4 枚を渡したかったのですが、歩が不足するため断念しました。4 桂譲渡は別の手段での実現を考えたいと思います。

☆4 桂譲渡の作品も期待しておきましょう。

## 【総評】

神無七郎ー出題数は少ないですが、個々の作品は面白かったです。

たくぼんー3 作ともそれぞれ違った味ではありましたが、楽しめる内容でした。

変寝夢ー九州もコロナが大変になってきましたね。福岡の数字より他の県の数の方が気にはなってます。早く収束してもらいたいものです。

☆詰将棋全国大会の可否が悩ましいです。

## Fairy of the Forest #67 課題発表

- 2021 年 05 月 20 日：課題発表：（協力詰）  
「自由課題」
- 2021 年 07 月 15 日：投稿締切
- 2021 年 07 月 20 日：出題
- 2021 年 08 月 15 日：解答締切
- 2021 年 08 月 20 日：結果発表

### ■ 課題発表

オリンピックが近づいてきましたが、はたして開催できるのでしょうか？ また、全国大会は？ しばらく様子を見るしかなさそうです。こんなときこそ楽しみを。というわけで、詰将棋創作をお願いします。

（投稿先）  
→酒井博久（sakai8kyuu@hotmail.com）

入選6回 占魚亭

駒全マネ禁協力詰 5手

							王			一
							科			二
				銀						三
										四
						王	桂		飛	五
										六
										七
										八
										九

持駒なし

駒全マネ禁：直前の（相手の）指し手の駒種と同じ駒での着手を禁止する。

- 補足1) 直前の指し手と同じ種類の駒を動かす手でしか詰みを回避するしかない場合や、玉を取る手にもこれを適用する。
- 補足2) 成駒と生駒は別種の駒として区別する。また、直前の手が「成」だった場合、成る前の駒種で判定する。

例えば23桂成としたとき、25桂合などとはできない。またどこかに飛を打てば次に45飛と取れなくなるので王手回避になる。

詳しくは、『WFP』132号掲載の「駒全マネ禁詰の紹介」（変寝夢）をごらんください。

協力詰（ばか詰）：先手後手協力して最短手順で後手玉を詰ます。

\*\*\*\*\*

カピタン展示室初登場の駒全マネ禁ルールの協力詰。駒全マネ禁ルールは、Web Fairy Paradise 第132号で変寝夢さんがチェスプロブレムの「disparate」というルールを参考に

提唱した、比較的新しいルールなので、初めて聞いたという方も多いのではないのでしょうか。

「disparate」は異種という意味。相手が動かした駒と異種の駒しか指せないということですね。駒全マネ禁って名前が説明的なので、複合ルールのように聞こえてはじめての人には敷居が高いかもしれませんが、単一のシンプルなルールなので、まずは、「駒全マネ禁詰の紹介」を読んでみてください。

初手は23桂成か43桂成と空き王手するところ。このルールでは、空き王手に対して王手駒と同種の手を指すことで次に王を取れなくするという独特の受けが可能になります。つまり2手目は25、35だけでなくどこに飛を打ってもOK。その場合3手目は飛は動かさないわけですが、銀や成桂を動かせばまた次に飛で玉を取れるようになるので王手になります。

そういったことを考えながら詰み形を探せば、作意手順が見えてきます。

43桂成、64飛、52銀成、54玉、53成銀 まで5手

詰上図

							王			一
							科			二
					全	圭				三
				飛	王					四
									飛	五
										六
										七
										八
										九

持駒なし

作者「駒全マネ禁ルールに初挑戦。余詰消しのために自陣成駒を配置せざるをえませんでした。一応このルールらしさは出ているのでしょうか。」

この手順なら3手目42銀不成から53銀成としても詰むのでは？ と思いますが、それを防



いでいるのが31の成銀です。つまり、53銀成に41成銀とかすれば次に成銀で玉を取れないので、この順はまだ詰んでないのですね。作意順では最終手が53成銀なので、31成銀を動かすことができません。

駒全マネ禁ルールならではの応酬が楽しめるおもしろい作品でした。

それでは、みなさんの感想を。解答到着順です。

小山邦明さん：

新しいルールは苦手ですが、今回は解けました。初手の王手に対して飛打で「玉を取る手の回避と同時に退路防止」をして31成銀配置で「62銀不成や42銀不成から53銀成の詰みを、31成銀を動かす事で次の玉を取る手を回避する」など、このルールならではの面白い手順だと思いました。

占魚亭さん（作者）：

自作。今年も馴染みのないルールですみません。このルールは変寝夢氏作（第121回WFP作品展121-12）のような路線で作った方が面白くなると思っています。

山下誠さん：

どのようにアプローチすればいいか全く分かりませんでした。

★このルールならではの王手回避・王手復活がポイントでした。

小林巧さん：

フェアリー系面白そうなので入って行きたいとは思うものの、頭の悪い子には、もう少しお勉強のお時間が必要みたいです。

★まずは過去作の解説を読んで、お気に入りのルールを探してはいかがでしょうか。

池田俊哉さん：

64飛の退路封鎖は何となくわかったが、三手目を限定させる（銀生を成立させない）理屈が最初良くわからなかった。31成銀の配置が後出しじゃんけん？になるのかな...

★実は私もわからなくて、作者に教えていただきました。

S. Kimuraさん：

自力では解けませんでした。解答を楽しみにしています。fmzaの32ビット版で解けることに気付いたのは先ほどで、64ビット版の説明には駒全マネ禁が含まれていなかったもので、気付きませんでした。

★fmza (Onsite Fairy Mate) はフェアリー詰将棋の検討／創作支援ツール。確かに、64ビット版fmzaのhelpにはなぜかAll-in-Shogiや駒全マネ禁がはいってないですね。

\*\*\*\*\*  
カピタン展示室No. 33 解答：4名  
全員正解

池田俊哉さん S. Kimuraさん 小山邦明さん  
占魚亭さん

\*\*\*\*\*

## 推理将棋第139回出題

担当 Pontamon

将棋についての話をヒントに将棋の指し手を復元するパズル、推理将棋の第139回出題です。はじめての方は どんな将棋だったの? - 推理将棋入門 をごらんください。

解答、感想はメールで2021年6月10日までに TETSU まで

(omochabako@nifty.com) メール の 題名は「推理将棋第139回解答」をお願いします。解答者全員の中から抽選で1名に賞品リストからどれでも一つご希望のものをプレゼント! 1題でも解けたらぜひご解答ください。

第139回は駒成や成駒が条件になっている3作を選題しました。駒成はごく普通の事なので特集とは言えないですね。

### ■本出題

#### 139-1 初級 ミニベロ 作

桂頭に成る手が2回 9手

どちらの駒が何処の桂頭で成るのかを推理しましょう。

#### 139-2 中級 緑衾 作

1つの筋に5回 ?手

詰みまでの手数も含めて推理してください。

#### 139-3 上級 Pontamon 作

金不成は無い 11手

タイトルにもなっている補助記号付きの金の手が解図の糸口?

#### 139-1 初級 ミニベロ 作

桂頭に成る手が2回 9手

「2度までも 桂馬の頭に 駒が成る」  
「何それ?」  
「今9手で詰んだ将棋の話」  
「余裕で勝った感じだけど」  
「6手目の 歩の手が今は 悔やまれる」  
「どうやら負けたみたいだな」  
さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・ 9手詰
- ・ 桂頭に成る手が2回あった
- ・ 6手目は歩

\*\*\*\*\*

#### 139-2 中級 緑衾 作

1つの筋に5回 ?手

「1つの筋に5回指しただけの相手にそのとなりの筋の玉を詰まされちゃったよ」

「あはは、どんな将棋だったの?」

「成駒の手が2回あったよ」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・ 1つの筋に5回指しただけの対局者がそのとなりの筋の敵玉を詰ませた
- ・ 成駒の手が2回あった

#### 139-3 上級 Pontamon 作

金不成は無い 11手

「棋譜で駒種の後ろに付く「不成」とかは補助記号って言うのかな」

「何て言うのかな、で、どうしたの?」

「11手で詰んだこの棋譜だけど、補助記号が付いた金の手があるんだ」 ※

「金不成は有り得ないけど確かに文字が付いてるね。あと1段目への成桂着手もあるね」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・ 11手で詰み
- ・ 補助記号が付いた金の手があった ※
- ・ 1段目への成桂着手があった

※補助記号は、棋譜で駒種の後に付く文字のこととします。

# 推理将棋第137回出題解説

担当 Pontamon

第137回は15名の方々から解答をいただきました。

\*\*\*\*\*  
**137-1 初級 渡辺秀行 作**  
**嘘吐き 94 問題 9 手**

「新人の対局を3局観戦したという4人から話を聞いたところ、全て9手で詰んで、3局とも同じ着手があったしい。観戦者 a,b,c,d の4人から聞いた着手がこのメモなんだ。4つの着手全てがある手順はないから誰かが嘘を言っているのかなあ」

メモ

- ・5手目同馬
- ・6手目72銀
- ・7手目46歩
- ・8手目74歩

どれかの手が無く、残り3手を含む手順を解答してください。

(条件)

- ・9手で詰み

以下のうち3つが必要な条件で1つが不要

- ・5手目同馬
- ・6手目72銀
- ・7手目46歩
- ・8手目74歩

\*\*\*\*\*  
**出題のことば (担当 Pontamon)**

4つの条件を満たす手順はありません。一番怪しい条件を外せば正解するはず。

**作者ヒント**

嘘を言っている観戦者は居ません (担当より)

**締め切り前ヒント**

新人の対局は4局あって、観ていなかった対局は観戦者4名で異なります。誰の話を外しても残り3人の話で手順が決まる4解です。解答数ノルマを減らしての初級出題なのでどの手順の解答でも正解です。

\*\*\*\*\*

推理将棋 137-1 解答

**a.が嘘の場合**

▲76歩、△52玉、▲33角不成、△51金右、▲同角不成、△72銀、▲46歩、△74歩、▲62金 まで9手

**a 詰上り図**

後手の持駒：なし

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科			角	香	龍	科	皇		一
	龍	龍	金	王			馬			二
歩	歩		歩	歩	歩		歩	歩		三
		歩								四
										五
		歩			歩					六
歩	歩		歩	歩		歩	歩	歩		七
							飛			八
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香		九

持駒 歩

**b.が嘘の場合**

▲76歩、△72金、▲33角成、△42金、▲同馬、△61玉、▲46歩、△74歩、▲52金 まで9手

**b 詰上り図**

後手の持駒：なし

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	龍	王			龍	科	皇		一
	龍	香		金	馬		馬			二
歩	歩		歩	歩	歩		歩	歩		三
		歩								四
										五
		歩			歩					六
歩	歩		歩	歩		歩	歩	歩		七
							飛			八
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香		九

持駒 歩

c. が嘘の場合

▲76 歩、△34 歩、▲22 角成、△32 飛、▲同馬、△72 銀、▲42 飛、△74 歩、▲41 馬 まで 9 手

c 詰上り図

後手の持駒：なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科		王	王	馬	飛	科	皇	一
		飛			飛				二
歩	歩		歩	歩	歩		歩	歩	三
		歩				歩			四
									五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
							飛		八
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	九

持駒 角金

d. が嘘の場合

▲76 歩、△62 玉、▲33 角成、△42 金、▲同馬、△72 銀▲46 歩、△71 金、▲52 金 まで 9 手

d 詰上り図

後手の持駒：なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	王				飛	科	皇	一
	飛	飛	王	金	馬		馬		二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
									四
									五
		歩			歩				六
歩	歩		歩	歩		歩	歩	歩	七
							飛		八
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	九

持駒 歩

(条件)

- ・ 9 手で詰み
- ・ 以下のうち 3 つが必要な条件で 1 つが不要
  - a. 5 手目同馬
  - b. 6 手目 72 銀

c. 7 手目 46 歩

d. 8 手目 74 歩

本作は 1 3 2 - 6 で出題された「嘘吐き 94 問題」での、はなさかしろうさんの短評をきっかけに創作された 4 解問題でした。そのままの出題では解答量が増えてしまうので、担当がこの 4 解問題の状況設定の会話を追加したり、出題条件文を微妙に修正して、どの 1 解の解答でも正解にできるようにして出題させていただきました。「解はひとつ」という暗黙の了解がある中で、4 解であることを明言していないので、余詰み指摘が増えることを予想していました。

余詰み指摘に対する返信文を用意していましたが余詰の御指摘はありませんでした。4 解であることを締め切り前ヒントで明かしましたが、複数解を見つけていても余詰告知が出ないので不思議に思われた方も居たかと思えます。ご心配お掛けしました。

4 解であることは後で分かったことなので、出題時の状況で「解は 1 つ」を前提にして解図してみます。不要な条件（嘘の条件とは書いていませんが、前作や今回のタイトルからして嘘がひとつあると考えてしまう）はどれなのかを推理することになると思いますが、推理の開始位置は人それぞれでしょう。

まずは情報量の多い、a の「5 手目同馬」から考えてみます。もちろん 3 手目は角成が必要なので、▲33 角成か▲22 角成です。「同」が付くので 4 手目は馬で駒を取れる位置へ後手駒を動かす手。22 からでも 33 からでも同馬とできる地点は 32 なので、この場合 4 手目は△32 銀、△32 金、△32 飛が候補でしょう。▲33 角成から▲同馬ができる 32 以外の地点は 42 か 51。42 地点だと 32 と同様に銀、金、飛が 4 手目で同馬、51 地点は 2 手目の玉移動で空いた 51 へ左右どちらかの金を 4 手目に寄って、5 手目に▲51 同馬で金を取ることになります。ところが、▲51 同馬の場合は必ず王手になるので b の「6 手目 72 銀」を指せません。▲42 同馬で王手になる場合は「6 手目 72 銀」を指せません。a と b のどちらかが不要な条件になりそうな感じがします。そこで、仮に 5 手目の同馬は 32 地点だとしておきます。b、c、d の着手は地点が確定しているので、これら 4 手を盤面に配置してみたのが参考図で

す。3筋の後手の歩は先手の持ち駒になっていますが、3手目が▲22角成なら先手の持ち駒は角で、3筋の後手の歩は34になります。

参考図

後手の持駒：なし

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科		王	王	王	馬	科	皇	
二		飛	銀				馬	馬		
三	歩	歩		歩	歩	歩		歩	歩	
四			歩							
五										
六			歩		歩					
七	歩	歩		歩	歩		歩	歩	歩	
八								飛		
九	香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	

持駒 歩

cの「7手目46歩」は明らかに無駄手に見えます。ということはcの条件を外せない場合には先手の無駄手をさせる手順ということです。dの「8手目74歩」が必要だとすると、空いた73地点への着手か▲84角や▲95角の利きを通す目的があるのでしょうか？これらの角打ちの場合は着手地点が限定されていないことになるので除外可能で、73地点への先手着手が最終手であることになります。しかし、73地点には桂が利いているので（他の条件があって△94歩、△93桂の2手を指すことが不可能）最終手を73地点にはできません。つまりdの「8手目74歩」は後手の無駄手のはずです。

もし、aかbの条件が不要の場合は、cもdも必要な着手になるので、結局、aかbの条件が不要な場合は7手詰手順に▲46歩と△74歩が追加された9手になります。

ということで、aの「5手目同馬」を無視できて「6手目72銀」がある7手詰手順を思い出してみると、▲76歩、△52玉、▲33角不成、△51金右、▲同角不成、△72銀、▲62金の7手詰手順がありました。この手順に7手目▲46歩と8手目△74歩を追加した9手の手順が正解になります。

念のため、bの「6手目72銀」を無視できて4手目が「同馬」の7手詰手順が無いことを確

認してみると、

▲76歩、△72金、▲33角成、△42金、▲同馬、△61玉、▲52金まで7手詰

▲76歩、△72金、▲33角成、△42金、▲同馬、△62玉、▲52金まで7手詰

▲76歩、△62玉、▲33角成、△42金、▲同馬、△72金、▲52金まで7手詰

の3手順がありました。前述のように本問では△74歩が突かれるので、△62玉の手順では△73玉の退路があるので9手では詰みませんが、最初の手順は△61玉なので▲46歩、△74歩が挿入されても成り立つ手順になっていました。

本問は「どれかの手が無い手順を解答してください。」なので、bの「6手目72銀」が無い手順として成立します。

不要な条件はaかbとの推測で手順を確認してきましたが、どちらかを不要な条件として外しても成立する手順が1つずつありました。そこで、次はaとbの両方がある場合を推理していきます。前述のように6手目に72銀を指すには5手目同馬で王手を掛けることができます。51地点での同馬は王手になってしまうので、32か42地点が同馬の地点のはずです。42地点での同馬が王手にならないためには、初手から▲76歩、△62玉、▲33角成、△42金／銀、▲同馬、△72銀のはずです。△62玉の形なので△74歩は突けないので、この序の場合はdの「8手目74歩」が無いケースになるはずです。7手目からは▲46歩、△何か、▲最終手なので、詰み形を想像すると、8手目は△71金で最終手は▲52金で62の玉を詰めることができるので5手目の同馬で取る駒は金になります。

これで、a、b、dの手が不要で残り3手を条件にすると解が1つずつ見つかってしまいました。通常なら余詰だと思えるところですが、これは偶然ではなく何か意図があるように思えて来ませんか？

aとbの手があって、△62玉とはならず△74歩を指せて、▲46歩の無駄手の代わりに先手が有効な手を指せる手順はあるのでしょうか？

5手目の同馬を32地点で実行でき、王手が掛からないような手順は、初手から▲76歩、△

34 歩、▲22 角成、△32 金／銀／飛、▲同馬、△72 銀、▲何か、△74 歩、▲最終手 の手順になるはず。つまり 51 の居玉を 32 の馬と持ち駒の角と金／銀／飛のどれかひとつで詰める必要があります。32 地点で取る駒が金や銀の場合には、▲52 角を打つ手と最終手 ▲41 馬で詰めるには 8 手目は△74 歩ではなく△62 金である必要があるので、同馬で取る駒は飛になります。4 手目は△32 飛を 5 手目の ▲同馬で取ります。52 地点と 62 地点が空いているので 7 手目は▲46 歩の代わりに▲42 飛と打って、△74 歩に▲41 馬での詰みになります。

c の「7 手目 46 歩」が無い条件でも 1 解が見つかりました。

本問は、4 つの着手条件のうちのひとつを除外して残り 3 条件での手順を解答すれば正解になる 4 解問題だったのです。

それではみなさんの短評をどうぞ。

(短評)

渡辺さん (作者) 「4 局をそれぞれ一人が見ていないというストーリーは担当者の案。出題方法を考えて頂きありがとうございました。」

■担当の都合で嘘吐きは一人も居ないという設定に変更させていただきましたが、原作をいじるのは愚行だったかもしれません。

ミニベロさん「こんなのがあればいいな、とぼんやり考えていたのがこれ！でも現実には検討が大変なので無理かな、なんて思っていたら・・・。本作が本当に完全なら、これは大変な労作であり名作。嘘吐き 94 問題の究極の進化形です。」

キモは 5 手目の同馬。これが王手になる場合は 6 手目が制限される。また 4 手目も動く必要が出てくる。7 手目は 4 6 歩である必要は特にないかも。8 手目は玉の脱出路なので、攻め方が限定される。こう書けば一応理屈は付くが、これらの発見と検討は大変だったと思う。」

■作図のキッカケがあったとしても産みの苦しみは大変だったと思います。

小山邦明さん「**d.8 手目 74 歩**」の条件は、この歩を突いても 73 に駒を打てず玉の逃げ道が増えそうなので、不要と最初に推理したのと最初に順番どおり「**a,b,c**の組み合わせ」から始めたので早く解けました。」

■締め切り前ヒントで 4 解であることを明かしましたが、出題のことば「一番怪しい条件を外せば正解するはず」の通りでした。

NAOさん (4 解) 「結局、**a~d** のどれを嘘としても詰んでしまった。なるほど、9 手詰 3 条件のカルテットの傑作ですね。初めは会話文と条件から複数解を求める作品とは思えなかったが、会話文をよく見ると嘘吐きがいたかどうかは定かではないようだ。会話のオチ(答え)は、嘘吐きが一人もいなかったかもしれないし、二人以上、最悪四人が嘘吐きであった可能性もありうる。作者目線でいうと、希少な 9 手詰 3 条件カルテットとして高く評価すべき作品であり、4 解のどれを答えてもよいという安易な客寄せで出題されるのは疑問に思う。」

■中間ヒントの「嘘を言っている観戦者はいなかった」も条件として追加した出題だと 4 解を明示する必要は無いのですが、将棋の手以外の論理パズルの要素が強くなるので避けました。

はなさかしろうさん (4 解) 「なるほど 4 通りありましたか。素晴らしいです。4 条件 4 通りの完備は初の達成でしょうか。新しい試みに敬意を表します。ただ、会話では仕組みがわかりにくかったので、4 解であることを明示した方が良かったと思いました。5 手目同馬のほかはいずれも詰みに積極的に絡む手ではないのですが、本作の成立要件はおそらくたいへん厳しいのでしょうか。渡辺さんのコメントが楽しみです。」

■投稿時の渡辺さんのコメントを紹介しておきます。132-6 のはなさかしろうさんのコメント「これで 4 解とか作れたら…3 条件 3 解でも凄いと思います。」からの作図だったようです。

『はなさかしろうさんのコメントにあった、全

員嘘の可能性のある4解です。  
単に4題なのでノーマルの嘘吐き94問題より解きやすいかと思います。  
研究成果としては面白いと思いますが、93問題が4つあるだけなので解いて面白いかどうかは、、、。没なら単にコメントします。  
できるだけバリエーション出したつもりですが、どうしても似通った手順になりますね。』

132-6の結果稿にコメントをされても誰の目にもとまらないのを恐れて、状況設定をして出題させていただきました。もちろん没にするはずもありません。

RINTAROさん(4解)「観戦した3局が4人とも同じとはどこにも書いていない。  
まさかの4解。変だと思ったんだよなあ。」

■観戦した3局が4人とも同じだと嘘吐きが居ることになります。そして3局とも同じ手があったのであれば3手順あるはずですが1手順しかなかったので「変だなあ」ですね。

ほっとさん(4解)「4局それぞれで詰上りの玉位置が異なるのが凄い。  
しかし惜しむらくは出題形式。9手×4を全部解答させるべき。これは出題側の失態。」

■第137回は出題形式の失態で第138回は余詰出題の失態。1年後の今頃には次の担当者を探さないといけない時期になります。今の担当のままではいつまでも失態が続くでしょう。次の担当者を探すのは前任者の責任なのかなあ.....。

山下誠さん「まず最初にこの解答が浮かびました。4解だったとは驚きです。」

■観戦者cの条件を外した▲41馬までの正解手順を解答いただきました。

占魚亭さん(4解)「bなしの手順がなかなか浮かばず苦労しました。」

■bの「6手目72銀」は飛の横利きを遮る役割がありそうなので外し難い⇒bなし手順が浮かび難いですね。

飯山修さん(4解)「4つ解けたので解答しま

す。46歩と74歩の同居は実質7手詰ですね」

■はい、7手詰手順に46歩と74歩の無駄手が加わっていると考えるとaかbを外した手順が出て来やすいです。

べべ&ぺぺさん(3解)「aなし：うむうむ.....。

bなし：苦労しました。2手目の金が見えにくかったです。

cなし：この詰み型は素敵ですね。覚えていました。

dなし：手順が唐突に浮かびました。71金が決めて。」

■考え方は人それぞれだと思いますが、aの「5手目同馬」無しが出て来なかったのですね。

諏訪冬葉さん「残りの解はまだ見つかっていません」

■山下さんと同様に観戦者cの条件を外した▲41馬までの手順の解答でした。

原岡望さん「一局だけでいいのですよね。」

■▲41馬までの手順の解答の3人目です。無駄手に見える46歩が外す最有力候補のようです。

神在月生さん(4解)「四六歩 作者の意図は何だろう」

■▲46歩が必須な手順は無く、見るからに無駄手らしいので、条件を外すなら真っ先に外してみるとという解図の糸口用条件？

緑衾さん「1つ見つけて安心したら他にもあると言われてびっくりしました。  
結局これしか分かりませんでした。」

■小山さんと同じく、dの△74歩が無い手順を解答いただきました。

\*\*\*\*\*

正解：15名

ミニベロさん 小山邦明さん NAOさん

はなさかしろうさん RINTAROさん ほっと

さん 山下誠さん 占魚亭さん 飯山修さん  
 渡辺さん ベベ&ペペさん 諏訪冬葉さん  
 原岡望さん 神在月生さん 緑衾さん

\*\*\*\*\*

**1 3 7-2 中級 め作**  
**名人に香を引く？ 10手**

「あいつ、名人に香を引いて 10 手で詰ましたって言ってたけど本当？」

「初手は普通に歩の手だったけど、1 回目の成る手の 1 手前の桂の手と 2 回目の成る手の 1 手前の飛の手を見る限り先手は将棋の名人じゃないね。あと、『香を引いて詰ました』とは文字通り香を真後ろに動かして相手玉が詰んでいる局面にしたんだよ」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・10 手目に香を真後ろに動かして先手玉詰みの局面を作って反則負け
- ・初手は歩の手
- ・1 回目の成る手の 1 手前は桂の手
- ・2 回目の成る手の 1 手前は飛の手

\*\*\*\*\*

出題のことば (担当 Pontamon)

反則は投了なので記録的には 9 手ですが 10 手目の反則の手まで回答してください。

作者ヒント

成れるのは何手目かな (ぬ)

締め切り前ヒント

6 手目の初駒成で取った香を打ち、香を引いて詰み形にしてください。

\*\*\*\*\*

推理将棋 1 3 7-2 解答

▲76 歩、△34 歩、▲68 玉、△88 角不成、▲77 桂、△99 角成、▲59 金右、△78 香、▲58 飛、△77 香成 まで 10 手目の反則手で投了扱い

(条件)

- ・10 手目に香を真後ろに動かして先手玉詰みの局面を作って反則負け (10 手目△77 香成の反則手)
- ・初手は歩の手 (初手▲76 歩)
- ・1 回目の成る手の 1 手前は桂の手 (5 手目▲77 桂、6 手目△99 角成)
- ・2 回目の成る手の 1 手前は飛の手 (9 手目▲58 飛、10 手目△77 香成)

詰上り図

後手の持駒：角桂

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	将	將	王	王	將	将	皇		一
	歩								二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
						歩			四
									五
		歩							六
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
			玉	飛					八
皇		銀	金	金		銀	桂	香	九

持駒 なし

普通は反則の手は除外して指し手を考えますが、  
 ついっかりでの反則負けはプロでもあるよう  
 です。多くは二歩の禁じ手負けのよう  
 ですが、駒の動かし先の地点を間違える  
 こともあるようです。

本問では、香を後ろ方向へ動かすという駒の動かし方の間違いによる反則負けですが、単にこの反則手を指すのなら何手目が最短なのでしょうか？先手も後手も初期配置の香を後ろへ動かすためのスペースは無いので、先手の初手▲18 香で 3 手目に▲19 香の香引き反則が最短になりますが、本問での香引きの局面では、駒の動かし方が間違っている反則ですが、詰んでいる局面になっている必要があり、その反則は 10 手目だったこともわかっています。

香を進めずに相手玉から遠ざかるような手を指して詰みの形にするなら、空き王手が第一感で浮かびます。参考 1 図は香を引く手で空き王手にして詰ました(詰みの形を作った)図ですが、1 回目の駒成の直前の手は桂を実現していますが、飛の手の直後の手は駒成ではなく▲77 香不成です。▲77 香成とすると王手になってしまうからです。先手の手順を変更して、▲58 飛の時に▲86 歩として、続いて△77 香不成、▲85 歩、△95 角、▲58 飛、△76 香成とすると 2 回目の駒成の直前の手は飛の手にはなりますが、香が成ったせいで 78 地点の利きが無くなっているので▲78 玉と逃げる事ができます。そもそもこの形では 14 手掛かっているので失敗です。



参考1図

後手の持駒：桂

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	龍	王	王	龍	科	皇		一
	飛								二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
						歩			四
馬	歩	歩							五
		皇							六
歩			歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
			玉	飛					八
龍		銀	金		金	銀	桂	香	九

持駒なし

参考1図：▲76歩、△34歩、▲68玉、△88角不成、▲77桂、△99角成、▲75歩、△76香、▲58飛、△77香不成、▲86歩、△95角、▲85歩、△76香不成 まで14手

参考2図では最終手の駒成で詰みになるように指してみたものです。参考1図と7手目までは同じで、2回目の駒成を先手の▲58飛の直後に△77角成で詰めた手順になりますが、香を引く手が入っていないし手数も12手でオーバーしています。

参考2図

後手の持駒：桂

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	龍	王	王	龍	科	皇		一
	飛								二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
						歩			四
		歩							五
		皇						歩	六
歩	歩	龍	歩	歩	歩	歩	歩		七
			玉	飛					八
龍		銀	金		金	銀	桂	香	九

持駒なし

参考2図：▲76歩、△34歩、▲68玉、△88角不成、▲77桂、△99角成、▲75歩、△88角、▲16歩、△76香、▲58飛、△77角成 まで12手

参考1図も参考2図も△68玉の手で空いた59地点へ玉が逃げられないように95の角や77の馬で玉を射通していますが、後手が香を打つスペースを作るための協力手▲75歩の代わりに▲59金右で59地点を埋めることができることに気付きます。この場合、68の玉の上下や右側には逃げ場は無いので、77地点と78地点をカバーしつつ68の玉に王手を掛ければ詰みになることがわかります。99には1回目の駒成した馬が居るのでそれを支えにして77地点に銀、金、成駒があれば詰みになりますが、77地点には桂が居るので金や銀を打つことはできません。となると、77の桂を取るときに駒成することになります。後手は角と香を取っただけで、課せられるいミッションは香を引くことなので、8手目に78地点へ香を打って、最終手で香を引きつつ2回目の駒成を実現すれば全ての条件をクリアすることができます。

初手から▲76歩、△34歩、▲68玉、△88角不成、▲77桂、△99角成の6手目に香を取ります。2回目の駒成の10手目の直前は飛の手なので、9手目が▲58飛なので7手目は▲59金右になります。7手目から▲59金右、△78香、▲58飛、△77香成で香を引く反則手を指して詰みの形にします。

それではみなさんの短評をどうぞ。

(短評)

ミニベロさん「これは新しい形式ですね。推理将棋の幅を広げるいい試みです。」

■過去作では反則手順の他には、詰まない途中図までの手順を解答する問題（不吉な駒柱ができるまで）がありました。言葉で条件設定すると条件数が増えるので、途中図を示して条件数を少なくするような出題方法も良さそうです。

小山邦明さん「後手は6手目以内に香を取る必要があって、その手順を考えたらかなり限られていました。反則条件の導入は、大変面白いアイデアだと思いました。」

■担当の処女作が反則作品の78-2。初採用はひと月前の77-2の通常作でした。

NAOさん「反則手入りは反則です！が、3年

に1回ぐらいならいいかな。

出題の会話と条件の不一致がちょっと気になる。会話文では成る手(=後手)とその1手前(=先手)が明示されているが、条件文ではそれが無い。」

■会話では成る手が先手なのか後手なのか、2回とも同じ対局者が指したのかも分からず、条件文との不一致はありません。ただ、何故先手が名人でないと判断したのかは話者しかわかりませんが… (笑)

はなさかしろうさん「ユニークな試みですが、反則は…厳密には「手」ではないし、成っているのかいけないのかなど…なんとなくもやもやと。」

■反則手の条件をフェアルールのひとつだと思えばもやもや解消になるかな？

RINTAROさん「99香を取る手順しかない。」

■後手が10手目に香を引く必要があるので99香を6手目に取って、8手目に香を打って、10手目にその香を引くという流れですね。

ほっとさん「香を引いて成る最終手が妙手(?)」

■気付き難い最終手での香成。76からの△77香なら成るのは簡単に見えるはず。

山下誠さん「香を引いて、かつ成るところが盲点でした。」

■香が成らないと詰みの形にはなりませんでした。敵陣への着手で成ったのでこれ自体は反則ではないかも。

占魚亭さん「角を打っておけば反則しなかったのに…… (笑)。」

■名人の△78香自体が疑問手ですね。

飯山修さん「反則負けの作品は無限の可能性を秘めており開拓されるべき分野と思います。ただ「最終手が反則」のような条件だと検討が大変ですね」

■反則の場合はどんな反則なのかを明確にする必要があります。単に「最終手が反則」だとそ

れまでの手順とは全く関係がない反則負けもあり得るからです。

「駒台にある駒を打って詰ましたのに反則負けだった」だと限定できているように思うかもしれませんが未だ限定できていません。その駒が歩だと、打ち歩詰め、二歩、と金状態で打った場合など全てが反則。「駒台の歩以外の駒を表の状態に打って詰めた」での反則負けを作れるかな？

渡辺さん「最終ヒントを見ても「そんなことは分ってるんだけど解なしなんだよ」と思っていたのですが、最終手の反則を「二回目の成る手」から除外していたのが原因でした。盲点でした。」

■「最終手は香を引く反則の手」は単なる反則の手だけではなく、詰みの形にする役目もありました。

ベベ&ペペさん「香を最短で取る方法を考えた。金と飛で壁を作るのがユーモラス。」

■金を寄って玉の退路を無くする手が推理将棋らしい手。

諏訪冬葉さん「最終手は敵陣だから成っていいんですね (確認)」

■2回目の駒成は10手目にしかできないので合ってます。

原岡望さん「詰み筋が見えたのが悪かった。」

■「しめた」と思ったお手伝いの手の▲58飛を見て、詰みを急ぎました。

緑衾さん「これでいいのでしょうか。敵陣の駒が動く場合は全部成れるということでもいいんですね。」

■先手陣内での駒移動で成るのは反則にはならないと思います。動けない地点への移動と成れないところで成るという二重の反則をしたとしても反則負けは1回ですね。

\*\*\*\*\*

正解：13名

ミニベロさん 小山邦明さん NAOさん  
RINTAROさん ほっとさん 山下誠さん

占魚亭さん 飯山修さん 渡辺さん ベベ&ペ  
 ぺさん 諏訪冬葉さん 原岡望さん 緑衾さん

\*\*\*\*\*

1 3 7-3 上級 ミニベロ 作  
 墨守 1 8 手

「攻めてはいかん。自陣から出てはいかんぞ。  
 使う駒は一つだけで、

引く手を2回指せば勝てるであろう」

「そんなことで本当に勝てるのですか？」

「敵（先手）の歩の手は最初だけで、成る手も  
 ない。1 8 手で詰みじゃ」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・ 1 8 手詰
- ・ 後手の着手はすべて自陣内で、一つの駒だけを動かす「引」の手を2回指した ※
- ・ 歩の手は初手だけ
- ・ 成る手なし

※棋譜に「引」の付く指し手です。

\*\*\*\*\*

出題のことば (担当 Pontamon)

後手の9回の着手は全て同じ守備駒。防御は  
 最大の攻撃なり？

作者ヒント

角筋を渡るタイミング (ミニベロ)

締め切り前ヒント

後手の手は金1枚だけ。先手玉は34から23  
 へ行って詰まされます。

\*\*\*\*\*

推理将棋 1 3 7-3 解答

▲76 歩、△62 金、▲68 玉、△52 金寄、▲33 角  
 不成、△42 金寄、▲77 玉、△33 金、▲66 玉、  
 △32 金引、▲56 玉、△33 金、▲45 玉、△32 金  
 引、▲34 玉、△42 金寄、▲23 玉、△33 金 ま  
 で1 8 手

(条件)

- ・ 1 8 手詰
- ・ 後手の着手はすべて自陣内で、一つの駒だけを動かす「引」の手を2回指した (10 手目△32 金引、14 手目△32 金引)
- ・ 歩の手は初手だけ (初手▲76 歩)
- ・ 成る手なし

詰上り図

後手の持駒：角

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科	將		王	将	科	皇		
二		飛						皇		
三	歩	歩	歩	歩	歩	歩	将	玉	歩	
四										
五										
六			歩							
七	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	
八								飛		
九	香	桂	銀	金		金	銀	桂	香	

持駒 歩2

推理将棋では過去作と同じ条件や似た条件がよく出て来て、それらの組み合わせで手順が限定されています。駒成の有る無し、王手の回数、着手する筋指定や筋の数、使用する駒種や駒種の数などいろいろありますが、推理将棋に慣れて来ると提示されている条件をよく読まずに思い込みで失敗することがよくあると思います。

『「引く」の棋譜になるのは金か飛だけど、後手が動かす駒が1枚だけなら飛1枚では飛引の手を指すのは無理（先手の飛を取ったとしてもその飛を打てないので飛引を実現できない）なので、後手の手は1枚の金だけ動かして「金引」を2回指せばいいのか。』『歩の着手は初手だけなので初手は▲76 歩、後手は歩の手を指せなくて駒成無しだから3手目は▲33 角不成。後手は金でその角を取って、22の角を支えにして△55 金くらいで▲56 玉を詰ますのか』などの解図方針が即思い浮かびます。参考1図はこの方針で詰めた手順になりますが、3手目の▲33 角不成を△33 同金で取ってしまうと、その後の二度の△32 金引で角筋が通ってしまうと先手玉が▲77 玉、▲66 玉、▲56 玉の移動ができないことに気付くので一旦▲55 角と引いて、玉移動ができるように後手の角の利きをブロックします。そのまま55の角を後手の金で取られれば詰みですが先手の手が余るので、▲77 角経由で▲59 角としました。先手の55の角がゼロ目地点や46や64へ動いただけでは最終手の△55 金を▲同角で取ることができるので、余っている2手を使って角筋を外します。「59に角が居た」などの条件が抜けているのかと思ったら、後手着手は後手陣内だけとのことなのでそもそもの解図方針が間違っていました。

参考1図

後手の持駒：なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1			
皇	科	爵		王	季	爵	科	皇			一
	遊							皇			二
歩	歩	歩	歩	歩	歩			歩	歩		三
											四
				季							五
		歩		玉							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩			七
								飛			八
香	桂	銀	金	角	金	銀	桂	香			九

持駒 歩

参考1図：▲76歩、△52金右、▲33角不成、△42金寄、▲55角不成、△33金、▲68玉、△32金引、▲77玉、△33金、▲66玉、△32金引、▲56玉、△33金、▲77角、△44金、▲59角、△55金まで18手

自陣内だけでの金着手で金引で詰ますとなると33の金が△32金引としての空き王手が思い浮かびます。参考2図は、18手目に2回目の△32金引を指して空き王手にした局面ですが、先手玉には45、46、65の3地点の逃げ場があって不詰みです。これらの3地点を先手自らで埋めるには、46地点は▲46歩、65地点は▲77桂、▲65桂で埋めることが可能ですが、厄介なのが45地点。6筋のように桂で埋めても、後手の空き王手に対して△33桂不成の移動合いが可能になります。もちろん手数オーバーなので失敗に違いはありません。

参考2図：▲76歩、△52金右、▲33角不成、△42金寄、▲68玉、△33金、▲77玉、△32金引、▲86玉、△42金寄、▲75玉、△32金寄、▲65玉、△42金寄、▲56歩、△33金、▲55玉、△32金引まで18手局面

後手は自陣内での金の着手だけで先手玉を詰ませなくてはならず、しかし、空き王手が無理なのであれば、後手陣内の金の着手で直接王手を掛けている必要があります。言い換えれば、先手玉は後手陣内の金で詰まされる位置へ出掛ける必要があります。▲34玉に△33金では先手

玉は5段目へ戻ることができるので5段目を埋める必要があります。▲34玉とするには初期配置33の歩を取る必要があるため、▲76歩、▲33角不成の2手が必要です。玉が34へ行き、5段目の退路を自ら埋めるのであれば、▲46歩、▲48玉、▲47玉、▲36玉、▲35玉、▲34玉、▲45歩、▲36歩、▲35歩、▲26歩、▲25歩の11手が必要になり合計の先手の手数は13手になるため失敗です。

先手玉の行先は34では不十分で、後手陣へ先手玉が入り込む必要があります。3段目へ先手玉が入り込むには歩が利いていない3筋の▲34玉経由になるので、詰み形だけを考えると▲43玉か▲23玉に△33金で玉の行先が無くなって詰みですが、後手が33へ金を打つのではなく盤上の金を移動させるので玉位置の▲43玉はあり得ません。つまり先手は▲23玉を目指す必要があります。

前述のように先手は▲76歩、▲33角不成の2手で後手の3筋の歩を取っておかないと▲34玉から▲23玉の移動ができません。先手着手は初手から▲76歩、▲33角不成、▲68玉、▲77玉、▲66玉で9手目には66に居る必要があります。後手の金着手でも△32金引を2回指す必要があるため、後手の角筋が通る局面が出てくるので、先手玉はその後、▲56玉、▲45玉、▲34玉、▲23玉の17手目までになるはずですが、先手玉を▲77玉と▲66玉と指す時には後手の角筋が通ってはいけません。なので、3手目の▲33角不成の角を後手の金で取るのは先手玉が77に居る時でなければいけません。7手目から▲77玉、△33金で先手角を取る、▲66玉、△32金引、▲56玉であれば17手目の▲23玉まで指すことができます。

初手から▲76歩、△52金右、▲33角不成、△42金寄、▲68玉、△32金寄、▲77玉、△33金と指したいところですが、△33金で角を取るのには▲77玉の直後なので△32金寄としたいところですが、33に先手角が居るので△32金寄は王手放置の反則になります。かと言って、6手目に△33金と指すと、その後は▲77玉、△32金引になって空き王手なので▲66玉を指せません。

このタイミングの問題を解決するのが2手目の△62金です。△33金で角を取るの8手目なので最初の金の手を真っ直ぐ上がることによって手数を稼いで、△52金寄、△42金寄の後8手目に△33金が可能になります。そうすると、

▲33 角不成での王手を3手目にしては6手目の△42 金寄が間に合わないので、初手から▲76 歩、△62 金、▲68 玉として▲33 角不成を5手目にします。4手目かかから△52 金寄、▲33 角不成、△42 金寄、▲77 玉、△33 金、▲66 玉、△32 金引、▲56 玉と指すことができます。続いて、12手目からは△33 金、▲45 玉、△32 金引で2回目の「引」の手を指し、▲34 玉には17手目に▲23 玉を指せるように16手目は△42 金で、▲23 玉に△33 金で詰みになります。

それではみなさんの短評をどうぞ。

(短評)

ミニベロさん(作者)「手数は長いですが、本作が一番易しいと思う。」

■作者は自作が簡単な作品に見えてしまいます。

小山邦明さん「駒1枚を自陣内で動かすだけで詰むとは最初は思いませんでした。

「すべて自陣内で」という条件がなく、五段目まで駒を動かして良いなら、下記のような

『76 歩、52 金右、33 角不成、42 金寄、66 角不成、33 金、68 玉、32 金引、77 玉、33 金、86 玉、32 金引、75 玉、33 金、65 玉、44 金、75 角、55 金 まで』の余詰があるんですね。」

■投稿いただいた時、担当は「59 に角が居た」の条件が抜けていると思いました。

NAOさん「77~66 の玉進出タイミングが難関で、2手目△62 金~5手目▲33 角不成の応酬が絶妙。

これも会話と条件の不一致がちょっと気になる。会話文だけでは棋譜に「引」が付くかどうか判らないが、注記※で示しているので許容範囲内。」

■作者の中間ヒントの通り、角筋を玉が渡るタイミングを解き明かす問題でした。相手の着手に合わせて自分の手順を調整することが多い中、本作では先後両方ともタイミング調整が必要でした。

はなさかしろうさん「後手陣まで入り込めば詰むのですね。引2回で2手目以降のタイミング調整がぴったり決まるのが素晴らしいです。」

■後手の最初の手が見えなくて、謎解きを難しくしています。

RINTAROさん「逆算で解きました。」

■なるほど、詰み形からだ逆算であまり迷うことなく解けますね。

ほっとさん「33 角不成のタイミングがうまく限定されているのが巧妙。」

■33 の歩を取る任務が先手角にあるのが論理的に推理できるのでついつい3手目に▲33 角不成としてしまいがち。

山下誠さん「玉の出動のタイミングで試行錯誤を繰り返しました。」

■▲77 玉、▲66 玉、▲56 玉実現のための3手目の▲68 玉。

占魚亭さん「Tempo move と言っているのかな？」

■チェスの用語の Tempo ですね。2手目の後手着手は1手で出来る52への金移動に2手掛けるものなので、チェスでは「テンポを失う」と言うらしいです。

飯山修さん「単純なように見えて意外と奥が深い。楽しめました」

■タイミングがずれるとにっちもさっも行かなくなるので神髓を見極める必要があります。

渡辺さん「珍しく論理的に解ける極めて易しい問題。中村雅哉さんが出しそうな手順。62 金から52 金寄がテンポムーブ。」

■いつも悩まされる中村さんの作品に通じますね。簡単そうに見えるけど仕掛けがあって悩まされる。

ベベ&ペペさん「玉の動きはこれしかない。2手目の金がパスみたいな印象。」

■2手目はその後のタイミング合わせのためにここでしかできない限定手。

諏訪冬葉さん「もう1枚の金の真上でなくても

「引」と書けることに気づくまで時間がかかりました。」

■43の金が△42金引とする手ですね。もう1枚の金の隣へ引く場合も棋譜に「引」が付きます。本問では歩や銀や玉は動けなくて駒成も無いので、▲76歩、▲33角不成、▲22角不成、▲31角不成の7手の準備が必要になり、8手目△31金引が最初の「金引」で2回目最短12手目が可能です。先手玉は55までなら行けませんが、角を取られてしまうと後手は空き王手もできません。

原岡望さん「2度の金引に誘われた。またまたヒントのお世話になりました。解答選手権で疲れしました。」

■金引条件以外だと、「後手の着手は自陣内での1枚の駒だけで、3地点に3回ずつ指した」でも限定されるかな。少しひねくれた条件だと「後手の着手は自陣内での1枚の駒だけで、着手した地点の着手回数は全地点同じ回数だった」(後手着手は9回なので、3地点3回ずつ以外の組み合わせは無い)。

緑衾さん「何故か銀だと思い込んでヒント待ちになりました。こういう気持ち悪い条件は好きです。」

■銀だともう1枚の銀の利き範囲へ移動することができません。気持ち悪い条件??は解後感バツグン。

\*\*\*\*\*

正解：14名

ミニベロさん 小山邦明さん NAOさん  
はなさかしろうさん RINTAROさん ほっとさん  
山下誠さん 占魚亭さん 飯山修さん  
渡辺さん ベベ&ペペさん 諏訪冬葉さん  
原岡望さん 緑衾さん

\*\*\*\*\*

総評

ミニベロさん「今回は、難易度が逆でしょう。  
1. 2共に意欲作ですね。」

■固定概念を打ち破るのは解図者だけでなく作者にもプラスに。

NAOさん「3問とも会話と条件がびったりー

致せずモヤモヤ感が残りました。各問とも手順は面白いだけに、(作品にキズのつかないよう)出題はぴしっと決めてほしい。」

■第138回を「ぴしっ」と決めることができず、余詰を出してしまいました。粗検、申し訳ありません。

RINTAROさん「今回も易しかったです。」

■通常感覚ではない変わり種作品の特集だったので、手応え不十分だったようです。

ほっとさん「どれも難しくて時間がかかった。中でも一番難しくて唯一ヒント待ちになってしまったのが初級。」

■ミニベロさんの総評同様に難易度が逆でしたか。

占魚亭さん「今回も何とか全問解答できました。」

■完全復調でしょうか。

飯山修さん「137-1のような問題で4題中1個が超難問というような作品なら1題だけ出題もありうる」

■94問題は卒業して、93問題や92問題の時代へ突入か！9手に限らず、「○手目は○○」の形式なら誤解は無いでしょう。問題はそのような作品の投稿があるかどうか。

ベベ&ペペさん「今月は頑張りました。」

■この調子で来月も解答をお願いします。

\*\*\*\*\*

推理将棋第137回出題全解答者：15名  
ミニベロさん 小山邦明さん NAOさん  
はなさかしろうさん RINTAROさん ほっとさん  
山下誠さん 占魚亭さん 飯山修さん  
渡辺さん ベベ&ペペさん 諏訪冬葉さん  
原岡望さん 神在月生さん 緑衾さん

\*\*\*\*\*

<訂正>

出題時に問題番号が【10-1】等になっていました。正しくは【11-1】等です。指摘いただいた七郎さん、ありがとうございます。占魚亭さんからも正しい問題番号で解答いただきました。

<ルール説明>

【協力詰】

先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。

【自玉詰】

攻方は自玉を詰めるよう王手を掛け、受方はそれを妨げるよう応じる。

【Grasshopper】(G)

フェアリーチェスの駒。クイーンの線上で、ある駒を1つ飛び越したその直後の地点に着地する。そこに敵の駒があれば取れる。

※各題Gの総駒数は4の設定です。

<問題>

【11-1】

協力自玉詰 5手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

王								王	一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 G

82 飛 19G 28 飛 37G 55 角 まで 5手

神無七郎

大駒の威力を見せつける飛飛角の三連打。  
 孤立無援の11玉が可哀想に見えてきます。

【11-2】

協力自玉詰 7手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
								王	三
									四
									五
									六
						王			七
									八
									九

持駒 G

26 飛 21G 22 香 23G 24 飛 25G 16 飛 まで

【11-3】

協力自玉詰 7手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
								王	四
									五
									六
						王			七
									八
									九

持駒 G

36 飛 31G 32 桂 33G 34 角 35G 16 飛 まで

神無七郎

この2題は内容的にはツインですね。  
 Gに対する合駒で逃げ道を封鎖し、初手で設置した跳躍台でとどめを刺すという構造は同じで、合駒の種類が変わります。

<総評>

神無七郎

花粉シーズンが終わったのと、たまたま解いた11-1が面白かったので解答します。  
 初手G打や、途中G合の出る作もあると良かったのですが、次回以降に期待しましょう。  
 占魚亭ー今回は全作易しかったです。

# Fairy TopIX2020投票結果

2020年のFairyTopIX投票結果発表です。

投票者は、青木裕一、一乗谷酔象、上谷直希、神無太郎、高坂研、酒井博久、占魚亭、たくぼん、NAO、橋本孝治、はなさかしろう、変寝夢、真T、ミニベロ（敬称略）以上14名でした。昨年と同数となりました。投票頂いた方々にはお礼申し上げます。

2020年にネット上で発表された候補作は、短編160作（前年132作）、中編37作（前年20作）、長編42作（前年20作）、推理将棋（短中長）43作（前年32作）、の計282作（前年204作）でした。総数は昨年より78作増。部門別では全ての部門で増加しました。

では各部門別に発表します。申し訳けありませんが敬称は略させていただきますのでご了承下さい。

## 【短編部門】

投票者：青木裕一、一乗谷酔象、上谷直希、高坂研、酒井博久、占魚亭、たくぼん、橋本孝治、変寝夢、真T 計10名

短編部門、1位は上谷直希さんの透明駒入り作品が入りました。透明駒入り作品で2年連続1位となりました。まさに作者の充実ぶりが窺えます。2位には青木裕一さんの最善詰が入りました。目先のちょっと異なる作品で目新しさが光りました。3位は変寝夢さんのフェアリー駒の汝を使った作品です。

記載は、順位、一覧の番号、作者名、出題年月、出題場所、ルール、手数、お気に入り投票ポイントです。同位の場合は一覧の番号順に記載しています。



🌀 1位 短40 上谷直希 2020/5  
第122回WFP作品展 122-4

28pt

禁欲協力自玉詰4手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
					王	香			七
						香			八
									九

持駒なし

※透明駒:攻方3枚、受方12枚

31香成 27香 37香 29香成 まで4手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						杏			一
									二
									三
									四
									五
						王	香	X	六
									七
									八
						玉	卒	X	九

持駒なし

※17Xは攻方飛または龍  
19Xは受方飛または龍  
49地点に受方の利きがある

## 受賞コメント 上谷直希

本作が受賞とのこと、誠にありがとうございます。ややこしいルール、ややこしい条件でありながら支持をいただけたことを嬉しく思います。本作について話し出すと長くなるので中身についての話は該当号を参照いただくのが一番良さそうです。本質ではないところではありますが、全着手香に統一でき更に長短の対比が生じたのは幸運でした。昨年度はあまり新作をつくれなかった年でしたが、本作を発表できたのでまあ良いかなと思えるほどにはお気に入りの作品



です。ぜひ鑑賞だけでもしてみてください。

★ 2020 年度短編の部 1 位は上谷直希さんの透明駒作品でした。投票者 10 名中、1 位票 6 名、2 位票 1 名のぶっちぎりでの受賞です。これで上谷さんはこの部門 2 年連続受賞となりました。作品は初形受方玉以外は香 2 枚の 3 枚という簡素形から、初手香の最遠移動、3 手目香の最短移動、全手順香、そして逆打歩詰が絡んでくるという何をとっても超一流の完璧な作品でした。

**高坂研 1 位**

まさか、この初形から逆打歩詰誘致が飛び出すとは！昨年解いた中で、最も衝撃を受けた作。

**たくぼん 1 位**

散々考えた挙句、誤答。結果稿を読んだときの驚きは昨年度 1 番でした。

**一乗谷酔象 1 位**

透明駒の新機軸を簡素な初形で表現。

**変寝夢 1 位**

手順より何より受方 1 2 枚の透明駒のインパクトが大きい。行き所のない駒を利用すればもっと枚数は増えるかも

**真T 1 位**

打歩詰の構想を香の遠近移動での表現。文句なしの傑作です。

**青木裕一 2 位**

可視駒 3 枚とは思えない構想。

**2 位 短 82 馬屋原剛 2020/5  
Fairy of the Forest #63-01**

15pt

協力詰 7 手

										9	8	7	6	5	4	3	2	1
										一								
										二								
										三								
										四								
										五								
										六								
										七								
										八								
										九								

持駒 桂

64 桂 同玉 56 桂 65 玉 64 桂 56 桂 54 馬  
まで 7 手

										9	8	7	6	5	4	3	2	1
										一								
										二								
										三								
										四								
										五								
										六								
										七								
										八								
										九								

持駒 なし

**受賞コメント 馬屋原剛**

創作のきっかけはシナトラさんの「普通の協力詰でも「持駒消去」は可能。作例は？」というツイートです。盤面配置が全く変わらないという条件での持駒消去は珍しいらしく、どれだけコンパクトに作れるか試してみました。双玉を利用したもののそれなりに少ない配置でできたと自己満足していました。

いざ他の人に見せてみると思った以上に評判がよく驚きました。短編のセンスがないので、何が評価されたのかは未だによくわからないのですが、普通の協力詰 7 手で受賞できたのはとても嬉しく思います。

伝統ルールの超短編には行き詰まりを感じていますが、フェアリーはまだまだ鉾脈がありそうですね。今年は全くフェアリーを作っていないのですが、時々気分転換で作っていきたいです。

★ 2 位には、馬屋原剛さんの 7 手の協力詰。今のご時勢、普通の短編協力詰で人を唸らせる様な作品を創るのは大変だと思いますが、本作はまだまだ短編協力詰でも良い作品は創れるということを教えてくれました。頭 4 手を是非並べてみてください。なぜこんな順が成立するのか頭を捻る筈です。そしてその後の 3 手で見事その謎を解いて魅せるという受賞も当然の記憶に残る作品です。

**酒井博久 1 位**

駒ただ取らせの理想的表現。

占魚亭 2位

昨年感心したノーマル協力詰の1つ。

橋本孝治 2位

桂譲渡を主題とした作品は数あれど、これほど印象深い作品はこれが初めてです。短編協力詰も捨てたものではありません。

たくぼん 2位

シンプルに狙いを表現されているのに感心しました。

上谷直希 次点

古くからあるテーマなのかもしれないが、一工夫があり十分新作として通用すると思う。

🌀 3位 短 12 変寝夢 2020/2  
第 119 回 WFP 作品展 119-5

協力自玉詰 8手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
								王	二
				王					三
									四
									五
									六
									七
									八
汝									九

持駒 なし  
※汝:Siren

49 汝 42 銀 76 汝 32 銀 16 汝 34 角  
13 汝 33 角 まで 8 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
				駒	駒	玉			二
				王	角		汝		三
					角				四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

受賞コメント 変寝夢

第3位ということで有り難うございます。数あるフェアリー駒の中でも超マイナーなマリピースものに投票があっただけでもびっくりですが、これを機会にクイーンやグラスホッパーのようなメジャー駒の仲間入りをして欲しいものです。今後もさまざまな駒を使って楽しみながら作っていきましょうと思います。

★上位2つとはやや離されましたが3位には入ったのが変寝夢さんのフェアリー駒「汝」入りの協力自玉詰です。この作品については実際に解図に手をかけた方の評価は高いと思いました。汝に対する受け方は玉の前方と後方とへの駒打ちがありそれを使い分けて詰上りに現れる角 2枚銀 2枚。汝も自玉の逃げ道を塞いでいて見事な詰上りといえるでしょう。

橋本孝治 1位

双方の玉が不動のまま、Siren が大きく盤上を舞う手順。盤上に現れる駒はすべて斜め駒。詩情溢れる作品。

たくぼん 3位

昨年、解けなかった作品の中で印象に残っているもの。汝を使う意味がしっかり分かる。

4位 短 41 真 T 2020/5  
第 122 回 WFP 作品展 122-5

最悪詰 15手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								皇	一
						王		王	二
									三
							歩	角	四
						角			五
									六
							香		七
									八
									九

持駒 なし

36 角 17 飛生 45 角 23 桂 同角生 13 玉  
14 角成 同玉 26 桂 13 玉 23 歩生 12 玉  
13 角成 同飛生 22 歩成 まで 15 手

上谷直希 1位

完全に好みで投票します。キレイですねえ。

4位 短50 馬屋原剛 2020/7  
第123回 WFP 作品展 123-9

協力詰 4手 (受先)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	馬								一
王			王						二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

※透明駒：攻方1枚、受方1枚

43角 61玉 91玉 - X(=83桂) まで 4手

真T 2位

初手の限定打が気に入りました。

高坂研 次点

分かってみれば素直な展開なのに散々紛れを読まされた、苦い思い出のある作(笑)。

たくぼん 次点

なぜ 43角なのか、結局良く分からないまま解答を出したらまぐれで正解となったけど楽しめました。

4位 短133 馬屋原剛 2020/12  
第112回アンチキルケばか詰作品展 4番

アンチキルケばか詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
					馬				五
			角		王				六
									七
				香					八
									九

持駒 なし

5pt

57角 56玉 46角 66玉 55角/88角 65玉 75金 迄 7手

青木裕一 1位

類似ルール「キルケ」にも同じ構想の作品があるが、「アンチキルケ」でも少ない駒数で実現できるのかと感心した。

7位 短52 神在月生 2020/7  
第123回 WFP 作品展 123-12

4pt

協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
						飛	飛		六
						銀	飛		七
							王		八
							桂		九

持駒 飛金

※透明駒：攻方0枚、受方2枚

98飛 19玉 99飛 18玉 19飛 同X(=桂成) 28金 まで 7手

変寝夢 2位

18 枳空白証明は面白い。透明駒が作意と変化で違う駒になっているのも面白い

高坂研 次点

line clearance の為に、飛を最遠打する。この作者らしい、スケールの大きな手順。



7位 短 60 上田吉一 2020/8  
第 124 回 WFP 作品展 124-11

協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
			糸						三
				王		王			四
									五
									六
			歩						七
									八
									九

持駒 包  
※包:Pao

15 包 25 金 同王 45 金 34 王 56 金  
45 金 まで 7 手

変寝夢 3位

誰でも作れそうでいて作れない小品

橋本孝治 3位

金と Pao を使って「同じ方向の両王手」を見せてくれる作品ですが、金限定合から移動合の二段活用を中心に、金が大活躍する作品でした。

9位 短 14 上田吉一 2020/2  
第 119 回 WFP 作品展 119-10

協力自玉スタイルメイト 10手 (2解)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 G  
※G:Grasshopper

12 金 同龍 19G 18 飛 17G 16 角 15G 14 角

13G 同龍 まで 10 手

4pt

22 金 同龍 99G 88 飛 77G 66 香 55G 44 香  
33G 同龍 まで 10 手

上谷直希 3位

"美しい"に尽きる。

真 T 次点

頭 2 手で G の方向を切り替えるのが面白い。  
その後もそれぞれ一意に定まるのが美しい。

9位 短 34 馬屋原剛 2020/4  
第 121 回 WFP 作品展 121-10

3pt

協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 角銀  
※透明駒：攻方 0 枚、受方 2 枚

22 角 41 玉 31 角成 同 X 52 銀(42X)  
まで 5 手

3pt

高坂研 3位

疑似逆王手をかける駒も透明化したのが作者の工夫。

上谷直希 次点

取られるための短打。



9位 短35 馬屋原剛 2020/4  
第121回 WFP 作品展 121-11

3pt

協力自玉詰 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				王	龍				一
								王	二
				雀		翼			三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 金2

※透明駒：攻方0枚、受方3枚

22金 同龍 11金 同X 21龍 同龍 まで6手

高坂研 2位

「手順中にうっかり透明駒を取ったりしてない」ということを証明する。なかなか面白い。

9位 短61 久保紀貴 2020/9  
第125回 WFP 作品展 125-1 (修正図)

3pt

安南協力詰 3手 (2解)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
								王	七
									八
								入	九

持駒 桂

※透明駒：攻方2枚、受方1枚

1) 18桂 71玉 81桂生(X=19馬、82飛) まで3手

2) 77桂 71玉 73桂成 まで3手

上谷直希 2位

余詰は残念だったものの、修正図でもう一回り化けた作品。

9位 短64 上田吉一 2020/9  
第125回 WFP 作品展 125-8

3pt

PWC協力自玉詰 10手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		王	皇	皇	皇	皇			一
飛								馬	二
									三
									四
									五
									六
		王							七
									八
									九

持駒 なし

11馬 22飛打 同馬/11飛 33香 同馬/22香  
44香 同馬/33香 55香 同馬/44香 66香  
まで10手

一乗谷酔象 2位

易しく楽しい作品。

9位 短94 馬屋原剛 2020/9  
Fairy of the Forest #64-11

3pt

協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
馬									三
						王			四
				季			角		五
									六
				玉					七
									八
									九

持駒 飛

84飛 54歩 33角成 45玉 55馬 同歩 46金  
まで7手

酒井博久 2位

この駒数で実現させた点を買う。

15位 短 22 神無太郎 2020/3  
第 120 回 WFP 作品展 120-6

協力自玉詰 6手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								王	一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
							王		九

持駒 n飛

※■:Imitator

玉以外はすべて中立駒

19n 飛 29n 香 22n 香成[I41] 71n 香  
12n 杏[I31] 79n 香成[I39] まで 6手

占魚亭 3位

n 香 2 枚の大移動が見事。

15位 短 58 真 T 2020/8  
第 124 回 WFP 作品展 124-6

最悪詰 13手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
	科	角							五
			銀	皇					六
龍	歩		銀						七
歩		王		王					八
	桂	皇	皇	桂					九

持駒 金4

77 銀 同桂生 57 角 同香生 58 金 同角生  
69 金 同飛生 79 金 同銀生 88 龍 同歩生  
78 金 まで 13手

青木裕一 3位

普通詰将棋でも 6 種生はあるが、打歩詰が不要な分、スマートに実現できる？

15位 短 84 上谷直希 2020/9  
Fairy of the Forest #64-01

2pt

協力詰 5手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								王	一
								歩	二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛銀歩

12 飛 同玉 13 歩 11 玉 12 銀 まで 5手

酒井博久 3位

入門作として後世に残りそう。

15位 短 164 上谷直希 2020/12  
キルケ 例題級の作品の出題③

2pt

キルケ打歩ばか詰 9手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
								飛	二
								飛	三
									四
								角	五
								皇	六
								王	七
									八
									九

持駒 なし

37 飛成 27 歩 28 龍 同歩成 37 飛成 27 歩  
28 龍 同歩生 18 歩 まで 9手

真 T 3位

攻方は 37 飛成~28 龍を繰り返し、受方は歩合を成と不成で対応する。そのリズムと対比が好みの手順です。

19位 短1 占魚亭 2020/1  
第118回 WFP 作品展 118-1

点鏡二玉協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九

持駒 角

58角 52飛 同角成 32玉 58飛 まで 5手

上谷直希 次点

同じ地点の着手が繰り返される感覚がちょっと良い。

19位 短6 神無太郎 2020/1  
第118回 WFP 作品展 118-6

点鏡協力自玉詰 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九

a 持駒 角



点鏡協力自玉詰 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九

b 持駒 角

a) 95角 15飛 同角 26飛 99飛 11香 迄 6手

b) 15角 95飛 同角 86歩 89飛 21香 迄 6手

上谷直希 次点

派手な対比が目を引く。合駒も対照的だ。

19位 短9 神無太郎 2020/2  
第119回 WFP 作品展 119-2

点鏡協力自玉詰 8手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九

持駒 角

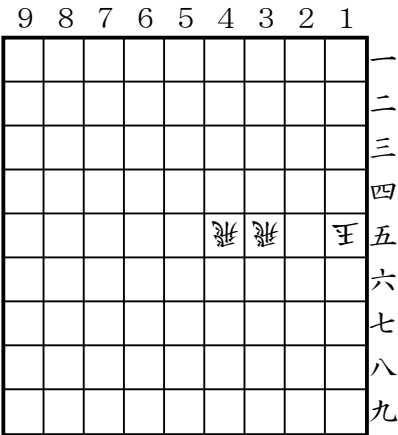
88角 22玉 77角 33玉 88角 77歩  
44王 66歩生 まで 8手

変寝夢 次点

趣向的な手順は純粹に面白いと思う

19位 短13 変寝夢 2020/2  
第119回 WFP 作品展 119-6

全Andernach協力詰 7手



持駒 角

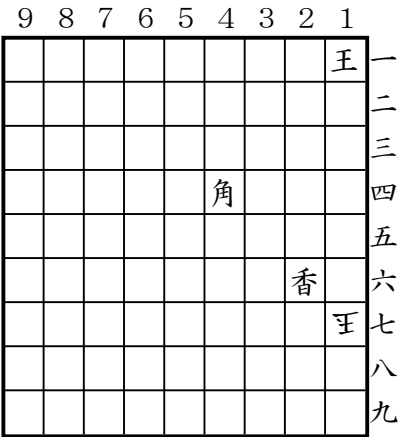
59角 37飛成転 28龍転 48飛生転  
28飛転 26飛生転 16飛打 まで 7手

占魚亭 次点

こういう過激なルール、好きです。

19位 短17 高坂研 2020/3  
第120回 WFP 作品展 120-1

協力自玉詰 6手



持駒 なし

※透明駒：攻方0枚、受方2枚

21香成 28玉 一X 88角(X=98飛) 17角 同  
X(X=17飛または龍) まで 6手

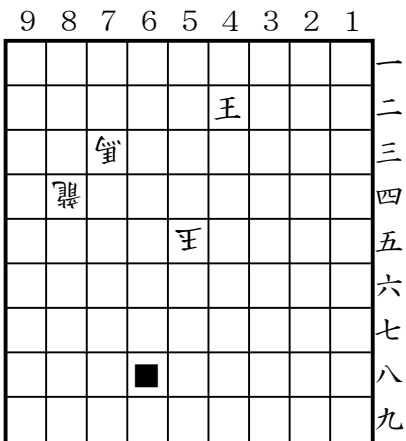
真T 次点

盤を広く使った両王手が気持ちいい。

19位 短19 占魚亭 2020/3  
第120回 WFP 作品展 120-3

1pt

AntiAndernach協力詰 7手 (※2解)



攻方持駒 駱

受方持駒 なし

※■:Imitator、駱:Camel

24駱 64馬転[I59] 31駱転[I66] 87龍転[I69]  
31王[I58] 66玉[I69] 59駱 まで 7手

48駱 82馬転[I77] 17駱転[I46] 64龍転[I26]  
92馬転[I36] 44玉[I25] 33王[I16] まで 7手

変寝夢 次点

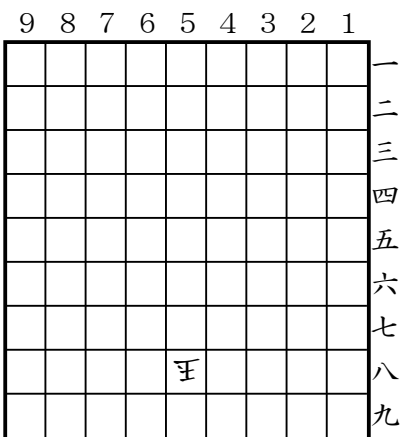
純粹に手順と1手1手の盤面の変化が面白い  
と感じた

1pt

19位 短25 変寝夢 2020/3  
第120回 WFP 作品展 120-9

1pt

全Andernach協力詰 11手



持駒 金香2

59香 47玉 49香 48角 58金 56玉 68金転  
57角生転 68角転 57角生転 66金 まで 11手



**真 T 次点**

手は限られているのに苦戦したのが印象に残る。7手目 68 金転が好手。

19位 短 37 神無太郎 2020/5  
第 122 回 WFP 作品展 122-1

協力自玉詰 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
■								
							王	
								王

持駒 n飛  
※■:Imitator  
玉以外はすべて中立駒

92n 飛 98n 飛成 [I87] 28n 龍 [I17] 16n 飛  
11n 飛成 [I12] 31 玉 [I21] まで 6手

**変寝夢 次点**

大きな動きは大好きです

19位 短 43 馬屋原剛 2020/5  
第 122 回 WFP 作品展 122-9

協力自玉詰 4手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
					王	將		

持駒 角  
※透明駒:攻方1枚、受方2枚

- X 86 角 62 角(84 玉) -(73)X まで 4手

**変寝夢 次点**

詰め上がりが美しい

19位 短 79 真 T 2020/5  
第 127 回 WFP 作品展 127-8

All-in-Shogi協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
							龍	
							王	
							香	

持駒 なし

12 龍 13 角 35v 角 23v 龍 24v 玉 まで 5手

**上谷直希 次点**

エッセンスが詰まっている。

19位 短 146 さんじろう 2020/12  
双裸騎士王ばか詰 7

騎士王ばか詰 13手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
						騎		
							將	

持駒 歩4

29 歩 16 騎 17 歩 35 騎 36 歩 27 騎  
28 歩 46 騎 47 歩 34 騎 35 歩 15 騎  
16 歩 迄 13 手

1pt

1pt

1pt

1pt

【中編部門】

変寝夢 次点

8手目の逆モーションが面白い

投票者：青木裕一、一乗谷酔象、上谷直希、酒井博久、占魚亭、たくぼん、橋本孝治、変寝夢、真T 計9名

【短編部門 総評】

橋本孝治

短編は作品が豊富でよりどりみどり。従って毎年「その時の気分」によって投票することになります。今の気分は「短編はあまり肩の凝らない作品の方が良い」。ということで、今回は「小粋な作品」に投票することにしました。一応順位付けをしましたが、本来はどれも同じ点数で投票したい気持ちです。

1位は上田吉一氏の成禁 PWC 協力詰。2位以下をぶっちぎりで離す独走でした。2位以下は混戦でしたが、さんじろう氏のQ王協力詰が2位、あと同ポイントで青木裕一さんと真Tさんの最悪詰が3位に入賞しました。

変寝夢

来年度はフェアリー駒入り透明駒のブームを期待しています。

🌀 1位 中10 上田吉一 2020/8

第124回 WFP 作品展 124-12

32pt

上谷直希

自分の投票に自信が無いので沢山選ぶことで誤魔化しました。

成禁PWC協力詰 25手

											一
											二
											三
											四
											五
											六
		銀	角		王						七
	角	遊									八
	王						遊				九

持駒 飛

青木裕一

面白いと思った作品を挙げていたら、1~3位の作者の3名の作品に偏りました。

89 飛 同飛/88 飛 38 飛 88 飛 39 飛/38 銀 49 金 同飛/39 金 89 金 同飛/49 金 同飛/88 飛 48 飛 88 飛 49 飛/48 金 59 金打 同飛/49 金 89 銀 同飛/59 銀 同飛/88 飛 58 飛 88 飛 59 飛/58 銀 69 金 同飛/59 金 79 銀 同飛/69 銀 まで 25 手





(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
								Q	二
			桂	〇					三
			桂	圭					四
									五
									六
									七
								桂	八
									九

持駒 なし

### 変寝夢 2位

詰め上がりで初手打った28桂がさりげなく貢献しているのに感動。この名脇役に一票

### 真T 2位

驚異の詰上がり。詰上がりが全く見えず、解けませんでした。

### 橋本孝治 次点

これは正に発見賞。成桂を1枚しか使わない詰上りは極めて異質です。唯一の正解者となった、はなさかしろう氏にも拍手を送りたいと思います。

### 受賞コメント さんじろう

投票いただいた方はもちろん、解答者の皆様、解説の七郎様、WFPの読者の方々ありがとうございます。自分としては本題の作者という自覚がないので、イマイチぴんと来ないというのが本音です。この驚きのパズルは人類が地球上に出現する以前からこの世界に存在していたのかもしれないですが、神無次郎氏のお仕事がなければ日の目を見ることは叶わなかった可能性があります。それを思うと不思議な気持ちになります。当初は私自身がビビって、手数の短いものだけを出題しようと考えていましたが、思い切って出題して良かった。これを解く人がいるのだから、「人間て素晴らしい！」

私自身は詰将棋から多くのものを頂いてきた自覚があるので、これからは少しでもお返しできたらと考えています。作図は細々と、面白い詰将棋の紹介がメインになるでしょう。それについてもWFPを出し続けてこられた発行人のたくぼんさん、発表の場があってこそそのparadiseです。ありがとうございます。

★ 2位にはさんじろうさんのQ王ばか詰が入りました。私もかなり考えましたがこの詰上りに行き着くことはありませんでした。絨毯爆撃による作品のようですが、この作品が世に出てたくさんの方の目にとまり感動を与えていただいたのは作者の功績に間違いなく。素晴らしいことだと思います。

### 一乗谷酔象 2位

8方向の効きのあるQ王を詰める難解作。詰形の推定と手順の双方の謎解きを楽しめる作品。



### 🌀 3位 中4 青木裕一 2020/5

### 第122回WFP作品展 122-7

9pt

最悪詰 47手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
						香	香	角	三
			香						四
			香					香	五
				香				香	六
						王			七
						香		桂	八
						角	金		九

攻方持駒 歩6

受方持駒 なし

28歩 17玉 35角成 26金 27歩 同玉 45馬 36金 28歩 17玉 44馬 35金 27歩 同玉 54馬 45金 28歩 17玉 53馬 44金 27歩 同玉 63馬 54金 28歩 17玉 62馬 53金 27歩 同玉 72馬 63金 28歩 17玉 71馬 62金 27歩

同玉 81 馬 72 金 28 歩 17 玉 71 馬 同金 27  
歩 同玉 28 金 まで 47 手

第 123 回 WFP 作品展 123-6

9pt

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		香							一
									二
						香	香		三
			香						四
				香					五
					香			香	六
							玉		七
						香	金	桂	八
						角			九

攻方持駒 なし  
受方持駒 角 歩6

受賞コメント 青木裕一

フェアリールールで馬鋸をしたらどうなるかを考えて、最悪詰で思いついた意味付けと構図を図化して作りました。手数が多いフェアリーは普通詰将棋に比べて馬鋸が少ない気がするので、馬鋸が好きな人はフェアリーで作れば良いと思います。

★ 3位には青木裕一さんの最悪詰が入りました。本作の見所はなんとと言っても同一軌道上の攻方馬鋸と受方金鋸です。こんな手順が実現するのはまさにフェアリーのおかげですね。普通の詰将棋では見ることは出来ません。作者は近年新しい機構の作品を発表されていて注目度が高い作者の一人です。

**占魚亭 1位**


中編趣向作の中では本作が一番。

**橋本孝治 2位**

金に追い立てられる馬が、同一軌道の馬鋸&金鋸を描く前代未聞の趣向作。馬が逃げた先には壁があり、仕方なく戻ったところを金に捕まって終わるというすっきりしたストーリーが好感度を高めています。

**たくぼん 次点**

こんなこと出来るんだと驚いた1作。

 3位 中7 真T 2020/7

最悪詰 45手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							香	皇	一
				歩	香	香			二
									三
								玉	四
飛						桂		桂	五
						香	香		六
									七
									八
						圭	歩		九

持駒 角

94 飛 84 角 23 角 13 玉 14 角成 同玉 84 飛  
74 角 23 角 13 玉 14 角成 同玉 74 飛 64 角  
23 角 13 玉 14 角成 同玉 64 飛 54 角 23 角  
13 玉 14 角成 同玉 54 飛 44 角 23 角 13 玉  
14 角成 同玉 44 飛 24 角 同飛 15 玉 14 飛 同  
香 33 角 16 玉 15 角成 同香 43 角 17 玉 16  
角成 同香 28 圭 まで 45 手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							香		一
				歩	香	香			二
									三
									四
						桂			五
						香	香	皇	六
								玉	七
							圭		八
							歩		九

持駒 なし

受賞コメント 真T

ありがとうございます。本作でやりたかったのは駒をお互いに相手に押し付け合う手順です。(おそらく)協力詰や普通詰将棋では不可能で、最悪詰特有の手順と思い創作しました。(後に禁欲詰や悪魔詰の他のルールでも可能であることに気付きました。)創作のポイントとしては、初手 94 飛を駒取りせずにはできたこと。構想上、94 飛は駒取りになると思っていたのですが、初手 25 角の変化

が運よく詰んでくれました。

★ 3位には真Tさんの最悪詰が入りました。昨年度は真Tさんの最悪詰作品が数多く出題され、1作1作それぞれの趣向の入った作品群でした。本作は其中でも飛びぬけて難解で奥の深い作品でした。もちろん氾濫出題作の7種連合はその頂点に立つ作品だと思います。今年はどうな作品が発表されるか、楽しみでもあります。

橋本孝治 1位

重厚な変化・紛れを伴う趣向作品。「なぜ毎回角を捨てるのか?」「なぜ飛のすぐ横に角合するのか?」、この2つの謎に答えるにはかなり深い読みが必要です。内容は中編的ではないかもしれませんが、どの手数分類に属していても上位に票を投じたくなる作品です。

たくぼん 2位

変化・紛れに相当悩みました。実際に解いた方ならその凄さが実感できる作品だと思います。

変寝夢 次点

この手の合駒は小駒より大駒の方が迫力がある

5位 中 20 くろねこ 2020/11  
第127回 WFP 作品展 127-10

協力白玉詰 30手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
銀	銀								一
金	王	飛							二
	と	金	金	桂					三
王									四
		と		銀					五
	角	桂	と					飛	六
	歩		桂	金					七
		銀	桂						八
									九

持駒 なし

14 飛 24 香 同飛 34 香 同飛 44 香  
同飛 54 香 同飛 64 角 85 と 同玉  
55 飛 同角 75 と 94 玉 99 香 同角成  
98 香 同馬 97 香 同馬 96 香 同馬  
85 と 同馬 84 と 同馬 93 金 同馬  
まで 30 手

神無太郎 2位

王手用の駒を香で引き寄せるストーリーのストレートな表現がよい。

たくぼん 2位

こういう作品を創ってみたい。

占魚亭 次点

シンプルで面白い作品。

6位 中 17 上田吉一 2020/11  
第127回 WFP 作品展 127-2

6pt

PWC協力白玉詰 48手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王									一
								王	二
王									三
桂	銀								四
									五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

※74龍は中立駒

7pt

71n 龍 62n 龍 51n 龍 42n 龍 31n 龍 22n 龍  
11n 龍 同金/12n 龍 21n 龍 22n 龍 11n 龍/22  
金 12n 龍 21n 龍 同金/22n 龍 31n 龍 32n 龍  
21n 龍/32 金 22n 龍 31n 龍 同金/32n 龍 41n  
龍 42n 龍 31n 龍/42 金 32n 龍 41n 龍 同金  
/42n 龍 51n 龍 52n 龍 41n 龍/52 金 42n 龍  
51n 龍 同金/52n 龍 61n 龍 62n 龍 51n 龍/62  
金 52n 龍 61n 龍 同金/62n 龍 71n 龍 72n 龍  
61n 龍/72 金 62n 龍 71n 龍 同金/72n 龍 81n  
龍 85n 龍 82 桂成 同金/71 圭 まで 48 手

上谷直希 2位

PWC+中立駒の組み合わせ。いつもながらスマートな仕上がりに惚れ惚れ。

占魚亭 3位

上田さんの PWC 作品は本当に面白い。

変寝夢 次点

こういった作品を、さらっと創ってみたいものだ

7位 中 13 真T 2020/9  
第125回 WFP 作品展 125-5

5pt

最悪詰 37手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
							歩		三
							王		四
							駒		五
飛									六
				銀					七
						香			八
									九

持駒 なし

94 飛 84 歩 同飛 74 歩 同飛 64 歩 同飛 54 歩  
同飛 44 歩 同飛 34 歩 同飛 24 歩 同飛 同銀  
15 歩 13 玉 14 歩 23 玉 13 歩成 同玉 14 歩  
同玉 15 歩 同玉 16 歩 同玉 17 歩 同玉 18 歩  
28 玉 29 歩 同玉 38 銀 19 玉 29 金 まで 37  
手

青木裕一 3位

実現が難しい構想のはずなのに少ない駒数で  
実現できている。

神無太郎 3位

歩の7連合のシンプルな表現がよい。

橋本孝治 次点

盤上わずか6枚の歩7連合。こんなに簡単に  
できないはずなのに、実際に出来ているのが  
驚きです。

7位 中14 真T 2020/9

第125回 WFP 作品展 125-6

最悪詰 23手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
						角			二
					銀	と			三
							香		四
									五
				金		香			六
					桂		王		七
							入		八
									九

持駒 飛

16 飛 17 角 同飛 同玉 44 角成 16 玉 17 馬 同  
玉 53 角 44 歩 同角成 35 桂 18 歩 16 玉 17  
歩 同玉 35 馬 18 玉 17 馬 同玉 29 桂 16 玉  
25 銀 まで 23 手

上谷直希 1位

限定打の意味付けが面白すぎる。素材も一級  
品ならば料理の仕方もお見事。

9位 中6 真T 2019/5

第123回 WFP 作品展 123-5

3pt

最悪詰 19手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
						王	皇	香	二
						香	王		三
									四
									五
						歩	銀		六
			飛						七
									八
									九

持駒 なし

25 銀 同金 64 飛 54 銀 同飛 44 銀 同飛 34 銀  
同飛 24 銀 同飛 同金 25 銀 同金 15 銀 同金  
25 銀 同香 23 銀 まで 19 手

青木裕一 2位

実現が難しい構想のはずなのに少ない駒数で  
実現できている。

5pt

9位 中23 青木裕一 2020/9

Fairy of the Forest #64-13

3pt

協力詰 45手

持駒 なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				歩	角				一
					皇				二
					皇				三
		歩			歩		銀		四
			歩		入	歩	皇		五
			銀	と			飛		六
				桂	香	王			七
		金	歩			桂			八
		歩				桂	玉	皇	九

持駒 なし

27 飛 36 玉 46 と 同と 63 角成 45 と 26 飛  
 37 玉 73 馬 55 と 27 飛 36 玉 72 馬 54 と 26  
 飛 37 玉 82 馬 64 と 27 飛 36 玉 81 馬 63 と  
 26 飛 37 玉 91 馬 82 歩 同馬 73 と 27 飛 36  
 玉 81 馬 72 と 同馬 45 歩 26 飛 37 玉 27 飛  
 48 玉 49 歩 58 玉 59 歩 49 玉 94 馬 48 玉 58  
 馬 まで 45 手

占魚亭 2位

WFP122-7 同様にダブル鋸。これも良かった。



9位 中 37 変寝夢 2020/12

ちょっと早い 2021 年年賀詰作品展 5 番

3pt

協力詰 29手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
								歩	八
									九

持駒 歩3

19 歩 25 牛 26 歩 17 牛 18 歩 24 牛 25 歩 16  
 牛 17 歩 23 牛 24 歩 15 牛 16 歩 22 牛 23 歩  
 成 14 牛 15 歩 21 牛 32 と 13 牛 14 歩 34 牛  
 33 と 12 牛 13 歩成 24 牛 25 歩 11 牛 22 と  
 右まで 29 手

真T 3位

牛を使った面白い趣向が好みの手順です。

たくぼん 次点

裸玉からの趣向手順はかなり貴重です。

12位 中 21 変寝夢 2020/11

第 127 回 WFP 作品展 127-11

2pt

協力自玉詰 20手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

							王		一
									二
									三
									四
					王				五
		金	Bl	金					六
									七
		歩							八
									九

攻方持駒 桂

受方持駒 なし

※Bl:Bishop-Lion

33 桂 22 玉 65 王 33 玉 99Bl 44 桂 87 歩 56  
 桂 66 王 55 金 67 王 65 金 77 王 66 金 78 王



76金 88王 77金 89王 88金打 まで 20手

**真T 次点**

Bishop-Lionを使って攻方玉が89まで動く手順が面白い。

**橋本孝治 次点**

Lionを使うと不動玉でも同一軌道上での複数の鋸引きが出来る。この発見だけでも記憶に残す価値があると思います。

12位 中 34 神無太郎 2020/12  
第12回アンチキルケばか詰作品展 7番

アンチキルケばか詰 23手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		科	將	金	王	金	將	科		一
										二
		歩	歩	歩			歩	歩	歩	三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 歩6

52歩打 42玉 43歩 52玉/51王 42歩成 62玉  
52と 72玉 62と 82玉 72と 93玉 94歩 84玉  
85歩 75玉 76歩 66玉 67歩 76玉/51王  
61と 42玉 43金 迄 23手

**変寝夢 3位**

ストーリー性がある



14位 中 2 変寝夢 2020/4  
第121回 WFP 作品展 121-12

1pt

駒全マネ禁協力詰 19手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
●										一
王										二
●										三
										四
										五
										六
										七
										八
	手		歩							九

持駒 桂

※●:着手不可、不透過

84桂 81玉 72桂成 88圭 58歩 87圭 57歩  
86圭 56歩 85圭 55歩 84圭 54歩 83圭 53歩成  
82圭 62と 92圭 71と まで 19手

**占魚亭 次点**

駒全マネ禁はこういう路線が合うと思います。

14位 中 32 たくぼん 2020/4  
はじめに

1pt

強欲協力詰 受先 38手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
王	科	と								一
		王								二
香	香	銀								三
		將	角	と						四
		歩	將							五
		銀	金	王		歩				六
						龍	龍	歩		七
						龍				八
						王				九

持駒 なし

28馬 同龍 同玉 37角 17玉 26角 同玉 27歩  
同玉 45角 同金 36銀 同玉 46金 同玉 45と  
同玉 56金 同玉 65銀 同玉 64銀成 同玉 73銀  
同玉 72と 同玉 71金 同玉 81香成 同玉  
91香成 同玉 92歩 同玉 84桂 91玉 92金 迄  
38手

**占魚亭 次点**

65

コロナが一日も早く終息しますように。

【中編部門 総評】

橋本孝治

今期中編は豊作。他にも票を投じた作品がたくさんありましたが、さすがにある程度で自重しました。閑古鳥が鳴く、かつてのフェアリー中編部門とは隔世の感があります。

変寝夢

中長編は手数設定が難しいですね。



【長編部門】

投票者：変寝夢、橋本孝治、青木裕一、占魚亭、

神無太郎、真T、一乗谷酔象、酒井博久、たくぼん 計9名

長編部門の投票者は9名でした。1位は馬屋原氏のアンチキルケばか詰。2位には神無七郎氏の協力詰、3位には青木裕一氏のアンチキルケばか詰と私の協力詰が入りました。

🌀 1位 長40 馬屋原剛 2020/12

第12回アンチキルケばか詰作品展 14番

23pt

アンチキルケばか詰 355手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	金								皇	一
皇	金	ス	ス	ス	歩	騰				二
角		歩	科	科	科	騰	歩	ス		三
玉				と					騰	四
			王						歩	五
	桂	歩		歩		騰	ス	杏		六
								歩		七
			歩	歩		歩	ス			八
		銀	香		皇	金	ス			九

持駒なし

64と55玉54と45玉44と35玉25杏同  
と34と45玉44と55玉54と65玉68銀  
/79銀68香64と55玉54と45玉46歩同  
飛44と55玉54と65玉68銀/79銀68歩  
64と55玉54と45玉44と35玉36香同  
と34と45玉44と55玉54と65玉68銀  
/79銀68香64と55玉54と45玉44と35  
玉34と25玉26歩同と24と35玉34と  
45玉44と55玉54と65玉68銀/79銀68  
歩64と55玉54と45玉44と35玉37香  
同と34と45玉44と55玉54と65玉68  
銀/79銀68香64と55玉54と45玉44と  
35玉34と25玉26歩同飛24と35玉34  
と45玉44と55玉54と65玉68銀/79銀  
68歩64と55玉54と45玉48香同と44  
と55玉54と65玉68銀/79銀68香64と  
55玉54と45玉46歩同飛44と55玉54  
と65玉68銀/79銀68歩64と55玉54と  
45玉44と35玉34と25玉27香同と24  
と35玉34と45玉44と55玉54と65玉  
68銀/79銀68香64と55玉54と45玉44  
と35玉34と25玉26歩同飛24と35玉  
34と45玉44と55玉54と65玉68銀/79  
銀68歩64と55玉54と45玉44と35玉  
37香同と34と45玉44と55玉54と65

玉 68 銀/79 銀 68 香 64 と 55 玉 54 と 45 玉  
 46 歩 同飛 44 と 55 玉 54 と 65 玉 68 銀/79  
 銀 68 歩 64 と 55 玉 54 と 45 玉 44 と 35 玉  
 34 と 25 玉 28 香 同と 24 と 35 玉 34 と 45  
 玉 44 と 55 玉 54 と 65 玉 68 銀/79 銀 68 香  
 64 と 55 玉 54 と 45 玉 44 と 35 玉 34 と 25  
 玉 26 歩 同飛 24 と 35 玉 34 と 45 玉 44 と  
 55 玉 54 と 65 玉 68 銀/79 銀 68 歩 64 と 55  
 玉 54 と 45 玉 47 香 同と 44 と 55 玉 54 と  
 65 玉 68 銀/79 銀 68 香 64 と 55 玉 54 と 45  
 玉 46 歩 同飛 44 と 55 玉 54 と 65 玉 68 銀  
 /79 銀 68 歩 64 と 55 玉 54 と 45 玉 44 と 35  
 玉 34 と 25 玉 27 香 同と 24 と 35 玉 34 と  
 45 玉 44 と 55 玉 54 と 65 玉 68 銀/79 銀 68  
 香 64 と 55 玉 54 と 45 玉 44 と 35 玉 34 と  
 25 玉 26 歩 同飛 24 と 35 玉 34 と 45 玉 44  
 と 55 玉 54 と 65 玉 68 銀/79 銀 68 歩 64 と  
 55 玉 54 と 45 玉 44 と 35 玉 37 香 同と 34  
 と 45 玉 44 と 55 玉 54 と 65 玉 68 銀/79 銀  
 68 香 64 と 55 玉 54 と 45 玉 46 歩 同飛 44  
 と 55 玉 54 と 65 玉 68 銀/79 銀 68 歩 64 と  
 55 玉 54 と 45 玉 44 と 35 玉 34 と 25 玉 29  
 香 同全/31 全 24 と 35 玉 34 と 45 玉 44 と  
 55 玉 54 と 65 玉 68 銀/79 銀 76 玉/51 王 61  
 金 41 玉 51 金 同と 31 歩成 同玉 32 歩 21 玉  
 31 歩成 12 玉 21 銀 迄 355 手

詰上図

	香			ス		と	銀	皇	一
皇	香	香	ス		ス		銀	王	二
角		香	科	科	科	銀	香	ス	三
玉				と				銀	四
								香	五
	桂			香	銀				六
					ス	ス		歩	七
				歩	ス	香			八
		銀	香		皇				九

持駒 なし

**受賞コメント 馬屋原剛**

アンチキルケというルールはほとんど馴染みがなかったのですが、上谷さんのフェアリー詰将棋 Web 通話型入門講座を受講し、ある程度理解することができました。

そしてせっかくだから第 12 回アンチキルケばか詰作品展に応募するべく過去の作品展を片っ端から見て勉強しました。

やはり私は長編作家ですから長編が作りたいたいと思いました。安易ですが、とりあえず居喰で

歩と香を交互に入手してサイクルを 2 倍にする機構を作ろうとしました。初めはよく使われると金追いを使ってみましたがうまくいかずに発表図のような金ベルト形式になりました。当初は 150 手位の作品でしたが、工夫を重ねることで 2 倍以上に手数が伸び驚きました。四苦八苦しながらも fm を操作し、解析結果を待っている時間はとても興奮しました。深夜に寝ながら考えて、いいアイデアが思い浮かぶと飛び起きて fm にお伺いを立ててという繰り返しで全く寝付けなかったのを覚えています。作家としてとても幸せな時間です。

憧れの神無七郎さんのアンチキルケ協力詰の最長手数記録を破ったのも嬉しかったです。もっとも、氏が本気を出せばもっと長手数の作品も作れるでしょうが。

実は本命だった全手順透明駒の作品よりもこちらが評価されたのは意外です。これからも伝統ルールの息抜きがてらフェアリーの長編にチャレンジしていきたいと思います。

★ 長編の部 1 位は馬屋原剛さんのアンチキルケばか詰の趣向作でした。150 号記念で開催したアンチキルケばか詰作品展は数多くの長編作品を発表することが出来ました。かつてのブームからかなりの年月が経ちましたがルールとしてはまだまだ発展の余地があるということがよく分かりました。WEB にてアンチキルケルールの入門講座を開いていただいた上谷さんにも感謝したいと思います。普通詰将棋でも長編趣向作を数多く発表されている作者ですので今後もさまざまなルールでの登場を期待したいと思います。

**たくぼん 1 位**

主催者でしたので実際に解けなかったのは残念でしたが、手順を確認していても実に良くできていると感じました。

**青木裕一 1 位**

長編作家の本領が発揮された作品。

**占魚亭 1 位**

一番印象に残っている長編。


**変寝夢 1 位**

力作。実際は力を抜いて作った作品かもしれないが。

**橋本孝治 2 位**

アンチキルケの「居喰い」を使った持駒増幅。香と歩が交互にしか得られないので、局面の

進展に慎重な比較考量が必要です。単純に手数が長いだけではなくパズル的な味わいも楽しめました。

 2位 長 16 神無七郎 2020/9

Fairy of the Forest #64-15

12pt

協力詰 131手

持駒 歩3

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
						遊	飛	玉	三
				と	銀	香			四
				歩		香		王	五
					歩	香			六
						歩		歩	七
				香	ス		ス	歩	八
					桂				九

持駒 なし

- 16歩 同玉 25角 26玉 14角 25歩
- 27歩 16玉 25角 27玉 14角 25歩
- 28歩 16玉 25角 26玉 14角 25歩
- 27歩 16玉 25角 27玉 14角 25歩
- 28歩 16玉 25角 26玉 14角 25歩
- 27歩 16玉 25角 27玉 14角 25歩
- 28歩 16玉 25角 26玉 14角 25歩
- 27歩 16玉 25角 27玉 28歩 同と
- 14角 16玉 25角 26玉 27歩 同と
- 14角 16玉 17歩 同と 25角 27玉
- 14角 25歩 28歩 16玉 25角 26玉
- 14角 25歩 27歩 16玉 25角 27玉
- 14角 25歩 28歩 16玉 25角 26玉
- 14角 25歩 27歩 16玉 25角 27玉
- 14角 25歩 28歩 16玉 25角 26玉
- 14角 24桂 27歩 16玉 25角 27玉
- 28歩 38玉 16角 27と 同角 29玉
- 18角 38玉 27角 47玉 38角 46玉
- 47歩 45玉 57桂 同と 46歩 同玉
- 47歩 56玉 46歩 47桂 同角 同玉
- 39桂 37玉 38歩 26玉 27歩 25玉
- 26歩 15玉 16歩 同桂 27桂 まで 131手

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
						遊	飛	玉	三
				と	銀	香			四
				歩		香		王	五
					歩	香	歩	料	六
				ス			桂		七
				香			歩		八
									九

持駒 なし

**受賞コメント 神無七郎**

本作はどちらかと言えば地味な作品なので、受賞の知らせは意外ですが、気に入ってくださった方がいたことは、とても嬉しく思います。投票してくださった皆様、ありがとうございます。本作は「1歩消費・2歩獲得」による持駒増幅が主題の作品です。「持駒増幅」は協力詰では昔からある機構ですが、「先行投資を要する増幅」や「多段階の増幅」については、まだ開拓の余地が多く残されていると思います。できれば過去の持駒増幅作品を系統的に調査して、まだ見たことのない増幅機構を実現したいという願望はあるのですが、それはいつのことになるでしょう……

★ 2位には神無七郎さんの協力詰が入りました。作者は地味な作品とおっしゃっていますがまさに完成品の1作。解図して解けたときの心地よさは天下一品です。

**酒井博久 1位**

巧みな駒繰り。還元玉も花を添える。

**真T 1位**

歩の増幅手順が面白い。と金を移動してもう一度繰り返すのが良い。

**たくぼん 3位**

持駒増幅手順と、その利用手順が一本の線となり、そして収束まで見事な構成です。



**3位 長2 たくぼん 2020/2**

**第119回 WFP 作品展 119-9**

協力詰 107手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
歩	金	桂	歩	銀					四
金	香	桂	金	飛	銀	銀			五
銀			香	香	香	金			六
	桂		歩	王	歩	桂		銀	七
	ス	ス	ス				飛		八
	ス		ス	ス		王			九

持駒 角

48角 58玉 59角 57玉 48角 58玉 59歩 同  
と上 同角 67玉 68歩 77玉 67歩 68と寄 同  
角 78玉 79歩 同と上 同角 77玉 68角 88玉  
86角 68と 77角 79玉 68角 88玉 57角 97  
玉 79角 88と 同角 86玉 97角 77玉 88角  
67玉 68歩 78玉 79歩 88玉 67歩 78角 89  
歩 77玉 78歩 67玉 49角 58歩 同角 78玉  
76角 58歩 67角 69玉 58角 78玉 76角 58  
歩 67角 69玉 58角 78玉 76角 58歩 67角 69玉 58  
角 78玉 76角 58歩 67角 69玉 58角 68玉  
49角 57玉 58歩 47玉 38角 58玉 47角 同  
玉 48歩 58玉 59歩 68玉 47歩 58角 69歩  
57玉 58歩 47玉 48歩 58玉 59歩 67玉 76  
角 57玉 58歩 まで 107手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
歩	金	桂	歩	銀					四
金	香	桂	金	飛	銀	銀			五
銀		角	香	香	香	金			六
	桂			王		桂		銀	七
				歩	歩		飛		八
	歩		歩			王			九

持駒 なし

**受賞コメント たくぼん**

最近では長編ばかり創っていますが、受賞は久しぶりなので嬉しいですね。本作は歩の増幅機

8pt

構が先に出来ましたのでそれを使っての超長編を目論んだのですが機構の幅が広すぎてその後の展開する場所が確保できずに、左下での金掃除物に軌道修正したものです。詰上りが見え難いので少し難解になり過ぎたのは反省材料です。

**真T 2位**

序で紛れにはまり、全く歯が立たなかった作品。詰上がりも想定と異なり、印象に残りました。

**神無太郎 2位**

不規則的な長手順がいい感じ。

**占魚亭 3位**

2020年ノーマル協力詰長編のベスト。

**3位 長35 青木裕一 2020/12**

**第12回アンチキルケばか詰作品展 9番**

8pt

アンチキルケばか詰 69手

持駒 なし

9 8 7 6 5 4 3 2 1

皇		飛	王	王					一
銀			銀	皇	皇				二
		歩	歩	歩	歩	歩	歩	桂	三
									四
		皇							五
		角							六
と	圭	王							七
									八
	王	香	ス						九

持駒 なし

88圭 99玉 98圭 89玉 81飛成 97飛成/82龍  
88圭 99玉 92龍 93龍 98圭 89玉 81龍 73  
龍/82龍 88圭 99玉 92龍 93龍 98圭 89玉  
81龍 63龍/82龍 88圭 99玉 92龍 93龍 98  
圭 89玉 81龍 53龍/82龍 88圭 99玉 92龍  
93龍 98圭 89玉 81龍 43龍/82龍 88圭 99  
玉 92龍 93龍 98圭 89玉 81龍 33龍/82龍  
88圭 99玉 92龍 93龍 98圭 89玉 81龍 23  
龍/82龍 88圭 99玉 92龍 93龍 98圭 89玉  
81龍 13龍/82龍 88圭 99玉 92龍 97桂 同  
圭/89圭 89玉/51王 43桂 まで 69手

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇			季	王	季				一
龍	龍		季	皇	皇				二
					桂				三
									四
		皇							五
		角							六
		玉							七
									八
		香	ス						九

持駒 なし

**受賞コメント 青木裕一**

アンチキルケ作品展をやるというお知らせを読んだので、何をやるか考えていたら、All-in-Shogi のアイデア段階のネタをアンチキルケでやることを思いつきました。ルールがアンチキルケ限定でなければ、この作品は生まれなかったのかもしれませんが。

新作はどんなきっかけで生まれるか分からないものです。

★ こちらの作品もアンチキルケばか詰作品展からの受賞となり主催者としては嬉しい限りです。内容も受方の連取りという新機軸が織り込まれておりすばらしい内容だと思います。

**橋本孝治 1位**

受方の連取りが見られる画期的作品。移動合で直に移動できる場所に、アンチキルケの復元を利用して移動するのも作品価値を高めています。この「寄り道移動合」とでも呼べる合駒は、他のルールでも実現可能なので、これを主題とした作品を他にも見たいですね。

**たくぼん 2位**

受方連取りという目新しい機構に出会えただけで感激です。



5位 長9 たくぼん 2020/11  
第127回 WFP 作品展 127-7

7pt

禁欲協力詰 63手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
								銀	三
					金	香	香	季	四
					香	金	ス		五
				金	香		ス	ス	六
				歩	ス	ス		ス	七
				季		王		金	八
									九

持駒 銀2歩

29金 49玉 39金 同と直 38銀 同玉 37金 28玉 38金 29玉 28金 19玉 29金 同玉 38銀 28玉 29銀 37玉 28銀 38玉 27銀 28玉 29歩 37玉 38歩 同と引 同銀 36玉 27銀 37玉 38歩 同と 26銀 48玉 37銀 39玉 28銀 48玉 39銀 49玉 38銀 48玉 49銀 37玉 48銀 27玉 28歩 26玉 27歩 36玉 37銀 27玉 28銀 38玉 39銀 37玉 38歩 27玉 28銀 26玉 27歩 36玉 37歩 まで 63手

**一乗谷酔象 1位**

解きたかったが解けず悔しい思いをした作品。2枚のと金に触れない作意に脱帽。

**真T 3位**

18 とも消す紛れにはまり解けませんでした。禁欲詰の可能性を感じる作品



6位 長 29 神無七郎 2020/3  
東京オリンピック開催? 記念作品展 第5番

6pt

受方不動玉取禁協力詰 117手

持駒 なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
				科			糸		二
				Q					三
			香	香					四
			銀	玉	角				五
				龍	龍				六
									七
									八
			歩		歩				九

持駒 なし

※53はQueenの性能を持つ攻方玉

33Q 44金 53Q 54金右 73Q 64桂 77Q 66銀 95Q 75銀 99Q 66飛 59Q 57龍 19Q 46飛 99Q 66銀 95Q 65金 51Q 54角 15Q 45飛 19Q 46龍 59Q 57銀生 99Q 66龍 19Q 46銀生 59Q 57龍 99Q 66金 95Q 65角 51Q 54金 33Q 44飛 15Q 35銀 19Q 37龍 59Q 56金 99Q 77龍 19Q 46銀 15Q 45飛 33Q 44金 51Q 54角 95Q 75龍 99Q 66龍 95Q 65龍 99Q 66金 59Q 57銀生 19Q 46飛 15Q 45角 51Q 54龍 95Q 65金 99Q 66飛 19Q 46銀生 59Q 56飛 99Q 66金 95Q 65龍 51Q 54角 15Q 35銀 19Q 46飛 59Q 56金 99Q 66龍 95Q 65角 51Q 54金 33Q 44銀 15Q 45金 51Q 54角 95Q 65龍 99Q 66金 59Q 56飛 19Q 46金 15Q 45銀 33Q 迄 117手

神無太郎 1位

少ない配置で複雑な回転を実現しているところがすばらしい。

たくぼん 次点

恐ろしく紛れがあり一筋縄ではいかない。昨年かなり苦労した印象のある作品。

7位 長 4 伊達悠 2020/7  
第123回 WFP 作品展 123-7

5pt

強欲協力詰 93手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
馬				玉		馬	科			一
香	銀	香			ス		歩	香		二
金		歩			糸		龍	香		三
				糸			香	ス		四
歩		銀	歩					歩		五
香	科	と			ス		科	ス		六
科					と			金		七
と							香	香		八
	と	と	と				歩	金		九

持駒 なし

42馬 同玉 43龍 同玉 44歩 同玉 45歩 同玉 46と 同玉 47歩 同玉 58と 同玉 68と 同玉 78と 同玉 77と 同玉 86銀 同玉 97と 同玉 89桂 96玉 88桂 95玉 94金 同玉 93銀成 同玉 92馬 同玉 81銀 同玉 72歩成 同玉 63金 同玉 64歩 同玉 65歩 同玉 77桂 64玉 76桂 53玉 65桂 52玉 64桂 41玉 31香成 同玉 21歩成 同玉 12香成 同玉 13香 同玉 14歩 同玉 15歩 同玉 16金 同玉 17歩 同玉 28金 同玉 27飛 同玉 19桂 37玉 38歩 同玉 27銀 37玉 26銀 同玉 38桂 35玉 27桂 34玉 46桂 43玉 35桂 42玉 54桂 41玉 53桂 生 51玉 43桂 生 まで 93手

神無太郎 3位

WFPでの復活を祝して。

橋本孝治 3位

2桂追い2つが合体した四桂詰。四桂詰というと桂4枚が群れになって玉を追う物という固定観念がありましたが、この作品は見事にそれを打破してくれました。条件作も条件の満たし方次第でお洒落な作品になるんですね。

占魚亭 次点

玉座還元四桂詰に驚愕でした。



7位 長 18 神無七郎 2020/1  
 ちょっと早い 2020 年年賀詰作品展参考図

5pt

AntiAndernach協力詰 57手  
 持駒 なし

											一
											二
											三
											四
											五
					王	角	科	銀	歩		六
											七
											八
											九

持駒 歩3

57歩 67玉 68歩 同玉 56歩 転 57歩 成転 66  
 と転 57歩 同角 77玉 66角 76玉 77歩 87  
 玉 88歩 同玉 76歩 転 77歩 成転 86と 転 77  
 歩 同角 97玉 86角 87玉 88歩 76玉 77歩  
 67玉 68歩 同玉 76歩 転 77歩 成転 66と 転  
 77歩 同角 57玉 66角 47玉 48歩 38玉 39  
 歩 同玉 47歩 転 48歩 成転 37と 転 48歩 同  
 角 28玉 37銀 27玉 36銀 16玉 17歩 同玉  
 18歩 16玉 28桂 まで 57手

青木裕一 2位

この配置で長編ですか……。

変寝夢 3位

趣向自体は想定内だが、繰り返しの多さが想  
 定外



9位 長 3 青木裕一 2020/4  
 第121回 WFP 作品展 121-9

3pt

安南詰 67手 ※利き二歩有効

											一
		銀			香	馬	桂				二
				香		王	香				三
											四
							王				五
					香	香	馬				六
				香		桂	香				七
				龍							八
											九

持駒 歩4

※連続王手の千日手 (同一局面 4回)  
 は禁手

24歩 33玉 23歩 成 同玉 25歩 24歩 同歩 33  
 玉 23歩 成 同玉 25歩 24歩 同歩 33玉 23歩  
 成 同玉 25歩 24桂 同歩 33玉 23歩 成 同玉  
 25歩 24歩 同歩 33玉 23歩 成 同玉 25歩 24  
 歩 同歩 33玉 23歩 成 同玉 25歩 24桂 同歩  
 33玉 23歩 成 同玉 25歩 24歩 同歩 33玉 23  
 歩 成 同玉 25歩 24歩 同歩 33玉 23歩 成 同  
 玉 25歩 24桂 同歩 33玉 45桂 42玉 34桂  
 同香 54桂 同龍 33桂 成 同玉 23歩 成 同玉  
 35桂 まで 67手

占魚亭 2位

「最後の審判」応用作。結果稿を読み、感嘆  
 しました。





9位 長 14 小林看空 2020/5  
Fairy of the Forest #63-05

9位 長 22 たくぼん 2020/1  
強欲な世界 PART10 ④

3pt

3pt

協力詰 77手

強欲協力詰 73手

金	銀	金	飛	飛	銀	玉	銀	金	
香		香	金	香	桂	桂		香	
	角		銀			と	と		
		桂	玉	桂	入	歩	と		

歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	飛
香	入	入	入	入	入	入	桂	金	
馬			入	香	と	香	馬	銀	
銀	玉	角	と	香	馬	香			
桂	香	香	桂	と	龍	桂			

持駒 角歩2

持駒 なし

87角 78歩 同角 58玉 48と 同玉 38と上 58玉 48と 同と 69角 49玉 58角 39玉 38と 同玉 49角 29玉 38角 18玉 27角 29玉 18角 38玉 29角 49玉 38角 58玉 49角 69玉 58角 78玉 69角 88玉 89歩 98玉 87角 89玉 98角 78玉 89角 69玉 78角 58玉 69角 49玉 58角 38玉 49角 29玉 38角 18玉 27角 29玉 18角 38玉 39歩 49玉 27角 38角 同角 58玉 49角 69玉 58角 78玉 69角 89玉 78角 98玉 87角 89玉 98角 88玉 89歩 78玉 87角打 まで 77手

97銀 同玉 98香 同玉 89角 99玉 88銀 同玉 78と 89玉 79と 同玉 78金 同玉 58龍 同と 68金 同全 同と 同玉 59銀 69玉 58銀 同玉 48と 同玉 49香 39玉 28馬 49玉 39馬 同玉 28銀 38玉 27銀 同玉 17金 37玉 27金 同玉 17飛 26玉 16飛 25玉 26歩 同と 同飛 35玉 36歩 同と 同飛 45玉 46歩 同と 同飛 55玉 56歩 同と 同飛 65玉 66歩 同と 同飛 75玉 76歩 同と 同飛 85玉 86歩 同金 同飛 95玉 85金 まで 73手

酒井博久 2位

角追いに終始するのがよい。初手=最終手もポイント。

一乗谷酔象 2位

2回の強欲な世界でたくぼんさんの力作を多数楽しませていただいた。石畳に近い初形からの煙が印象に残る。



9位 長39 神無七郎 2020/12  
第12回アンチキルケばか詰作品展 13番

アンチキルケ協力詰 209手

										一
										二
										三
										四
										五
歩	歩	歩	歩	桂	歩	歩	桂			六
歩		と		と				歩		七
と	と	と	と	と		王		全		八
										九

持駒 なし

28 成銀 39 玉 38 成銀 29 玉 39 成銀 18 玉  
29 成銀 27 玉 18 成銀 37 玉 27 成銀 38 玉  
48 と 39 玉 38 と 29 玉 28 と 19 玉 18 と 29  
玉 19 と 38 玉 37 成銀 48 玉 47 成銀 38 玉  
28 と 39 玉 38 と 49 玉 48 と 59 玉 58 と右  
49 玉 59 と 38 玉 48 と 27 玉 37 と 28 玉 27  
と 38 玉 37 成銀 48 玉 47 成銀 59 玉 58 と寄  
49 玉 48 と 39 玉 38 と 29 玉 28 と寄 19 玉  
18 と 29 玉 19 と 38 玉 37 成銀 48 玉 47 と  
58 玉 68 と 59 玉 58 と 49 玉 48 と寄 39 玉  
38 と 49 玉 39 と 58 玉 57 と 68 玉 67 と右  
58 玉 48 と 59 玉 58 と 69 玉 68 と寄 79 玉  
78 と右寄 69 玉 79 と 58 玉 68 と上 48 玉 47  
成銀 59 玉 58 と 69 玉 68 と寄 79 玉 78 と右  
寄 69 玉 79 と 58 玉 57 成銀 59 玉 69 と 48  
玉 58 と 38 玉 28 と引 39 玉 29 と引 49 玉

48 と 59 玉 58 と 69 玉 68 と寄 59 玉 69 と  
48 玉 58 と 37 玉 47 と 27 玉 18 と左 38 玉  
37 と 48 玉 47 成銀 58 玉 57 と 68 玉 78 と  
寄 69 玉 68 と 59 玉 58 と寄 49 玉 48 と 39  
玉 38 と寄 49 玉 48 成銀 59 玉 49 成銀 68 玉  
67 と左 78 玉 77 と 89 玉 88 と 79 玉 78 と  
寄 69 玉 68 と 79 玉 69 と 88 玉 87 と 89 玉  
79 と 98 玉 88 と上 99 玉 98 と 89 玉 99 と  
78 玉 88 と引 79 玉 89 と引 68 玉 58 成銀 77  
玉 67 成銀 87 玉 98 と右 78 玉 77 成銀 79 玉  
89 と 68 玉 78 と 69 玉 68 と 59 玉 58 と寄  
49 玉 48 と左 59 玉 49 と 68 玉 67 成銀 78  
玉 77 成銀 89 玉 88 と 79 玉 78 と 69 玉 68  
と 79 玉 69 と 88 玉 87 成銀 89 玉 96 成銀  
/79 成銀 同玉/51 玉 52 歩 42 玉 34 桂 41 玉  
42 桂成 迄 209 手

3pt 変寝夢 2位

203手目を指した瞬間スーっとした。

13位 長10 たくぼん 2020/2  
Fairy of the Forest #62-02

2pt

協力詰 75手

持駒 なし

										一
										二
										三
銀	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	飛		四
歩	歩									五
歩								飛		六
										七
王										八
又	香	香						玉		九

持駒 歩8

18 飛 97 玉 17 飛 96 玉 16 飛 26 歩 97 歩 同  
玉 17 飛 27 歩成 98 歩 96 玉 16 飛 26 と 97  
歩 同玉 17 飛 37 と 98 歩 96 玉 16 飛 36 と  
97 歩 同玉 17 飛 47 と 98 歩 96 玉 16 飛 46  
と 97 歩 同玉 17 飛 57 と 98 歩 96 玉 16 飛  
56 と 97 歩 同玉 17 飛 67 と 98 歩 96 玉 16  
飛 66 と 97 歩 同玉 17 飛 77 と 98 歩 96 玉  
16 飛 76 と 97 歩 同玉 17 飛 87 と 98 歩 86  
玉 87 香 96 玉 16 飛 87 玉 17 飛 96 玉 16 飛  
86 香 97 歩 同玉 98 歩 87 玉 17 飛 96 玉 97

歩 まで 75 手

酒井博久 3 位

シンプルな仕上げを買う。



14 位 長 1 変寝夢 2020/1  
第 118 回 WFP 作品展 118-7

駒全マネ禁協力白玉詰 66 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
								龍		五
										六
										七
糸									王	八
王										九

持駒 歩17

「19 歩 17 玉 18 歩 同玉」×16  
19 歩 同玉 まで 66 手

占魚亭 次点

駒全マネ禁入門にぴったりの超易しい長編。

14 位 長 5 馬屋原剛 2020/8  
第 124 回 WFP 作品展 124-7

1pt

詰将棋 241 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

	香	香		銀						一
糸	糸	糸	歩		歩				馬	二
				桂	桂	銀				三
						金				四
					桂				馬	五
				歩	桂					六
					銀					七
					玉		龍			八
香	香	香	香							九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

※透明駒:攻方1枚、受方1枚

連続王手の千日手(同一局面4回)は禁手

1pt

「-X」×241 まで 241 手

変寝夢 次点

透明駒使用の長編趣向作が可能であることを示した点は大きい。盤面無配置で透明駒が 1 + 3 8 の作品も完全作として存在しているんだろなあ、きっと。手数は?だが。いつか 3×3 の盤で先手持駒歩 2 枚透明駒 0 + 1 の手数ぐらい確認することができたらなあと思う、当然 PC の助けなしでは無理だけど。

14 位 長 8 真 T 2020/10  
第 126 回 WFP 作品展 126-8

1pt

悪魔詰 51 手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
									金	四
						金		香		五
										六
						角	歩	歩	王	七
								飛	角	八
									銀	九

持駒 飛金桂

16 金 同玉 96 飛 86 金 同飛 76 金 26 金 17 玉 16 金 同玉 76 飛 66 金 26 金 17 玉 16 金 同玉 66 飛 56 金 26 金 17 玉 16 金 同玉 56 飛 46 金 26 金 17 玉 16 金 同玉 46 飛 36 金

26 金 17 玉 16 金 同玉 36 飛 26 金 同飛 17 玉 16 飛 同玉 26 金 17 玉 16 金 同玉 26 金 17 玉 16 金 同玉 25 角 17 玉 29 桂 まで 51 手

**橋本孝治 次点**

久々に見る悪魔詰の楽しい趣向作。ただ、その裏には持駒が1枚多いと不詰になる恐ろしい逃れ筋が隠れています。優しい表の顔と、恐ろしい裏の顔。セットで記憶に残したい作品です。



14位 長 37 神無七郎 2020/12  
第12回アンチキルケばか詰作品展 11番

アンチキルケばか詰 179手  
持駒 なし


持駒 なし

88 銀直 78 玉 79 銀 89 玉 78 銀 同と/73 と  
88 飛 79 玉 78 飛 89 玉 98 銀 99 玉 79 飛 88 玉 89 銀 99 玉 78 銀 98 玉 99 飛 88 玉 89 銀 79 玉 98 銀 78 玉 89 銀 68 玉 98 飛 79 玉 88 銀 78 玉 99 銀 88 銀 同銀/79 銀 89 玉 78 銀 79 玉 99 飛 88 玉 89 銀 79 玉 98 銀 78 玉 89 銀 68 玉 98 飛 79 玉 88 銀 68 玉 99 銀 79 玉

68 銀 同と 88 銀 78 玉 99 銀 88 銀 同銀/79 銀 89 玉 78 銀 同と 99 飛 88 玉 89 銀 79 玉 78 銀 88 玉 89 銀 79 玉 98 銀 78 玉 89 銀 68 玉 98 飛 79 玉 88 銀 78 玉 99 銀 88 銀 同銀/79 銀 89 玉 78 銀 79 玉 99 飛 88 玉 89 銀 79 玉 98 銀 78 玉 89 銀 68 玉 57 銀 同角生/22 角 98 飛 79 玉 88 銀 78 玉 99 銀 88 銀 同銀/79 銀 89 玉 78 銀 79 玉 99 飛 88 玉 89 銀 79 玉 98 銀 78 玉 89 銀 68 玉 57 銀 同歩成 98 飛 79 玉 88 銀 78 玉 99 銀 88 銀 同銀/79 銀 89 玉 78 銀 79 玉 99 飛 88 玉 89 銀 79 玉 98 銀 78 玉 89 銀 68 玉 98 飛 79 玉 68 銀 同と 88 銀 78 玉 99 銀 88 銀 同銀/79 銀 89 玉 78 銀 同と 99 飛 88 玉 98 飛 79 玉 99 飛 89 と 68 銀 78 玉 98 飛 88 と 59 銀/79 銀 89 玉 99 飛 同と/93 と 78 銀 88 玉 89 銀 79 玉 88 銀 68 玉 79 銀 59 玉 68 銀 48 玉 57 銀 37 玉 46 銀 36 玉 45 銀 35 玉 44 銀 45 玉 57 桂 34 玉 43 銀生 33 玉 42 銀生 23 玉 24 歩 14 玉 15 歩 13 玉 23 歩成 迄 179 手

**たくぼん 次点**

狭いところで巧みに駒を操り、進路を開拓していく様が楽しめました。

14位 長 41 神無七郎 2020/12  
ちょっと早い2021年年賀詰作品展 3番

強欲協力詰 63手

受方持駒 なし


持駒 歩11

47 歩 36 玉 37 歩 同玉 38 歩 同玉 46 歩 27 玉 45 角 37 玉 38 歩 46 玉 47 歩 同玉 48 歩 同玉 49 歩 同玉 67 角 38 玉 56 角 37 玉 38 歩 28 玉 29 歩 同玉 37 歩 18 玉 45 角 17 玉 18 歩 16 玉 34 角 27 玉 16 角 37 玉 38 歩 47

玉 25 角 38 玉 16 角 47 玉 25 角 56 玉 34 角  
 65 玉 43 角成 75 玉 42 馬 53 歩 同馬 85 玉  
 86 歩 74 玉 52 馬 84 玉 85 馬 93 玉 75 馬 94  
 玉 76 馬 95 玉 85 馬 迄 63 手

**真T 次点**

馬を作るべく角と玉の距離をとりつつ運用する手順が面白い。収束も決まって気持ちいいです。

**【長編部門・総評】**

**変寝夢**

このジャンルでこんなに早く透明駒が出てくるとは思わなかった。


**橋本孝治**

今期の長編も充実。「アンチキルケ作品展」の企画で長編が多く発表されたのも嬉しかったです。アンチキルケのルールはよく練られていたので、潜在能力はとても高く、ブームが過ぎてしまったのが勿体ないと改めて思いました。

**【推理将棋・プルーフゲーム 部門】**

投票者：一乗谷酔象、占魚亭、たくぼん、NAO、はなさかしろう、ミニベロ 計6名

投票者は6名。今回の候補作は43作。昨年に比べて増加しており作品発表も軌道に乗ってきているようだ。1位はベテラン・ミニベロ氏が渡辺秀行氏との接戦を制して獲得。今回は2作が抜けていたようです。3位は1位票を獲得した Pontamon 氏の作品が入りました。

 **1位 推 43 ミニベロ 2020/11**

**詰将棋メモ 第134回出題 134-3  
 金と金の間 12手**

**13pt**

「この12手目で詰みだね」  
 「おお、金と金の方に着手とは、お見事でした」  
 ※  
 「珍しい終局図だね。成る手もなかったし」  
 「玉の隣に指した3手目がまずかったかな」

さて、どんな将棋だったのでしょうか。

景気のいい詰め上がりを見つけてくださいね！

※12手目の駒が 前後か左右に、金に挟まれている詰め上がり

(条件)

- ・12手で詰み
- ・最終手は、金と金の間
- ・3手目は、玉の隣
- ・成る手なし

68 玉 34 歩 78 銀 55 角 36 歩 28 角不成  
 56 歩 57 飛 46 歩 同角不成 79 玉 59 飛不成  
 まで 12手



後手の持駒：歩

9	8	7	6	5	4	3	2	1		
皇	科	飛	王	金	銀	科	皇		一	
	飛								二	
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三	
						歩			四	
									五	
				歩	皇	歩			六	
歩	歩	歩	歩				歩	歩	七	
	角	銀							八	
香	桂	玉	金	銀	金	銀	桂	香	九	

持駒 なし

**受賞コメント ミニベロ**

拙作 推 43 金と金の間 12手が一位とのこと。投票して下さった皆様、ありがとうございました。望外の高評価に驚いています。自分の中では「4手前のアリバイ・オマージュ12手」のほうがインパクトはあるかな、なんて思っていたのですが、自作の評価は難しいですね。この受賞を励みに、ますます精進したいと思います。ありがとうございました。

★ 2020 年度推理将棋・PG 部門の 1 位はミニベロさんの金と金の間です。正解者 6 名の超難解作。ヒントなしだと正解が入ったのかどうか……。先手の金の間というのが意表を付きますね。ともあれ素晴らしい作品でした。

**はなさかしろう 1 位**


ミニベロさんの豪快な作品。詰み形の楽しさは推理将棋の華ですね。

**たくぼん 1 位**

実際に解けませんでしたが、昨年度の謎解きでは No.1

**NAO 2 位**

受駒の効きに最終手の不成を指す謎解きの秀作。

 **2 位 推 17 渡辺秀行 2020/11**

**第 134 回 WFP 作品展 134-2**

**3 筋の歩突きまで 11 手**

**12pt**

「11 手目 3 筋の歩突きまでで詰めたよ。33 に角が成ることはなかったよ」

「最後の歩は成ったのかい？」

「いや、歩を成る場合は歩突きとは言わずに歩成と言うよ」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・ 11 手で詰み
- ・ 最終手は 3 筋の歩突きで、歩成ではない  
角は 33 で成らなかった

76 歩 52 玉 33 角不成 44 歩 22 角成 43 玉  
14 角 34 玉 23 馬 35 玉 36 歩 まで 11 手

後手の持駒：なし

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科	爵	帝		帝	爵	科	皇	
二		遊								
三	糸	糸	糸	糸	糸			馬	糸	
四						糸			角	
五							王			
六			歩				歩			
七	歩	歩		歩	歩	歩		歩	歩	
八								飛		
九	香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	

持駒 歩2

**受賞コメント 渡辺秀行**

選んで頂いてありがとうございます。突き歩で詰める形を色々弄っていて発見した手順です。非限定と空き王手の余詰を同時に防ぐ追加条件の発見は運が良かったです。

★ 2 位は渡辺秀行さんの「3 筋の歩突きまで」。本作の素晴らしいのはまさに詰上り。見たことのない詰上りでインパクト十分でした。

**ミニベロ 1 位**

この詰め上がりは初めてだと思う。くもの糸に絡み取られたような玉

**NAO 1 位**

開き王手を匂わせながら、中段玉を突き歩で詰ます手順に痺れた。玉の経路が見えづらい難問。

**たくぼん 3 位**

この詰上りは見たことがない (驚)

 **3 位 推 23 Pontamon 2020/5**

**詰将棋メモ 第 128 回出題 128-2**

**8 手で負けない初手 10 手**

**6pt**

「8 手で負けてばかりで悔しくて、研究したら 8 手では負けない初手を発見したよ」  
「8 手では負けない初手？初手で何を指しても 7 手詰め手順で詰むと思うけど…」  
「その初手を指しても 59 地点の駒成りの 10 手で負けちゃった」

(条件)

- ・10手目に59への駒成で詰んだ
- ・初手は8手では負けない手

66歩 34歩 65歩 77角不成 68金 同角不成  
48玉 69金 38金 59角成 まで 10手

後手の持駒：歩

9	8	7	6	5	4	3	2	1		
皇	科	飛	王	王	王	飛	科	皇	一	
	飛								二	
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三	
							歩		四	
			歩						五	
									六	
歩	歩			歩	歩	歩	歩	歩	七	
	角				玉	金	飛		八	
香	桂	銀	王	皇		銀	桂	香	九	

持駒 なし

#### 受賞コメント Pontamon

拙作の「8手で負けない初手」が3位受賞とのこと、投票ありがとうございます。目先の変わった条件が評価されたのではないかと想像しています。

★ 3位はPontamonさんの「8手で負けない初手」です。条件の目新しさが評価されました。詰将棋メモの担当者として推理将棋界を引っ張っている作者には感謝しかありません。さらなる楽しい作品を期待しています。

#### 占魚亭 1位

「初手は8手では負けない手」という条件が上手い。

#### はなさかしろう 次点

最後まで迷ったので。

4位 推5 はなさかしろう 2020/10  
第126回WFP作品展 126-6  
推理将棋×透明駒 #1 (3解)

[条件]

- ・駒2枚を透明化した
- ・3手で詰んだ

※上記2条件を満たす3解のうち、例示した解「31X - X 21銀 まで3手」以外の2解を解答してください。

5pt

#### 一乗谷酔象 1位

実戦初形に透明駒を適用するアイデアが面白い。新ルール初出で余詰であったのは残念だが、作意余詰含め6種の解はどれも意外性のある手順でした。

5位 推30 ミニベロ 2020/7

詰将棋メモ 第130回出題 130-3

三捨利警部の推理 (4手前のアリバイ・オマー  
ジュ) 12手

4pt

「警部、またまた4手前のアリバイ事件です。  
8手目と12手目は、同一駒を同一地点に着  
手されています」  
「またかね。もう4手前のアリバイは、  
アリバイとして認められないと判例も出ている  
んだよ」  
「ところが今度は、11手目に玉が動いている  
んです」

「なに！それは不思議だ。  
それなら幻の13手目に、直前にいた地点に  
逃げられるはずだが・・・」  
「当然成る手はありません。いったいどうなっ  
ているのでしょうか」  
「もしかしたら、あの手を使ったのかもしれん」

三捨利警部は何か閃いたのででしょうか。  
皆さんも一緒に、このカラクリを解いてくださ  
いね。

(条件)

- ・駒成なく12手で詰み
- ・8手目と12手目は、同一駒を同一地点に着手
- ・11手目は、「玉」

76歩 32飛 33角不成 同飛 68玉 37飛不成  
33歩 38飛不成 77玉 33飛不成 88玉 38飛  
不成 まで 12手

#### たくぼん 2位

インパクトではNO.1でした。難解で解けませ  
んでしたが。

#### はなさかしろう 次点

最後まで迷ったので。

6位 推37 NAO 2020/9

詰将棋メモ 第132回出題 132-4

高飛車くん 9手

3pt

「見たかい。俺の5段飛車」  
「得意の高飛車戦法だね。たったの9手で詰みか。5段目の飛車より後の4筋の角が勝負を分けたね」  
(条件)

- ・9手で詰んだ
- ・5段目の飛の手より後に4筋の角の手を指した

76歩 42飛 33角不成 52金左 42角不成 41玉 35飛 44角 31飛成 まで9手

はなさかしろう 2位

簡素条件で盲点を突くような作品もまた推理将棋の楽しいところです。

6位 推38 渡辺秀行 2020/9  
詰将棋メモ 第132回出題 132-6  
嘘吐き94問題 9手

3pt

- ・9手で詰み
  - ・以下のうち3つが正しく1つが嘘
- 2手目 62飛  
3手目 33角生  
6手目 42玉  
9手目 同角成
- ※嘘の条件を解答するのではなく、嘘条件以外の3つの条件を満たす手順を解答してください。

76歩 62飛 33角不成 42金 同角不成 52玉 41金 51金 同角成 まで9手

占魚亭 2位

面白い出題方法。

8位 推1 はなさかしろう 2020/1  
第118回WFP作品展 118-9  
All-in-推理 Shogi 問1 6手

2pt

- [条件]
- ①6手で詰み
  - ②5筋に着手した

54v歩 55歩 56v歩 57歩成 56v歩 58v玉 まで6手

占魚亭 3位

きれいな手順。

8位 推29 けいたん 2020/7  
詰将棋メモ 第130回出題 130-2  
56馬まで 10手

2pt

「56馬まで10手で詰みか」  
「初手は6筋の着手だったな」  
「不成はなかったね」

(条件)

- ・10手目の56馬で詰み
- ・初手は6筋
- ・不成なし

68玉 34歩 76歩 88角成 56歩 45角 57玉 66馬 46玉 56馬 まで10手

はなさかしろう 3位

オーソドックスで感じの良い問題でした。

10位 推2 はなさかしろう 2020/1  
第118回WFP作品展 118-10  
All-in-推理 Shogi 問2 8手

1pt

[条件]

- ①8手で詰み
- ②すべての着手は通常将棋ルールの合法手だった
- ③飛の手に対して成の手で応じたことがあった
- ④ひとつの枡の斜め隣への着手が先後通算3手続いたことがあった

76歩 34歩 58飛 88角成 68玉 95角 77桂 同馬 まで8手

たくぼん 次点

解けませんでしたので1票。

10位 推26 NAO 2020/6  
詰将棋メモ 第129回出題 129-2  
隅と端の攻防 10手

1pt



「さっきの将棋、10手目の初王手で詰んだって？」

「19地点の手より後に、1筋の手を指したよ」  
「なるほど。隅と端の攻防で勝負が決した訳か」

(条件)

- ・8手で詰んだ10手目の初王手で詰んだ
- ・19地点への着手より後に1筋に着手した

48玉 34歩 38玉 66角 56歩 39角不成  
18香 19銀 16歩 28銀成 まで 10手

はなさかしろう 次点

最後まで迷ったので。

## 【推理将棋・PG部門 総評】

橋本孝治

この部門では、はなさかしろう氏の意欲的な試み (All-in-Shogi や透明駒との組み合わせ) が印象に残りましたが、作品としてはまだこなれていない感じがしました。ということで、今回この部門の投票は見送ります。

はなさかしろう

まずなにより、Pontamonさんの詰将棋メモの運営に、今年も引き続き大感謝です。そして、ベテラン作者の方々のオーソドックスに楽しめる問題が印象に残りました。

## 【総評】

真T

Fairy TopIXに投票します。よろしくお願ひします。推理将棋・プルーフゲームはほとんど見ていないのでパスします。

変寝夢

筆無精なので早めに投票します。もう暑くなってきそうですね。年々季節感なくなってますよねえ。WFP気長に待ってまーす。

橋本孝治

投票の対象にはなっていませんが、去年は重要な図が発表されました。soga氏の「計算機を作ろう」と題された詰将棋コンピュータです。

<https://uso-800-plus-alpha.hatenablog.com/entry/2020/01/01/224401>

[hatenablog.com/entry/2020/01/01/224401](https://uso-800-plus-alpha.hatenablog.com/entry/2020/01/01/224401)

完全性は検証されていませんし、何か“プログラム”を与えないと動かないので、「解答募集できる」という意味での「詰将棋」ではありません。もし“研究賞”があればぜひ推薦したいですね。標準的な盤駒の制約外の詰将棋は散発的に発表されていますが、私はこれがもっと大きな動きになることを期待しています。9×9の盤と40枚の駒は私たちに大きな恵みを与えてくれましたが、そろそろ私たちが揺りかごの外に出て、広い世界に目を向けて良い頃だと思います。

上谷直希

自分が真Tさんの大ファンであることを再確認しました。

はなさかしろう

平素よりたいへんお世話になっております。WFPをいつも楽しく拝読しています。推理将棋は割と満遍なく解いているので投票します。

ミニベロ

全部見たわけでもなく、ルールの方から不明なものもありますが、一応投票いたします。

高坂研

去年は、馬屋原さんが透明駒作家として活躍した一年でした。

神無太郎

中編部門と長編部門の投票です。短編部も見ましたが、これはというのはありませんでした。

占魚亭

見直していて、2020年は面白い中編が多かったと思いました。

## 解答募集締切一覧

ネットでのフェアリー詰将棋の解答募集締切一覧です。締切日が早いもの順です。解答先は各々異なりますのでお間違えにないように。

### 2020年6月10日(木)

#### 推理将棋第139回出題

推理将棋 3題

### 2021年6月15日(火)

#### 第131回WFP作品展

フェアリー作品 11題

### 2021年8月15日(日)

## 第 132 回 WFP 作品展

フェアリー作品 11 題

### 作品募集一覧

#### 「(ライトな) フェアリー短編コンクール」作品募集

7月上旬に「(ライトな) フェアリー短編コンクール」を私のブログ「占魚亭残日録」で開催します(『WFP』にも出題稿と結果稿を投稿予定)。条件は下記の通りです。

・フェアリー作品 (フェアリーの解釈は投稿者に任せます)

※要は「フェアリー詰将棋以外も受け付ける」ということです。

・手数は 10 手まで

・フェアリー駒 (透明駒、Grasshopper、Imitator など)・変則盤・複合ルール (例: 安南キルケ、Andernach-Isardama といったもの) は不可

・石・穴の使用は可

・非標準駒数は可

投稿締切は 6 月 30 日 (水)。

投稿数は 1 人 1 作とさせていただきます (募集期間内であれば差し替えは可能)。

自作解説を明記のうえ、下記のどちらかの方法で占魚亭までお願いします。

①メール: sengyotei■gmail.com (■を@に変えてください)

②Twitter の DM

なお、投稿作の検討はこちらではしません。投稿、お待ちしております。

### Fairy of the Forest #67

課題: 自由課題 協力詰

投稿先: →酒井博久 (sakai8kyuu@hotmail.com)

出題: WFP7 月号

詳細は P.31 をご覧下さい

#### 【あとがき】

今年も何とか FairyTopIX2020 お気に入り投票結果発表を終えてホッとしています。昔に比べて

投票者数もある程度増えてきましたので一安心です。過去投票頂いた方にはお願いメールを出させて頂いておりますが、ちょっと催促するようで申し訳ない気持ちもありますが、締め切り間際には忘れていらっしゃる方もいてそれなりの効果はあるようです。

上谷さんがWEBで開催されている入門講座も好評のようで私も透明駒編に参加させていただきましたが大変分かりやすく聞かせていただきました。

WFPは難しすぎて分からないという声は昔からあります。いかに敷居を下げて新たな参加者を増やすのかその辺りの課題克服に向けての道の道になっています。その他、誌上でもそういったものやっていたらと思います。

ご意見、ご要望がありましたらメールにてお知らせください。

たくぼん

2021 年 第 155 号

### Web Fairy Paradise

非売品

令和三年五月号

令和三年五月廿日発行

発行所 愛媛県新居浜市

発行兼編集人 須川卓二

発行所 Web Fairy Paradise 編集部

問合先

須川卓二 takuji@dokidoki.ne.jp